

平成23年度

私たちの生活と “よさん”



全樹植樹記念の森



豊見城市

発行にあたり



豊見城市長 宜保晴毅

市民の皆様には、日頃から市政運営に対しご理解とご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

さて、本年度も予算に盛り込まれたそれぞれの分野の事業を市民の皆様にご具体的に知らせするため、予算の内容をわかりやすく解説した『平成23年度私たちの生活と“よさん”』を作成いたしました。

本書は、予算の使いみちをわかりやすい言葉、図表、写真等で解説することにより、市民と行政が情報を共有し、行政課題解決のための施策を共に考え、共に行動し、市民との協働によるまちづくりを積極的に推進することを目的としています。

本書が、本年度の市の重要施策や市政運営の説明資料としての役割を果たし、よりよいまちづくりのための議論の一助として、多くの皆様が有効に活用されますことを期待いたします。

本書の掲載内容等について改善すべき箇所があるかと思えます。お気づきの点がございましたら、ご遠慮なくご意見を頂ければ幸いです。

平成23年6月

目 次

発行にあたり	
目 次	i
事業別一覧表	iv
基本計画	1
予算編成の手法	2
本書のキーワード	3
本書の見方	4
平成23年度予算規模	5
平成23年度一般会計予算内訳	6
豊見城市のよさんを家計にたとえると!?	8

I 平成23年度歳入予算の状況

市税について(収入)	9
------------	---

II 平成23年度歳出予算の状況

1 協働と交流によるまちづくり

1-1 コミュニティの振興	
コミュニティの振興	11
1-2 協働のまちづくり	
協働のまちづくり	11
1-3 交流の促進	
県外・国際交流の促進	16
1-4 平等参画社会の形成	
人権意識の普及	18
男女共同参画社会の形成	19
1-5 平和行政の推進	
平和行政の推進	20

2 子どもが活きる学びと文化のまちづくり

2-1 教育の充実	
幼児教育・義務教育の充実	21
2-2 子育て環境の充実	
子育て環境の充実	30
2-3 地域文化の振興	
地域文化の振興	37
2-4 生涯学習社会の確立	
生涯学習社会の確立	39

3 共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

3-1 健康づくりの推進	
保健・医療体制の充実	43
スポーツ・レクリエーションの振興	53
3-2 福祉の充実	
地域福祉の体制充実	57
高齢者福祉	57
障害者福祉	62
生活保護	65

4 持続可能な環境と安心・安全のまちづくり

4-1 自然環境の保全と活用	
自然環境の保全と活用	67
4-2 公害対策と環境衛生	
公害問題への対応	67
環境衛生対策の推進	69
4-3 環境共生のまちづくり	
環境共生のまちづくり	74
4-4 災害に強いまちづくり	
防災都市づくり	74
防災体制の整備と国民保護への対応	75
4-5 総合的な危機管理体制の強化	
防犯体制の強化	76
交通安全対策の推進	76
消防と救急体制の充実	77

5 地域特性を活かした産業創造のまちづくり

5-1 地域産業の活性化	
農業・水産業の振興	81
商業の振興	86
製造・物流業の振興	87
5-2 新たな産業の創造	
観光・リゾート産業の振興	88
新産業の育成・創出	89
5-3 雇用の安定と促進	
雇用の安定と促進	90

6 都市とみどりが調和するまちづくり

6-1 快適で暮らしやすいまちの形成	
計画的な土地利用の推進	91
調和のとれた市街地の整備	92
6-2 生活と産業を支える都市基盤の整備	
道路網等の整備	94
公共交通サービスの維持・向上	97
公園・緑地の整備	98
水の安定供給	100
下水道の整備	101

7 計画の推進のために

7-1 行政運営の工夫	
行政運営の工夫	103
7-2 行財政の進行管理	
行財政の進行管理	110

資料編

市の財政状況

市の予算の動き(当初予算額)	113
市の財政力・経常収支比率	115
実質公債費比率	116
市債(市の借金)の動き	117
基金(市の貯金)の内訳・動き	118
補助金の一覧	119
豊見城市行政機構図	122
テレフォンガイド	123

事業別一覧表

1 協働と交流によるまちづくり

1-1 コミュニティの振興				平成23年度 予 算 額	頁
コミュニティの 振興	1	自治会活動の支援	協働のまち推進課	4,736万円	11
	2	市民団体活動支援事業	協働のまち推進課	108万円	11
1-2 協働のまちづくり					
協働のまちづくり	3	情報公開及び個人情報保護審議会・審査会の開催	総 務 課	14万円	11
	4	豊見城市広報番組の放送委託	総 務 課	101万円	12
	5	広報「とみぐすく」の発行	総 務 課	1,174万円	12
	6	「(仮称)市民ハンドブック」の発行	総 務 課	73万円	12
	7	平成23年度「私たちの生活と“よさん”」の発行	財 政 課	89万円	12
	8	政務調査費	議 会 事 務 局	288万円	13
	9	会議録の作成及び公表	議 会 事 務 局	293万円	13
	10	議会だよりの発行	議 会 事 務 局	292万円	14
	11	明るい選挙推進啓発活動	選挙管理委員会	10万円	15
	12	選挙事務	選挙管理委員会	136万円	15
1-3 交流の促進					
県外・国際交流 の促進	13	姉妹都市交流	生涯学習振興課	473万円	16
	14	韓国学生交流事業	生涯学習振興課	7万円	17
	15	第5回世界のトミグスクンチュ歓迎会	企 画 調 整 課	100万円	17
1-4 平等参画社会の形成					
人権意識の普及	16	無料相談	協働のまち推進課	79万円	18
	17	女性相談員活動強化事業	児 童 家 庭 課 協働のまち推進課	412万円	18
男女共同参画社会の形成	18	男女共同参画社会の推進	協働のまち推進課	31万円	19
1-5 平和行政の推進					
平和行政の推進	19	青少年の平和学習交流	生涯学習振興課	31万円	20

2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり

2-1 教育の充実				平成23年度 予 算 額	頁
幼児教育・義務 教育の充実	20	豊崎小学校新築事業	学 校 施 設 課	129,559万円	21
	21	豊崎幼稚園新築事業	学 校 施 設 課	15,568万円	21
	22	学校施設の整備	学 校 施 設 課	2,630万円	21
	23	豊崎小学校・幼稚園 工事監理・現場技術業務	学 校 施 設 課	3,141万円	22
	24	上田小学校分離新設校 基本設計委託業務	学 校 施 設 課	900万円	22
	25	私立幼稚園就園奨励補助事業	学 校 教 育 課	375万円	22
	26	預かり保育事業(幼稚園)	学 校 教 育 課	4,025万円	22
	27	小・中学校選手派遣事業	学 校 教 育 課	342万円	23
	28	学習支援ソフト更新事業	学 校 教 育 課	327万円	23
	29	学習支援補助員配置	学 校 教 育 課	730万円	23

2-1 教育の充実				平成23年度 予 算 額	頁
幼児教育・義務 教育の充実	30	市学力到達度調査	学 校 教 育 課	240万円	23
	31	外国語(英語)活動の充実(小学校)	学 校 教 育 課	687万円	24
	32	英語教育の充実(小学校、中学校)	学 校 教 育 課	777万円	24
	33	情報教育の充実(小学校、中学校)	学 校 教 育 課	194万円	24
	34	教育相談員の配置	学 校 教 育 課	230万円	24
	35	こころの教室相談員の配置	学 校 教 育 課	137万円	25
	36	学校評議員の配置	学 校 教 育 課	27万円	25
	37	要保護、準要保護児童生徒及び特別支援学級児童生徒への援助	学 校 教 育 課	5,275万円	26
	38	学校給食の充実	学校給食センター	9,330万円	27
	39	育英会事業(学資の貸与)	学 校 教 育 課	988万円	28
	40	校務用コンピュータ整備事業	学 校 教 育 課	200万円	29
	41	自立支援教室指導員等配置事業	学 校 教 育 課	509万円	29
2-2 子育て環境の充実					
子育て環境の充実	42	発達が気になる児童への支援事業	児 童 家 庭 課	196万円	30
	43	保育所入所待機児童対策特別事業	児 童 家 庭 課	321万円	30
	44	子ども手当事業	児 童 家 庭 課	171,986万円	30
	45	安心子ども基金特別対策事業	児 童 家 庭 課	20,994万円	30
	46	ファミリー・サポート・センター事業	児 童 家 庭 課	226万円	31
	47	市立保育所・法人立保育園の運営費	児 童 家 庭 課	183,565万円	31
	48	市立保育所・法人立保育園における特別保育事業	児 童 家 庭 課	10,142万円	32
	49	次世代育成の支援	児 童 家 庭 課	955万円	32
	50	認可外保育園・自治会幼児園への支援	児 童 家 庭 課	2,436万円	33
	51	児童扶養手当の支給	児 童 家 庭 課	38,351万円	33
	52	母子家庭の自立支援	児 童 家 庭 課	10万円	33
	53	児童クラブの運営費	児 童 家 庭 課	6,679万円	34
	54	母親クラブの活動助成	児 童 家 庭 課	48万円	34
	55	子どもにやさしいまちづくり事業	児 童 家 庭 課	72万円	34
	56	子育て支援ネットワーク事業	児 童 家 庭 課	774万円	35
	57	地域子育て支援拠点事業	児 童 家 庭 課	675万円	35
	58	親子通園事業(療育支援委託)	児 童 家 庭 課	518万円	36
2-3 地域文化の振興					
地域文化の振興	59	全沖縄子どもエイサーまつり	生涯学習振興課	233万円	37
	60	文化協会への運営補助	文 化 課	112万円	37
	61	歴史民俗資料館展示室の運営	文 化 課	78万円	38
	62	市史の編集	文 化 課	1,293万円	38
	63	プレハブ購入	文 化 課	98万円	38

事業別一覧表

2-4 生涯学習社会の確立				平成23年度 予 算 額	頁
生涯学習社会の 確立	64	学校支援地域本部事業	生涯学習振興課	212万円	39
	65	放課後子ども教室推進事業	生涯学習振興課	196万円	39
	66	豊寿大学の開講	生涯学習振興課	22万円	39
	67	生涯学習フェスティバル	生涯学習振興課	53万円	40
	68	公民館講座	生涯学習振興課	76万円	40
	69	図書資料の購入	中央 図 書 館	750万円	40
	70	社会教育活動のための各種団体の育成	生涯学習振興課	328万円	41

3 共助でつくる健康文化の福祉のまちづくり

3-1 健康づくりの推進				平成23年度 予 算 額	頁
保健・医療体制 の充実	71	親子教室(乳幼児健診事後教室)	健 康 推 進 課	54万円	43
	72	乳幼児の健康診査	健 康 推 進 課	1,677万円	43
	73	妊婦の健康診査	健 康 推 進 課	8,057万円	43
	74	がん検診・健康診査	健 康 推 進 課	3,449万円	44
	75	新型インフルエンザ対策費	健 康 推 進 課	7万円	44
	76	健康づくり推進協議会	健 康 推 進 課	11万円	44
	77	乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん(宝宝)事業)	健 康 推 進 課	382万円	45
	78	母子の保健事業	健 康 推 進 課	238万円	46
	79	生活習慣病の予防	健 康 推 進 課	88万円	46
	80	「食生活改善推進員」養成講座	健 康 推 進 課	12万円	47
	81	予防接種	健 康 推 進 課	31,060万円	47
	82	絵本の読み聞かせ事業	健 康 推 進 課	49万円	48
	83	国民年金事務	国 保 年 金 課	447万円	48
	84	国民健康保険事業	国 保 年 金 課	664,693万円	49
	85	特定健康診査事業	国 保 年 金 課	2,925万円	50
	86	特定保健指導事業	国 保 年 金 課	1,191万円	50
	87	後期高齢者医療保険(特別会計分)	国 保 年 金 課	27,298万円	51
	88	後期高齢者医療保険(一般会計分)	国 保 年 金 課	39,666万円	51
	89	子どもへの医療費助成	児 童 家 庭 課	10,758万円	52
	90	母子及び父子家庭などへの医療費助成	児 童 家 庭 課	2,065万円	52
	91	妊産婦の助産施設保護措置	児 童 家 庭 課	78万円	52
スポーツ・レクリ エーションの振 興	92	健康まちづくり・スポーツ振興委託事業	生涯学習振興課	550万円	53
	93	スポーツ施設の開放	生涯学習振興課	1,381万円	53
	94	学校体育施設の開放	生涯学習振興課	199万円	54
	95	プール施設の開放	生涯学習振興課	968万円	54
	96	スポーツ教室の開催	生涯学習振興課	60万円	55
	97	スポーツ大会の開催	生涯学習振興課	37万円	55

3-1 健康づくりの推進				平成23年度 予 算 額	頁
スポーツ・レクリエーションの振興	98	児童・生徒オリンピック大会の開催	生涯学習振興課	95万円	56
	99	体育協会の運営補助	生涯学習振興課	1,561万円	56
	100	スポーツ少年団の運営補助	生涯学習振興課	56万円	56
3-2 福祉の充実					
地域福祉の体制充実	101	社会福祉協議会の運営費補助	社会福祉課	5,034万円	57
	102	自殺対策緊急強化事業	障がい・長寿課	53万円	57
高齢者福祉	103	敬老会の開催	障がい・長寿課	118万円	57
	104	高齢者への祝い金などの支給	障がい・長寿課	240万円	58
	105	老人クラブの運営補助など	障がい・長寿課	342万円	58
	106	老人用福祉電話の助成	障がい・長寿課	40万円	58
	107	在宅介護支援センターの運営費	障がい・長寿課	1,190万円	59
	108	高齢者の在宅福祉	障がい・長寿課	212万円	59
	109	地域支援事業	障がい・長寿課	9,081万円	60
	110	沖縄県介護保険広域連合の運営費	障がい・長寿課	43,264万円	61
	111	高齢者保健福祉計画策定業務	障がい・長寿課	292万円	61
	112	介護基盤緊急整備等特別対策事業	障がい・長寿課	554万円	61
障害者福祉	113	障害者自立促進事業	障がい・長寿課	749万円	62
	114	障害程度区分認定訪問調査事業	障がい・長寿課	724万円	62
	115	自立支援特別対策事業	障がい・長寿課	489万円	62
	116	地域生活支援事業	障がい・長寿課	4,395万円	63
	117	特別障害者(児)手当の給付	障がい・長寿課	2,493万円	63
	118	補装具の給付(修理)	障がい・長寿課	1,002万円	64
	119	障害福祉サービス費の支給	障がい・長寿課	70,077万円	64
	120	身体障害者への更生医療費の給付	障がい・長寿課	9,694万円	64
	121	重度心身障害者への医療費の給付	障がい・長寿課	8,651万円	64
	122	障害者計画及び障害者福祉計画策定業務	障がい・長寿課	210万円	64
生活保護	123	住宅手当緊急特別措置事業	社会福祉課	1,162万円	65
	124	生活保護費の支給と支援	社会福祉課	90,039万円	65

4 持続可能な環境と安心・安全のまちづくり

4-1 自然環境の保全と活用				平成23年度 予 算 額	頁
自然環境の保全と活用	125	漫湖水鳥・湿地センターの運営補助	生活環境課	550万円	67
4-2 公害対策と環境衛生					
公害問題への対応	126	テレビ受信障害防止対策	生活環境課	63万円	67
	127	住宅騒音防止対策	生活環境課	47万円	68
	128	合併処理浄化槽の設置	生活環境課	244万円	68
	129	国場川、保栄茂川水系の水質調査や悪臭調査	生活環境課	151万円	68

事業別一覧表

4-2 公害対策と環境衛生				平成23年度 予 算 額	頁
公害問題への対応	130	河川の環境保全や啓発活動	生活環境課	10万円	69
環境衛生対策の 推進	131	ごみ収集事業	生活環境課	85,725万円	69
	132	資源物の収集とリサイクル	生活環境課	737万円	70
	133	廃棄物に対する意識啓発	生活環境課	22万円	70
	134	生ごみ処理機などの購入補助	生活環境課	200万円	70
	135	瀬長島サンセットパークなどの環境整備	振興開発課	280万円	71
	136	普通財産ごみ回収処理	管財検査課	50万円	72
	137	臨時ごみ処理対策	生活環境課	222万円	72
	138	ヤスデ、蚊などの駆除	生活環境課	132万円	72
	139	松くい虫の防除	農林水産課	50万円	73
	140	不法投棄防止対策	生活環境課	8万円	73
141	犬や猫などの衛生対策	生活環境課	273万円	73	
4-3 環境共生のまちづくり					
環境共生のまち づくり	142	住宅用太陽光発電システム導入補助金	商工観光課	100万円	74
4-4 災害に強いまちづくり					
防災都市づくり	143	避難誘導標識整備事業	総務課	300万円	74
防災体制の整備と 国民保護への対応	144	防災対策と災害時の対応	総務課・協働のまち推進課	231万円	75
4-5 総合的な危機管理体制の強化					
防犯体制の強化	145	防犯対策	協働のまち推進課	497万円	76
交通安全対策の推進	146	交通安全の啓発	協働のまち推進課	179万円	76
消防と救命救急 体制の充実	147	空気呼吸器整備	消防本部	232万円	77
	148	初任者研修	消防本部	166万円	77
	149	消火栓の設置事業	消防本部	985万円	77
	150	防火意識の啓発	消防本部	55万円	78
	151	化学消防ポンプ自動車整備事業	消防本部	6,733万円	79
	152	小型消防ポンプ等整備事業	消防本部	187万円	79
5 地域特性を活かした産業創造のまちづくり					
5-1 地域産業の活性化				平成23年度 予 算 額	頁
農業・水産業の 振興	153	農地・水・環境保全向上対策支援交付金	農林水産課	80万円	81
	154	産地銘柄づくりの奨励	農林水産課	79万円	81
	155	農業用廃プラスチックの処理	農林水産課	10万円	81
	156	認定農業者への支援	農林水産課	107万円	82
	157	ミカンコバエの防除	農林水産課	83万円	82
	158	農業用水対策施設の補助	農林水産課	90万円	82
	159	野菜振興推進協議会の運営補助	農林水産課	9万円	83
	160	さとうきび生産振興対策協議会の運営補助	農林水産課	87万円	83

5-1 地域産業の活性化				平成23年度 予 算 額	頁
農業・水産業の 振興	161	離島漁業再生の支援	農 林 水 産 課	423万円	84
	162	後継者・人材育成のための各種団体への補助	農 林 水 産 課	178万円	85
商業の振興	163	商工会の運営補助	商 工 観 光 課	879万円	86
	164	小口資金融資貸付	商 工 観 光 課	300万円	86
製造・物流業の振興	165	豊崎地区企業立地の助成	商 工 観 光 課	6,202万円	87
5-2 新たな産業の創造					
観光・リゾート産 業の振興	166	「道の駅」維持管理経費	商 工 観 光 課	823万円	88
	167	「道の駅」整備事業	商 工 観 光 課	4,821万円	88,
	168	外国人健診者受入支援事業	商 工 観 光 課	1,107万円	89
新産業の育成・ 創出	169	地域情報活性化プラン作成	商 工 観 光 課	440万円	89
	170	国際ビジネスサポート事業	商 工 観 光 課	3,265万円	89
	171	げんきもの発信事業	商 工 観 光 課	1,107万円	89
5-3 雇用の安定と促進					
雇用の安定と促進	172	沖縄県緊急雇用創出事業(豊見城市文書庫整理事業)	総 務 課	544万円	90
	173	就業促進講演会	商 工 観 光 課	3万円	90
	174	シルバー人材センターの運営補助	商 工 観 光 課	880万円	90
6 都市とみどりが調和するまちづくり					
6-1 快適で暮らしやすいまちの形成				平成23年度 予 算 額	頁
計画的な土地利 用の推進	175	土地利用計画作成業務	都 市 計 画 課	500万円	91
	176	饒波川流域都市整備事業	振 興 開 発 課	813万円	91
	177	都市計画図書の作成業務	都 市 計 画 課	50万円	91
	178	国土利用対策	企 画 調 整 課	5万円	91
	179	第4次豊見城市国土利用計画策定事業	企 画 調 整 課	194万円	92
調和のとれた市 街地の整備	180	土地区画整理事業	都 市 計 画 課	54,596万円	92
	181	市営住宅の建設	市 営 住 宅 課	50,665万円	93
	182	饒波川線外1線整備事業	都 市 計 画 課	2,000万円	94
6-2 生活と産業を支える都市基盤の整備					
道路網等の整備	183	道路などの維持管理	道 路 課	7,806万円	94
	184	交通安全施設の整備	道 路 課	800万円	94
	185	生活排水路などの整備	道 路 課	1,540万円	94
	186	道路の新設と改良	道 路 課	26,800万円	95・96
	187	長寿命化修繕計画策定事業(橋梁点検業務)	道 路 課	800万円	97
公共交通サービ スの維持・向上	188	市内一周バスの運営補助	協働のまち推進課	954万円	97
公園・緑地の整備	189	豊崎海浜公園維持管理事業	都 市 計 画 課	1,608万円	98
	190	都市公園・緑地などの管理業務	都 市 計 画 課	2,804万円	98
	191	豊崎地区の公園整備	都 市 計 画 課	64,000万円	99

事業別一覧表

6-2 生活と産業を支える都市基盤の整備				平成23年度 予 算 額	頁
水の安定供給	192	上水道事業	水道部総務課・施設課	168,268万円	100
下水道の整備	193	下水道事業	下 水 道 課	89,091万円	101
	194	農業集落排水事業	農 林 水 産 課	1,815万円	102

7 計画の推進のために

7-1 行政運営の工夫				平成23年度 予 算 額	頁
行政運営の工夫	195	ICTアドバイザー委託事業	企 画 調 整 課	50万円	103
	196	情報・ネットワーク機器整備	企 画 調 整 課	603万円	103
	197	イントラネット整備事業	企 画 調 整 課	420万円	103
	198	法制執務サポート事業	総 務 課	47万円	104
	199	例規集電子システムの維持管理	総 務 課	147万円	104
	200	特別職の給与など	人 事 課	36,573万円	105
	201	職員の給与など	人 事 課	250,121万円	105
	202	職員研修の実施	人 事 課	189万円	106
	203	人事給与システム導入業務	人 事 課	1,560万円	107
	204	土地・家屋異動修正管理業務	税 務 課	1,627万円	107
	205	住民基本台帳ネットワークの運用	市 民 課	164万円	107
	206	戸籍・住民票・印鑑登録に関する事務	市 民 課	889万円	108
	207	外国人登録事務	市 民 課	64万円	108
	208	広域行政窓口サービス事業	市 民 課	16万円	109
209	外国人住民登録事業	市 民 課	683万円	109	
7-2 行財政の進行管理					
行財政の進行管理	210	「しせい改革アクションプラン」に基づく行政改革の推進	企 画 調 整 課	25万円	110
	211	統計調査業務	企 画 調 整 課	280万円	111

自律

活力

共生

ひと・そら・みどり・が
つなぐ
響^{とよ}むまちとみ^{とよ}ぐすく

1. 協働と交流によるまちづくり

～コミュニティ振興・市民参加・交流・人権分野～



- ・コミュニティの振興
- ・協働のまちづくり
- ・交流の促進
- ・平等参画社会の形成
- ・平和行政の推進

2. 子どもが生きる学びと文化のまちづくり

～教育・子育て・文化振興分野～



- ・教育の充実
- ・子育て環境の充実
- ・地域文化の振興
- ・生涯学習社会の確立

3. 共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

～健康・福祉分野～



- ・健康づくりの推進
- ・福祉の充実

4. 持続可能な環境と安心・安全のまちづくり

～環境・危機管理分野～



- ・自然環境の保全と活用
- ・公害対策と環境衛生
- ・環境共生のまちづくり
- ・災害に強いまちづくり
- ・総合的な危機管理体制の強化

5. 地域特性を活かした産業創造のまちづくり

～産業分野～



- ・地域産業の活性化
- ・新たな産業の創造
- ・雇用の安定と促進

6. 都市とみどりが調和するまちづくり

～市街地整備・都市基盤整備分野～



- ・快適で暮らしやすいまちの形成
- ・生活と産業を支える都市基盤の整備

7. 計画の推進のために

～行財政改革分野～



- ・行政運営の工夫
- ・行財政の進行管理

予算編成の手法

本市では、これまでの予算編成手法の検証を踏まえて、従来の「枠配分方式」を見直し、「枠配分方式」及び「積み上げ方式」の2方式を併用し、将来を見据えた堅実で節度ある財政運営を目指して、各課等及び各現場の責任領域の明確化と行政運営の維持・継続のため限られた貴重な財源を有効かつ適切に配分を図る予算編成を行いました。

予算編成の手法

枠配分方式とは…………… 経費区分ごとに財源を予め配分し、その範囲内で、各部局の責任で事業を取捨選択し、計画的に財源不足を解消する手法。

積み上げ方式とは…………… 各課が実施しようとする事務・事業の予算を要求し、これら一つひとつの予算要求について、財政課がその必要性、金額などを査定する手法。

(各予算編成手法の経費区分)

枠配分方式	人件費(議員、職員、臨時職員及び嘱託職員) 政策的経費(実施計画採択分)
積み上げ方式	人件費及び政策的経費を除くすべての経費 (物件費、扶助費、負担金・補助金、積立金、繰出金、単年度執行経費等)

本書のキーワード

予算とは・・・

予算とは、市が行う様々な事業の1年間の収入と支出の予定です。予算は、4月から翌年の3月までを1年間とする「年度」で表されています。例えば、「平成23年度予算」は平成23年4月1日から平成24年3月31日までの収入と支出予定を表したものです。

また、予算の一切の収入をまとめて「歳入」といい、一切の支出をまとめて「歳出」といい、歳入と歳出は同じ金額になっています。

会計とは・・・

本市の予算は、一般会計と7つの特別会計で構成されています。

- ・一般会計
道路や公園の整備、学校の整備、福祉事業、市民活動、ごみ処理、健康づくりなど、市政運営の基本となる会計です。
- ・特別会計
国民健康保険事業、下水道事業など、一般会計と分けて経理する必要のある会計です。
- ・公営企業会計
民間企業と同じように、利用料金などの事業収益で運営している会計です。（水道事業）

予算書とは・・・

予算を会計ごとに法律の定めに基づいて作成したものを予算書といいます。

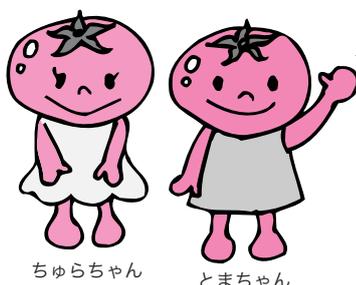
歳入(収入)、歳出(支出)ともに款・項・目・節の順に細分化して整理されています。

款	項	目	節	金額	説明
12	12	12	12	5,515	通信運賃 電気通信料金 郵便料金
13	13	13	13	15,713	委託料 電話事務 軽自動車新税・探訪手続 時刻修正費 土地・家屋異動修正業務 OA機器保守管理委託料 住民情報システム構築 システム保守管理委託料 家賃評価システム 住民情報システム 法人税システム
14	14	14	14	971	使用料及び賃借料 使用料 法人税システム 構築システム 家賃評価システム
19	19	19	19	21	備品購入費 庁用備品購入費

予算書の表記

予算書と「私たちの生活と“よさん”」の異なる点

予算書は、「行政が年間を通して行う活動計画」を集大成した大切な計画書なのですが、決められた分類や並びにより事業を記載しているため、市民のみなさんには馴染みが無くわかりづらいものとなっています。そこで、本書では事業ごとに事業費やその財源内訳、予算書では伝えきれない事業の内容などを分かりやすく記載しています。



ちゅらちゃん

とまちゃん

わたしたちと一緒に
豊見城の“よさん”を
のぞいてみよう！



今回で9年目を迎えます

本書の見方

本書の見方は次のようになっています。

- ① 81 予防接種（健康推進課）
- ② H23 3億1,060万円（H22 1億2,155万円）
- ③ ⑥ 財源 県7,829万円、市2億3,231万円
- ④ ⑤

何のために？

お母さんからもらった免疫（病気に対する抵抗力）は、生後3ヶ月から1歳までに、自然に失われていきます。病気にかからないように、こども自身が免疫をつくるための予防接種を行います。

主な経費	予防接種通知等	234万円
	医薬材料費等	135万円
	予防接種委託料	3億596万円
	その他	95万円



お口の中、見せてくれるかな～

定期予防接種の種類、対象年齢及び日程

予防接種の種類	対象年齢	接種区分	日程
DPT D…ジフテリア P…百日咳 T…破傷風	1 期初回 生後3ヶ月～7歳半未満 1 期追加 生後3ヶ月～7歳半未満 (1期初回(3回)終了後1年～1年半の間)	個別接種	4月～3月 診療 時間内
DT (ジフテリア、破傷風)	2 期 小学校6年生(11歳・12歳)	集団接種	7月、8月
ポリオ(急性灰白髄炎)	生後3ヶ月～7歳半未満	集団接種	5月、 10月
MR (麻疹、風しん)	1 期 1歳～2歳未満 2 期 5歳～7歳未満で小学校就学前の1年間の者		

- ① 本書における事業の整理番号です。
- ② 平成23年度に実施する事業の名称です。
- ③ 事業を実施する担当課です。
- ④ H23 平成23年度に実施する事業の当初予算額です。（単位：万円）
- ⑤ H22 平成22年度の同事業の当初予算額です。（単位：万円）
- ⑥ 財源 事業の財源内訳です。
表示について
国…この事業に対して国から交付される補助金などです。
県…この事業に対して県から交付される補助金などです。
市…市税など財源の使途が特定されていない財源です。
- ⑦ 事業の目的や内容などを説明します。



平成23年度予算規模

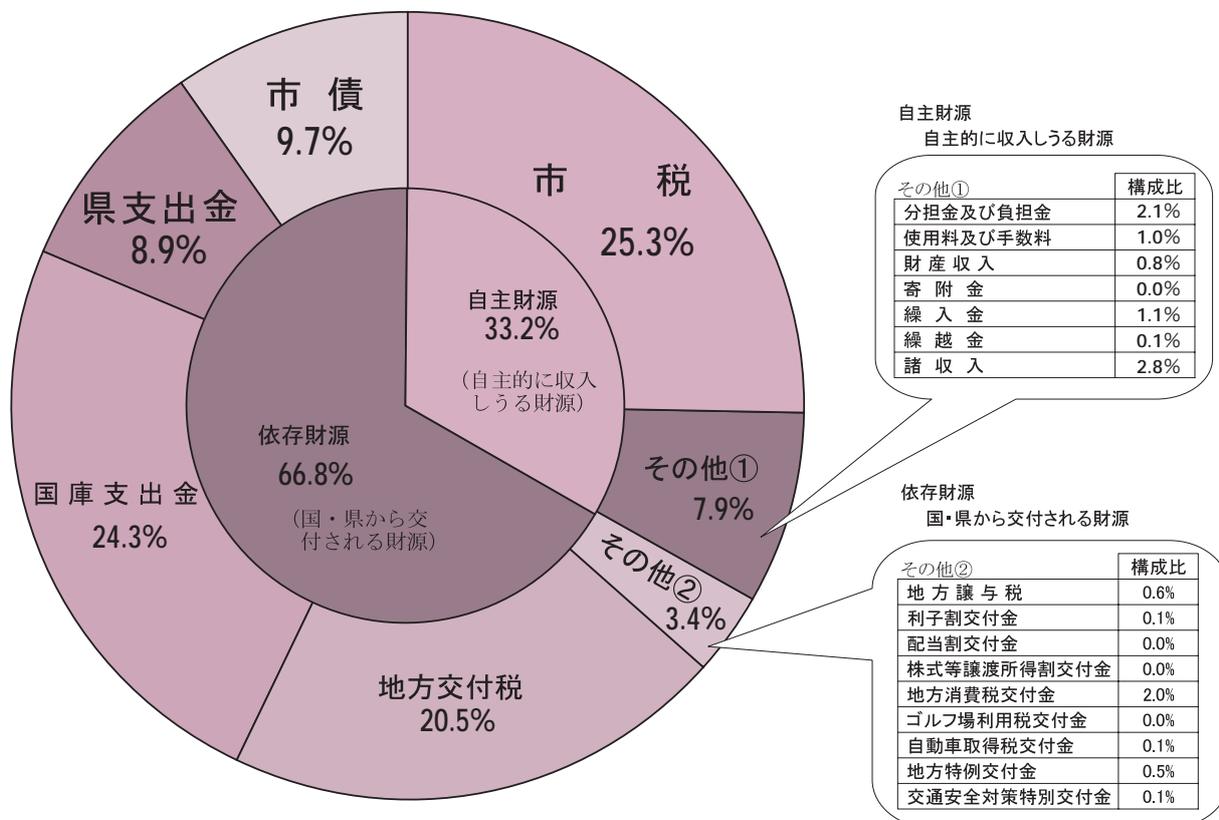
各会計の予算額

会 計 名		平成23年度 当初予算額	平成22年度 当初予算額	比 較	対前年度比	掲載頁
一 般 会 計		187億6,606万円	179億2,036万円	8億4,570万円	4.7%	
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	66億4,693万円	62億9,104万円	3億5,589万円	5.7%	49頁
	老人保健特別会計	0万円	309万円	△309万円	△100.0%	
	後期高齢者医療特別会計	2億7,298万円	2億4,439万円	2,859万円	11.7%	51頁
	農業集落排水事業特別会計	1,815万円	1,755万円	60万円	3.4%	102頁
	土地区画整理事業特別会計	5億4,596万円	4億4,114万円	1億482万円	23.8%	92頁
	下水道事業特別会計	8億9,091万円	7億9,778万円	9,313万円	11.7%	101頁
	住宅地区改良事業特別会計	5億665万円	6億1,692万円	△1億1,027万円	△17.9%	93頁
	育英会特別会計	988万円	1,023万円	△35万円	△3.4%	28頁
	特別会計計	88億9,146万円	84億2,214万円	4億6,932万円	5.6%	
業公 会営 計企	水道事業会計	16億8,268万円	18億497万円	△1億2,229万円	△6.8%	100頁
合 計		293億4,020万円	281億4,747万円	11億9,273万円	4.2%	

おことわり

※表示単位末端は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないことがあります。
 ※公営企業会計については、会計方式が異なるため、収益的支出と資本的支出を合わせた総額を予算額とみなしています。

一般会計歳入予算内訳187億6,605万8千円

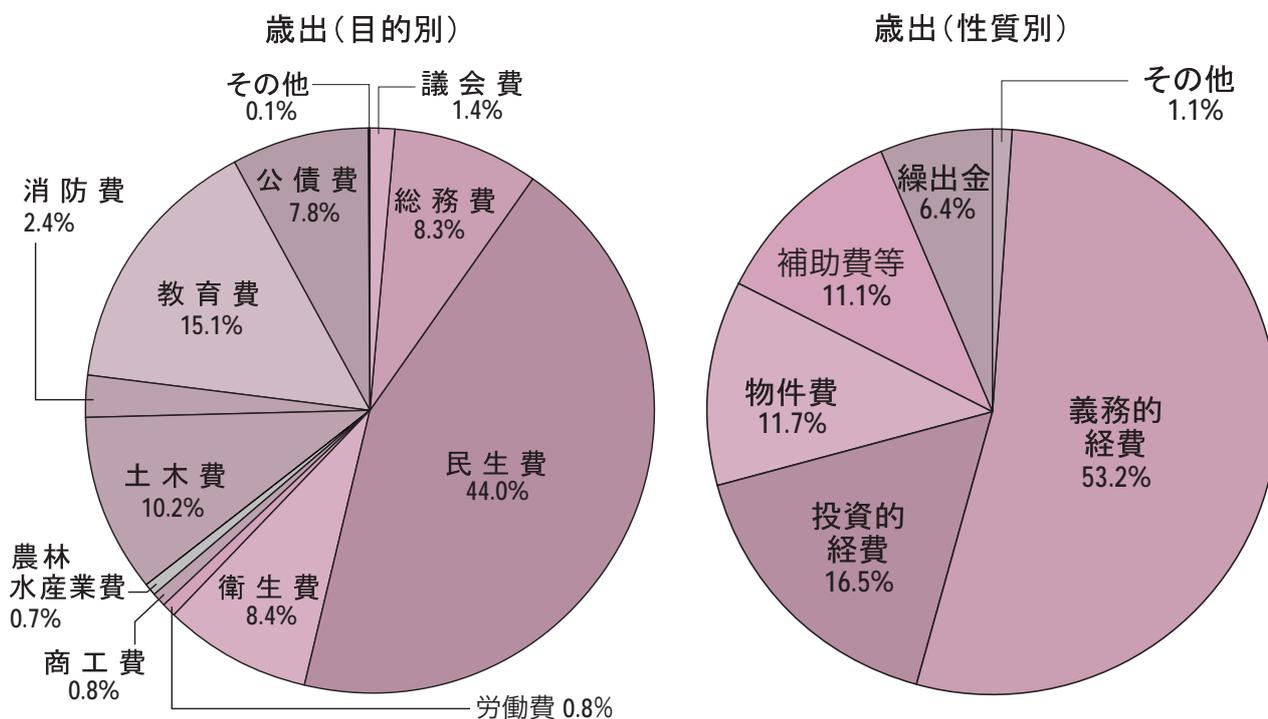


一般会計予算事項別明細 歳入

(単位:千円)

予算科目名称	平成23年度	平成22年度	比較	増減率	構成比	主な内容
1 市 税	4,751,523	4,598,071	153,452	3.3	25.3	市民税・固定資産税・軽自動車税など
2 地方譲与税	108,719	104,936	3,783	3.6	0.6	国税のうち市に譲与される税
3 利子割交付金	14,959	12,067	2,892	24.0	0.1	
4 配当割交付金	1,814	2,753	△939	△34.1	0.0	
5 株式等譲渡所得割交付金	2,863	1,810	1,053	58.2	0.0	国もしくは県により徴収された税のうち
6 地方消費税交付金	367,412	354,755	12,657	3.6	2.0	市に交付される財源
7 ゴルフ場利用税交付金	4,255	5,853	△1,598	△27.3	0.0	
8 自動車取得税交付金	21,005	22,824	△1,819	△8.0	0.1	
9 地方特例交付金	87,781	97,082	△9,301	△9.6	0.5	国策減税の補填のために交付される財源
10 地方交付税	3,852,088	3,487,993	364,095	10.4	20.5	標準的な行政運営のために交付される財源
11 交通安全対策特別交付金	8,000	7,500	500	6.7	0.1	交通反則金のうち市に交付される財源
12 分担金及び負担金	386,974	359,220	27,754	7.7	2.1	受益者負担金など
13 使用料及び手数料	194,001	196,248	△2,247	△1.1	1.0	施設使用料や証明書交付手数料など
14 国庫支出金	4,568,841	4,250,073	318,768	7.5	24.3	事業に対する国からの補助金
15 県支出金	1,669,183	1,524,287	144,896	9.5	8.9	事業に対する県からの補助金
16 財産収入	147,337	68,390	78,947	115.4	0.8	市有財産の貸付金や売却収入など
17 寄 附 金	1,001	1,001	0	0.0	0.0	個人や団体からの寄付など
18 繰 入 金	205,541	274,228	△68,687	△25.0	1.1	基金などからの取り崩し金
19 繰 越 金	20,000	20,000	0	0.0	0.1	前年度から持ち越した財源
20 諸 収 入	526,481	600,823	△74,342	△12.4	2.8	延滞金や預金利子など
21 市 債	1,826,280	1,930,448	△104,168	△5.4	9.7	借金
歳入合計	18,766,058	17,920,362	845,696	4.7	100.0	

一般会計歳出予算内訳187億6,605万8千円



一般会計予算事項別明細 歳出 (目的別)

(単位:千円)

款	平成23年度	平成22年度	比較	増減率	構成比	主な内容
1 議会費	254,358	175,746	78,612	44.7	1.4	議会活動の経費
2 総務費	1,552,919	1,653,807	△100,888	△6.1	8.3	市の財産管理や市税の事務などの経費
3 民生費	8,265,208	7,711,285	553,923	7.2	44.0	福祉や保育などの経費
4 衛生費	1,570,848	1,386,595	184,253	13.3	8.4	保健、健康づくり、ごみ、環境対策の経費
5 労働費	141,944	133,270	8,674	6.5	0.8	雇用対策の経費
6 農林水産業費	138,849	128,476	10,373	8.1	0.7	農林水産業の振興や集落整備などの経費
7 商工費	147,787	143,917	3,870	2.7	0.8	商工業や観光の振興などの経費
8 土木費	1,913,572	1,935,500	△21,928	△1.1	10.2	道路、公園などのまちづくりや維持管理の経費
9 消防費	447,322	380,328	66,994	17.6	2.4	防火・防災・災害対応などの経費
10 教育費	2,838,892	2,791,538	47,354	1.7	15.1	小・中学校や社会体育・教育などの経費
11 災害復旧費	310	310	0	0.0	0.0	道路や校舎などの災害復旧の経費
12 公債費	1,466,021	1,451,563	14,458	1.0	7.8	建設事業などの借金返済の経費
13 諸支出金	28	27	1	3.7	0.0	市の財産に係る経費
14 予備費	28,000	28,000	0	0.0	0.1	当初予定に無い支出に対応するための経費
歳出合計(目的別)	18,766,058	17,920,362	845,696	4.7	100.0	

一般会計予算事項別明細 歳出 (性質別)

(単位:千円)

款	平成23年度	平成22年度	比較	増減率	構成比	主な内容
1 義務的経費	9,975,767	9,581,586	394,181	4.1	53.2	社会保障費、職員給料、借金返済
2 投資的経費	3,099,792	3,051,764	48,028	1.6	16.5	道路・公園・学校などの建設事業の経費
3 物件費	2,193,563	1,853,800	339,763	18.3	11.7	賃金、事務経費、委託料などの消費的経費
4 維持補修費	127,756	63,298	64,458	101.8	0.7	公共用施設の維持や補修などの経費
5 補助費等	2,076,221	2,126,089	△49,868	△2.3	11.1	各種団体への公益上必要とされる財政援助
6 積立金	51,178	49,739	1,439	2.9	0.3	行政基金への積立金
7 投資及び出資・貸付金	3,000	3,290	△290	△8.8	0.0	資金運用や福祉増進のための貸付金など
8 繰出金	1,210,781	1,162,796	47,985	4.1	6.4	特別会計の歳入不足に対する補てん
9 予備費	28,000	28,000	0	0.0	0.1	当初予定に無い支出に対応するための経費
歳出合計(性質別)	18,766,058	17,920,362	845,696	4.7	100.0	

※この表は、総務省による地方財政状況調査表作成要領に基づき性質別に区分されたものである。

豊見城市のよさんを家計にたとえると!?

～ 豊見城市（一般会計）が収入500万円の家庭だったら～

市の財政と家庭の家計ではしくみが異なりますが、分かりやすくするために、豊見城市の平成23年度一般会計予算を家計簿に置き換えてみました。



限られた収入を大切に、福祉、教育、道路整備など、使い道をよく考えて予算が決められています。

家族で稼いだお金 161万円

家族の医療費(扶助費)や光熱費などの雑費に使うお金が多いです。

家族で稼いだお金より生活費が多いんだね。



豊見城市を収入500万円の家庭に例えると…

収入の柱は給料の127万円とパート収入の34万円、それと親からの仕送りの285万円です。支出は日々の生活費として377万円、住宅ローン等の借金返済に39万円、家の増改築費に83万円かかっています。

家族で稼いだお金が161万円しかないのに、生活費や借金返済などに416万円かかり、貯金は1万円しかできません。とてもぜいたくが出来るような状況ではありません。

I 平成23年度歳入予算の状況

市税について（収入）

税務課 850-0245
納税課 850-0242

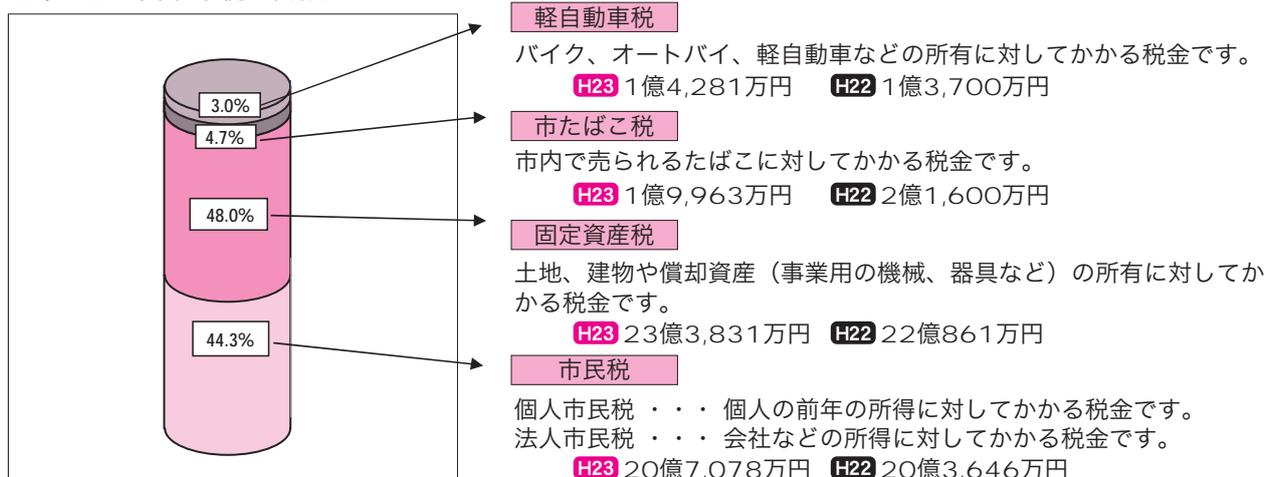


市税予算

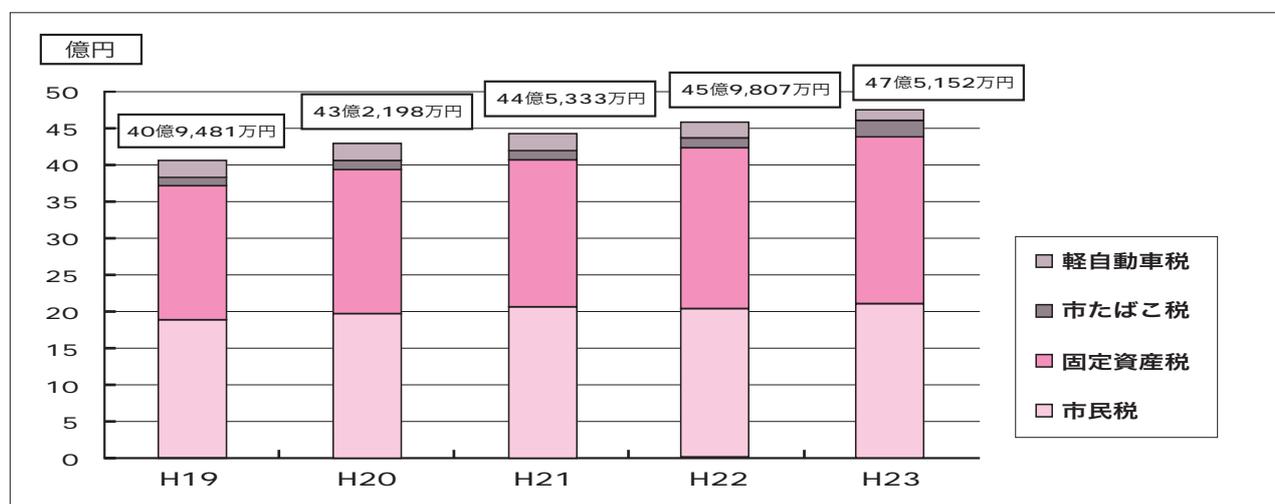
H23 47億5,152万円（**H22** 45億9,807万円）

市税とは、法律や条例のきまりにより、市民の皆さんや企業から納めていただいているもので、市の収入の中心となるものです。本市では、収入のうち市税が約3割を占めており、市民の皆さんが健康で快適な暮らしをするためには欠かせない貴重な財源となっています。

■平成23年度 市税の内訳



■過去5年間の市税収入の推移



■平成23年度 主な市税の納期限

		1期	2期	3期	4期
市民税	個人市民税	平成23年6月30日	平成23年8月31日	平成23年10月31日	平成24年1月31日
	法人市民税	確定申告：事業年度終了の日から2ヶ月以内 予定申告：事業年度開始の日以後6ヶ月を経過した日から2ヶ月以内			
固定資産税		平成23年5月2日	平成23年8月1日	平成23年12月26日	平成24年2月29日
軽自動車税		平成23年5月31日			

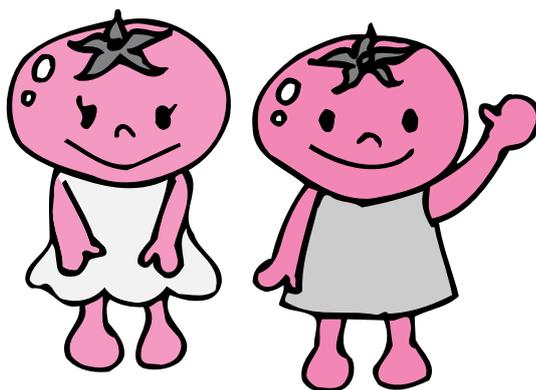
※納期限の日が土・日・祝祭日にあたる場合は、その翌日が納期限となります。

II 平成23年度歳出予算の状況

1

協働と交流によるまちづくり

- 1-1 コミュニティの振興
- 1-2 協働のまちづくり
- 1-3 交流の促進
- 1-4 平等参画社会の形成
- 1-5 平和行政の推進



コミュニティの振興

協働のまち推進課 850-0159

- 1** 自治会活動の支援（協働のまち推進課）
H23 4,736万円（**H22** 4,508万円）**財源**▶市4,736万円

何のために？

自治会の健全な発展を図ることを目的として、自治会長会の視察研修や集会施設の整備、備品購入に補助を行います。

主な経費

自治活動通常補助金	101万円
自治活動特別補助金	697万円
自治会長事務委託料	3,938万円



自治会長会研修会の様子

- 2** 市民団体活動支援事業（協働のまち推進課）
H23 108万円（**H22** 108万円）**財源**▶宝くじオータムジャンボ市町村配分金108万円

何のために？

市民との協働（パートナーシップ）によるまちづくりを推進するため、市民団体が自主的に実施する創意工夫にあふれた活動に対し30万円を上限として、その活動費の一部を助成します。助成団体の決定は、書類審査及びプレゼンテーションによる審査を経て行います。

主な経費	市民団体活動支援事業補助金	108万円
------	---------------	-------

協働のまちづくり

総務課	850-0024	議会事務局	850-0025
財政課	850-0269	選挙管理委員会	850-8859

- 3** 情報公開及び個人情報保護審議会・審査会の開催（総務課）
H23 14万円（**H22** 14万円）**財源**▶市14万円

何のために？

情報公開及び個人情報保護に関する審査会や審議会を行います。

審議会とは

本市の情報公開及び個人情報保護制度が適正に運営されているかを審議する機関です。

審査会とは

本市に公開請求した情報の一部公開や非公開といった決定に対し、不服申立てがある場合、その適否についてあらためて審査する機関です。



今後ますます重要となる機関です

主な経費	情報公開及び個人情報保護制度審査会等委員報酬	14万円
------	------------------------	------

4 豊見城市広報番組の放送委託（総務課）

H23 101万円（**H22** 63万円）**財源**→市101万円

何のために？

コミュニティ放送局（FMとよみ）を通して、市の情報を市民へ提供します。

主な経費 委託料 101万円

とみぐすくインフォメーション

月～金曜日 1日3回（各10分）
土・日曜日 1日2回（各10分）



5 広報「とみぐすく」の発行（総務課）

H23 1,174万円（**H22** 1,154万円）**財源**→広告料126万円、市1,048万円

何のために？

行政の情報や身近な話題など新鮮な情報をわかりやすく紹介します。（毎月5日前後発行）

主な経費 印刷製本費 850万円
配布委託・配達等 324万円



毎月発行されるのが楽しみです

新規

6 「（仮称）市民ハンドブック」の発行（総務課）

H23 73万円 **財源**→市73万円

何のために？

市の業務や施設の概要、または手続き・問い合わせ先をまとめた冊子を発行・配布します。

主な経費 配布委託料 73万円

7 平成23年度「私たちの生活と“よさん”」の発行（財政課）

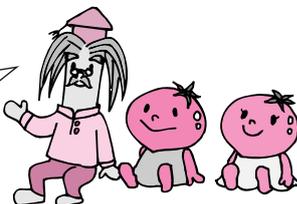
H23 89万円（**H22** 89万円）**財源**→市89万円

何のために？

市が行う施策（事業）をわかりやすく解説した冊子を発行し、市民との情報の共有化を図ります。

主な経費 印刷製本費 89万円

広報「とみぐすく」もこの「よさん」の解説書も「わかりやすさ」にこだわって発行しとるんじゃあ。



今年で9冊目になります

8 政務調査費（議会事務局）

H23 288万円（**H22** 266万円） 財源 市288万円

何のために？

市議会議員が議会活動の調査研究に必要な経費を交付します。

（議員1人あたり月額1万円）

平成23年4月～平成24年3月 12ヶ月×1万円×24名=288万円

**9** 会議録の作成及び公表（議会事務局）

H23 293万円（**H22** 293万円） 財源 市293万円

何のために？

議会の内容を全て記録し、審議経過や結果をまとめた公文書を作成します。

主な経費	会議録反訳委託料	202万円
	会議録検索システムデータ加工委託料	28万円
	会議録検索システム使用料	63万円



ホームページからもご覧いただけます。

10 議会だよりの発行（議会事務局）

H23 292万円（**H22** 295万円）**財源**▶市292万円

何のために？

議会の審議内容や活動を、市民に広くお知らせするために、「議会だより」を年4回発行します。

主な経費 印刷製本費 200万円
議会だより配布委託料 92万円



各家庭に定期的に配布しています



議会史第4巻が発刊されました

発刊されている議会史の販売

書物名	発行年月	販売価格
豊見城村議会史 第一巻（資料編）	平成14年3月	3,000円
豊見城市議会史 （年表編）	平成17年3月	3,000円
豊見城市議会史 （資料編Ⅱ）	平成19年3月	3,000円
豊見城市議会史 （通史編）	平成21年3月	1,500円

販売場所 市役所 会計課（1階）

議会を傍聴してみませんか

市議会は、定例会が年に4回（3月、6月、9月、12月）、臨時会は必要に応じて随時開かれます。

傍聴人受付簿に住所、氏名等を記入し、議場にて議会を傍聴することができます。

また、常任委員会や特別委員会についても、委員長の許可があれば傍聴することができます。

詳しくは市議会事務局までお問い合わせください。

（電話 850-0025）



11 明るい選挙推進啓発活動（選挙管理委員会）

H23 10万円（**H22** 11万円） 財源 市10万円

何のために？

市民一人ひとりが政治や選挙に関心を持ち、主権者としての自覚と知識を身につけることが必要です。選挙管理委員会は、明るい選挙推進協議会と連携し、将来を担う児童生徒を対象に、選挙に対する啓発ポスターを募集し、選挙に対する意識の高揚を図ります。

主な経費 明るい選挙推進協議会委員謝礼金 6万円
選挙啓発ポスター応募者記念品費 4万円

平成22年度 豊見城市選挙啓発ポスターコンクール 優秀賞作品



伊良波小学校
6年 荒木くらら



伊良波小学校
6年 佐渡山梨緒



豊見城中学校
3年 長嶺里鶴



伊良波中学校
1年 當間麻衣子



南部農林高等学校
2年 池田知奈美



南部農林高等学校
2年 高橋あゆみ

12 選挙事務（選挙管理委員会）

H23 136万円  財源 市136万円

何のために？

選挙期間中は、立候補者の受付事務をはじめ、投票所を管理・運営し、投票事務、開票事務等を行います。

選挙にいきましょう

豊見城市農業委員会委員選挙 平成23年9月予定 136万円

XE 選挙事務パートナーを募集します！

行政への市民参加の試みとして投開票事務を希望する市民の方にお手伝いいたします。

投開票事務を行って頂く市民は、選挙事務パートナーの中から選挙管理委員会が任意に選任しますので、希望者は選挙事務パートナーとして登録してください。

※登録申請書は選挙管理委員会事務局に備え付けてあります。

※投開票事務をしていただいた場合、謝礼金をお支払いします。

県外・国際交流の促進

生涯学習振興課 850-3582
企画調整課 850-0246

13 姉妹都市交流（生涯学習振興課）

H23 473万円（**H22** 453万円）財源▶ 宝くじオータムジャンボ市町村配分金192万円
対米請求権地域振興助成170万円、市111万円

何のために？

姉妹都市交流事業は、これまで経済や文化交流、子ども会、スポーツ少年団交流会を行ってきましたが、近年は青年を中心とした文化交流が盛んです。人材育成や平和、文化、スポーツ交流を積極的に推進し姉妹都市との絆を深めます。



＜本市の姉妹都市＞

戦時中の学童疎開を縁とした姉妹都市
宮崎県美郷町（旧北郷村）、高千穂町
ジョン万次郎を機縁とした姉妹都市
高知県土佐清水市



交流を通して
ひと回り大きくなりました。

主な事業

事業名	事業費や事業内容	かつ書きは財源内訳
姉妹都市交流推進事業	137万円（宝くじオータムジャンボ市町村配分金137万円） 美郷町青年エイサー交流 高千穂町ジュニアリーダーエイサー指導	派遣予定8月 派遣予定8月
子ども会の姉妹都市交流	140万円（対米請求権地域振興助成70万円、市35万円、 宝くじオータムジャンボ市町村配分金35万円） 宮崎県美郷町（旧北郷村） 受入：平成23年7月23日～7月25日（受入人数30人） 派遣：平成23年8月5日～8月8日（参加人数20人）	
スポーツ少年団の姉妹都市交流	196万円（宝くじオータムジャンボ市町村配分金20万円、 対米請求権地域振興助成100万円、市76万円） 高知県土佐清水市（野球） 宮崎県高千穂町（サッカー） 第16回教育長杯ジョン万カップ少年野球大会	派遣：平成23年7月～8月予定 派遣：平成23年7月～8月予定 平成24年3月

14 韓国学生交流事業（生涯学習振興課）

H23 7万円（H22 7万円）財源→市7万円

何のために？

本市を訪れる韓国学生と交流することにより、日韓相互の文化について理解と友好を深めます。

【活動内容】視察研修、スポーツ交流、韓国料理と琉球料理の交歓

主な経費	賄材料費	5万円
	その他経費	2万円

**新規****15** 第5回世界のトミグスくんチュ歓迎会（企画調整課）

H23 100万円 財源→市100万円

何のために？

沖縄県が主催する第5回「世界のウチナーンチュ大会」に呼応し、この機にふるさとを訪れる本市出身の海外移住者などを招待し、市民であたたかく迎え、交流を深めることでふるさと豊見城と移住地のネットワークをさらに拡充することを目指します。

主な経費	世界のウチナーンチュ大会補助金	100万円
------	-----------------	-------

人権意識の普及

協働のまち推進課 850-0159
児童家庭課 850-0143**16** 無料相談（協働のまち推進課）**H23** 79万円（**H22** 250万円） 市67万円、国12万円**何のために？**

慰謝料、損害賠償など法律上の問題でお困りの方に、市顧問弁護士による「無料法律相談」を行います。相談を希望される方は、あらかじめ電話予約をしてください。

 日 時：第1・第3水曜日 9時～12時
場 所：市社会福祉センター
電 話：856-2782

何のために？

相続、登記の問題でお困りの方に司法書士による「無料法律相談」を行います。相談を希望される方は、あらかじめ電話予約をしてください。

 日 時：第2・第4水曜日 10時～12時
場 所：市役所協働のまち推進課
電 話：850-0159

何のために？

消費生活に関するトラブルや多重債務でお困りの方に消費生活相談・多重債務相談専門の相談員による無料相談を行います。相談を希望される方はご来所ください。

 日 時：第1水曜日 10時～16時（12時～13時を除く）
場 所：市役所協働のまち推進課
電 話：850-0159

主な経費	市顧問弁護士無料法律相談	60万円
	司法書士無料法律相談	7万円
	消費生活・多重債務相談	12万円

17 女性相談員活動強化事業（児童家庭課）（協働のまち推進課）**H23** 412万円（**H22** 409万円） 国133万円、市279万円**何のために？**

夫婦の問題、DV被害等女性に関するさまざまな相談をする中で、関係機関との連携を図りながら自立支援に向けた取り組みを行います。

男女共同参画社会の形成

協働のまち推進課課 850-0159

18 男女共同参画社会の推進（協働のまち推進課）

H23 31万円（H22 314万円） 財源 市31万円

何のために？

男女共同参画社会の実現に向け、平成22年度に策定した「第2次豊見城市男女共同参画プラン」の各施策を推進するとともに、男女共同参画講座やパネル展を開催し、意識啓発に取り組みます。

主な経費	男女共同参画会議委員報酬	15万円
	男女共同参画講座講師謝礼金	6万円
	男女共同参画講座一時保育謝礼金	9万円
	その他	1万円



男女共同参画講座

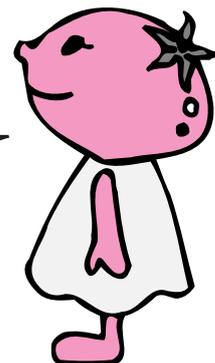


男女がお互いにその人権を尊重し性別に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮し、かつ、共にあらゆる領域において利益と責任を分かち合える社会が、男女共同社会です。



男女共同参画パネル展

私たちのまわりの
男女のパートナーシップ
についてこの機会に
考えてみませんか？



平和行政の推進

生涯学習振興課 850-3582

19 青少年の平和学習交流（生涯学習振興課）

H23 31万円（**H22** 63万円） 財源 市31万円

何のために？

広島県大竹市と本市の中学生が平和の尊さ、文化、歴史などについて学習するとともに交歓交流を行い友情を培います。

 交流期間 平成23年8月17日（水）～20日（土）（予定）（受入）3泊4日
参加対象 市内中学生10人・大竹市中学生6人

主な経費 「市少年平和大使」補助金 31万円



平和の大切さを学びました

2

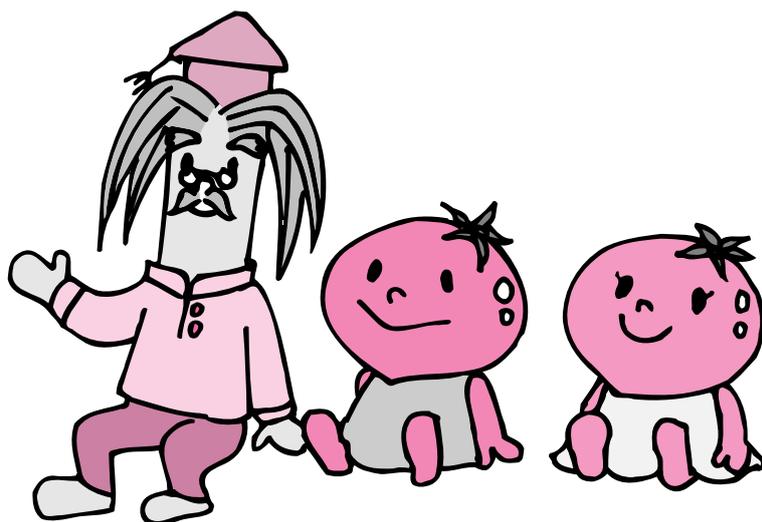
子どもが活きる学びと 文化のまちづくり

2-1 教育の充実

2-2 子育て環境の充実

2-3 地域文化の振興

2-4 生涯学習社会の確立



幼児教育・義務教育の充実

学校施設課 850-0354
 学校教育課 850-0961
 学給食センター 850-4585

20 豊崎小学校 新築事業 (学校施設課)

H23 12億9,559万円 (**H22** 12億6,307万円)  財源 国6億5,435万円、市6億4,124万円
 (うち借金5億710万円)

何のために?

校舎、屋内運動場の発注 (平成22年度) に引き続き、プール、外構、屋外環境整備等を発注し、平成24年4月開校を目指します。

主な経費	校舎建設費	7億1,308万円
	屋内運動場建設費	1億9,548万円
	プール建設費	1億98万円
	地域連携室建設費	2,839万円
	外構整備工事	1億4,033万円
	屋外環境整備工事(グラウンド)	8,400万円
	屋外トイレ	3,333万円

(債務負担行為)

※小学校校舎建設事業 (平成23年度) 6億2,018万円

※小学校屋内運動場建設事業 (平成23年度) 1億5,188万円

21 豊崎幼稚園 新築事業 (学校施設課)

H23 1億5,568万円 (**H22** 1億6,349万円)  財源 国4,563万円、市1億1,005万円
 (うち借金8,240万円)

何のために?

豊崎幼稚園を新設し、平成24年4月開園を目指します。

主な経費	園舎建設費	1億2,472万円
	外構整備	2,433万円
	屋外環境 (園庭)	663万円

22 学校施設の整備 (学校施設課)

H23 2,630万円 (**H22** 3,033万円)  財源 市2,630万円

何のために?

老朽化の著しい建物を重点的に、管理点検し、児童生徒の安全、教育環境の確保に努めます。

主な経費	幼稚園維持工事費	395万円	※小学校クーラー設置工事 (300万円)
	小学校維持工事費	1,432万円	※上田小学校機械室改修工事 (669万円)
	中学校維持工事費	803万円	※幼稚園預かり保育室クーラー設置工事 (240万円)

2

子どもが活きる学びと文化のまちづくり

新規

- 23** 豊崎小学校・幼稚園 工事監理・現場技術業務（学校施設課）
H23 3,141万円 **財源** 国698万円、市2,443万円（うち借金1,250万円）

何のために？

豊崎小学校・幼稚園の工事現場へ監理を常駐させ、安全、品質、工程管理等を徹底します。

主な経費 工事監理・現場技術業務一式 3,141万円

新規

- 24** 上田小学校分離新設校 基本設計委託業務（学校施設課）
H23 900万円 **財源** 市900万円

何のために？

豊見城・宜保地区の急激な人口増に伴い、過大規模校となった上田小学校の分離新設校建設に向けて、基本設計を発注します。

主な経費 上田小学校基本設計 900万円

- 25** 私立幼稚園就園奨励補助事業（学校教育課）
H23 375万円（**H22** 253万円）**財源** 国93万円、市122万円

何のために？

保護者の経済的負担軽減のため、私立幼稚園に在園する園児の保育料減免を行う設置者に対し、補助金を交付します。

主な経費 私立幼稚園就園奨励補助金 375万円

- 26** 預かり保育事業（幼稚園）（学校教育課）
H23 4,025万円（**H22** 3,800万円）**財源** 預かり保育料1,818万円、市2,207万円

何のために？

保護者の就労形態の多様化に対応するための支援の一環として、幼稚園において預かり保育を行います。



保育料：月額 5,000円
 預かり保育は春・夏・秋・冬休みも含む18時30分まで行っております。
 預かり保育の運営は保育料で賄われています。
 保育料の納入にご協力ください。

主な経費 臨時職員賃金 3,244万円
 臨時職員社会保険料 433万円
 賄材料費(おやつ代) 218万円
 消耗品費 80万円
 その他経費 50万円



伊良波幼稚園の預かり保育

27 小・中学校選手派遣事業（学校教育課）**H23** 342万円（**H22** 262万円） 財源 市人材育成基金342万円**何のために？**

市立小・中学校のクラブ活動（スポーツ・文化）における県外・離島の大会派遣費用の一部について補助を行います。

主な経費	小学校選手派遣費補助金	44万円
	中学校選手派遣費補助金	298万円

28 学習支援ソフト更新事業（学校教育課）**H23** 327万円（**H22** 327万円） 財源 市327万円**何のために？**

コンピュータを活用し、児童生徒の学力向上を図り、コンピュータに慣れ親しみ情報化社会に対応できる能力を育成する事を目的に、市内全小中学校のパソコン教室に学習支援ソフトを導入します。

主な経費	学習支援ソフト利用料	327万円
------	------------	-------

29 学習支援補助員配置（学校教育課）**H23** 730万円（**H22** 724万円） 財源 市730万円**何のために？**

中学校や教育相談室における別室指導を要する児童・生徒に対し、心のよりどころになる居場所を提供すると共に、児童・生徒の状況に応じた教科指導を行う教師を補助するため「学習支援補助員」を配置します。

主な経費	臨時職員賃金	643万円
	社会保険等	87万円

30 市学力到達度調査（学校教育課）**H23** 240万円（**H22** 242万円） 財源 市240万円**何のために？**

全国との学力格差解消のため、その学年における学習内容の定着度を確認する「市到達度調査」を実施して、全国学力学習状況調査と連携した検証システムを構築します。

 実施する学年：小学校2年、4年、6年、中学校1年、3年

31 外国語(英語)活動の充実(小学校)(学校教育課)
H23 687万円 (**H22** 694万円) **財源** 市687万円

何のために?

国際化時代に対応できる人材の育成を目的として、小学校の外国語活動や総合的な学習の時間に外国人英語教師を配置します。

講師派遣 NPO法人国際言語センター

主な経費 講師派遣委託 687万円



英語で話せるかな?

32 英語教育の充実(小学校、中学校)(学校教育課)
H23 777万円 (**H22** 777万円) **財源** 市777万円

何のために?

児童・生徒の英語力の向上を図るため、外国人講師を配置します。

主な経費 外国人英語補助員報酬 692万円
 社会保険等 85万円



「ハイフ」は英語で何て言うんだろ?

33 情報教育の充実(小学校、中学校)(学校教育課)
H23 194万円 (**H22** 194万円) **財源** 市194万円

何のために?

情報化社会に対応できる人材を育成するため、指導補助員を配置し、コンピュータを利用した授業の充実強化を図ります。

主な経費 指導補助員賃金 171万円
 社会保険等 23万円



熱心にパソコンに向かう生徒達

34 教育相談員の配置(学校教育課)
H23 230万円 (**H22** 223万円) **財源** 市230万円

何のために?

心因性による情緒的な混乱または遊び・非行により不登校になっている児童・生徒の健全育成を図るため、「教育相談員」を配置します。

主な経費 教育相談員嘱託 202万円
 社会保険等 28万円



陸上競技場内に設置の教育相談室

35 こころの教室相談員の配置（学校教育課）

H23 137万円（**H22** 137万円） 財源 市137万円

何のために？

生徒の悩み、不安、ストレスに対し、気軽にカウンセリングできる「こころの教室相談員」を各中学校に配置します。

主な経費

こころの教室相談員報償費 137万円



各中学校に設置されたこころの教室

36 学校評議員の配置（学校教育課）

H23 27万円（**H22** 27万円） 財源 市27万円

何のために？

地域に開かれた学校づくりを推進するため、学校・家庭・地域が連携協力しながら、子どもの健やかな成長を担えるよう、「学校評議員」を配置します。

主な経費 学校評議員報償費 27万円

（小学校18万円・中学校9万円）

2

37 要保護、準要保護児童生徒及び特別支援学級児童生徒への援助（学校教育課）
H23 5,275万円（**H22** 4,398万円） 財源 国71万円、市5,204万円

何のために？

経済的に困窮している世帯へ児童生徒の教育費（給食費等）を援助します。

主な経費 要保護及び準要保護児童生徒援助費 5,093万円
 特別支援教育就学奨励金 182万円



教育の充実のために！

市教育委員会では、本市で特に課題となっている学力向上対策、特別支援教育、教育相談等を解決するため、次の施策を展開しています。

●学力向上対策

国及び県の学力調査を踏まえ、市単独事業として学力到達度調査を実施し、学力の向上を図ります。また、学力向上対策補助員を小学校に配置します。

国	全国学力・学習状況調査	4月	小学校6年	中学校3年
県	学力到達度調査	11月	小学校3年、5年	中学校2年
市	学力到達度調査	11月	小学校2年、4年、6年、	中学校1年、3年
	学力向上対策補助員		小学校	6人

●特別支援教育

特別に支援を必要とする幼児・児童生徒に特別支援教育補助員を配置し、特別支援教育の充実に努めます。

幼稚園	5人
小学校	19人、中学校2人

●教育相談等

いじめ、不登校、問題行動、学習の遅れ等を改善するため、県と連携した対策を実施します。

県派遣	配置校
スクールカウンセラー	豊見城中学校 豊見城小学校 上田小学校 長嶺中学校 とよみ小学校 伊良波中学校 座安小学校
市派遣（予算額1,069万円）	配置校
学習支援補助員	豊見城中学校 長嶺中学校 伊良波中学校 教育相談室（総合グラウンド1F）
主任相談員	教育相談室（総合グラウンド1F）
こころの教室相談員	豊見城中学校 長嶺中学校 伊良波中学校

38 学校給食の充実（学校給食センター）

H23 9,330万円（**H22** 9,347万円） 財源 市9,330万円

何のために？

成長期にある児童・生徒にバランスのとれた給食を提供するとともに、生活の基本となる「食」を教育の一環とし、給食を生きた教材として食育指導に務めます。

主な経費	学校給食搬送業務（搬送車3台）	1,216万円
	備品購入	1,229万円
	燃料・光熱水費	2,101万円

 食材（賄材料）の購入費は、児童・生徒の保護者が納める学校給食費で賄われています。給食費の納入にご協力ください。

学校給食費（月額）

- ・ 小学校1人4,000円（1食あたり220円）
- ・ 中学校1人4,500円（1食あたり250円）



伊良波中学校給食の様子

2

子どもが活きる学びと文化のまちづくり

なかよくい



いま、なぜ食育なのか？

○食をめぐる状況

近年、食生活をとりまく社会環境の変化に伴い、子どもに食生活の乱れや健康に関して懸念されることが増加していることから、子どもへの望ましい食習慣の形成が国民的課題となっています

- ・ 偏った栄養摂取や不規則な食生活などの食生活の乱れ
- ・ 肥満や過度の痩身
- ・ 生活習慣病の増大
- ・ 朝食欠食

食育とは？

- ① 生きる上での基本であって、知育、徳育及び体育の基礎となるべきもの
- ② 様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てること



○食育の目標

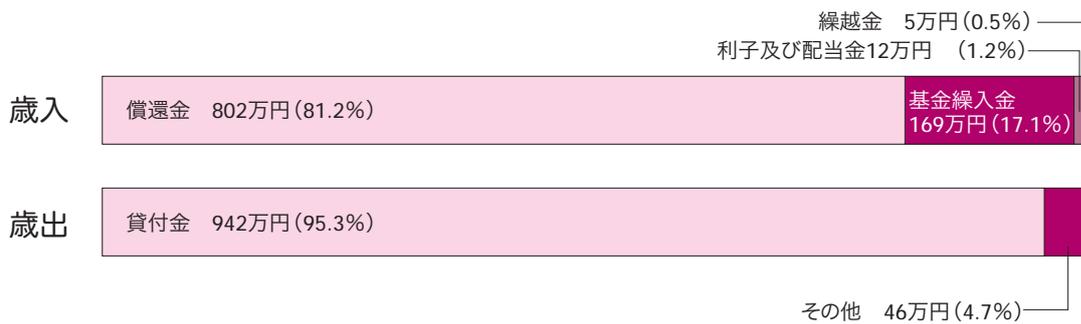
- ① 食事の重要性、食事の喜び、楽しさを理解する。【食事の重要性】
- ② 心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事のとり方を理解し、自ら管理していく能力を身に付ける。
【心身の健康】
- ③ 正しい知識・情報に基づいて、食物の品質及び安全性等について自ら判断できる能力を身に付ける。
【食品を選択する能力】
- ④ 食物を大事にし、食物の生産等にかかわる人々へ感謝する心をもつ。【感謝の心】
- ⑤ 食のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を身に付ける。【社会性】
- ⑥ 各地域の産物、食文化や食にかかわる歴史等を理解し、尊重する心をもつ。【食文化】

39 育英会事業（学資の貸与）（学校教育課）

何のために？

向学心のある学生で、経済的理由により修学困難な者へ学資を貸与します。

育英会特別会計 **H23** 988万円（**H22** 1,023万円）



貸与額 (月 額)	県内大学生（専門学校及び短期大学含む）	30,000円
	県外大学生（専門学校及び短期大学含む）	50,000円
貸与期間	在学期間中（正規の修業期間）	
返 還	高等学校在学期間中貸与を受けた者	4年以内
	高等専門学校または短期大学在学中貸与を受けた者	8年以内
	大学在学期間中貸与を受けた者	10年以内
	高等学校並びに短期大学在学期間中引き続き貸与を受けた者	10年以内
	高等学校並びに大学の在学期間中引き続き貸与を受けた者	12年以内

新規**40** 校務用コンピュータ整備事業（学校教育課）

H23 200万円 財源▶市200万円

何のために？

校務用パソコンの整備を行い、校務の効率化を図ります。

主な経費	ノートパソコン	200万円
------	---------	-------

新規**41** 自立支援教室指導員等配置事業（学校教育課）

H23 509万円 財源▶市509万円

何のために？

市教育相談室に自立支援教室指導員等を配置し、個別的な生活指導や学習支援等が必要とされる学校へ派遣します。

また、不登校児童生徒の早期発見、早期解決することで問題の複雑化、多様化を予防し児童生徒の学校復帰に向けて支援のありかたについて模索します。

主な経費	賃金	429万円
	社会保険料	58万円
	その他経費	22万円

2

子どもが活きる学びと文化のまちづくり

子育て環境の充実

児童家庭課 850-0143

42 発達が気になる児童への支援事業（児童家庭課）**H23** 196万円（**H22** 196万円） 県196万円**何のために？**

発達が気になる児童の健全育成を図る為に保育士を配置します。（座安保育所）

主な経費	賃金	192万円
	需用費	4万円

43 保育所入所待機児童対策特別事業（児童家庭課）**H23** 321万円（**H22** 259万円） 県304万円、市17万円**何のために？**

認可外保育施設に保育材料等を補助します。

44 子ども手当事業（児童家庭課）**H23** 17億1,986万円（**H22** 15億5,877万円） 国13億4,375万円、県1億8,694万円、市1億8,917万円**何のために？**

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するため、所得にかかわらず、子どもを養育している人に一律月額1万3千円の子ども手当を支給します。

主な経費	子ども手当費	17億1,764万円
	役務費（郵便料金等）	81万円
	委託料（子ども手当システム管理等）	50万円
	消耗品費（事務用）	2万円

45 安心こども基金特別対策事業（児童家庭課）**H23** 2億994万円（**H22** 1億7,425万円） 県1億7,742万円、市3,252万円**何のために？**

法人立認可保育施設の老朽化による立て替えに係る経費の一部を負担し、分園設置及び建て替えに併せて定数の増を行い、待機児童の解消に努めます。

主な経費	安心こども基金特別対策事業施設整備補助金	2億994万円
------	----------------------	---------

48 市立保育所・法人立保育園における特別保育事業（児童家庭課）

H23 1億142万円（**H22** 2,296万円）**財源**▶ 県6,094万円、市4,048万円

何のために？

家族の就労形態の多様化やさまざまな保育ニーズに対応するため、市立保育所・法人立保育園において特別保育を実施します。



可愛い笑顔でハイチーズ！

主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
障がい児（軽度・中度）保育事業	1,000万円（市1,000万円） 集団保育が可能な障がいを有する児童の保育を行います。	
特定保育事業（法人立のみ）	802万円（県534万円、市268万円） パート等により育児が出来ないときに保育を行います。	
延長保育	8,340万円（県5,560万円、市2,780万円） 延長保育を行う認可保育園に時間外保育に係る費用や軽食等の補助を行います。	

49 次世代育成の支援（児童家庭課）

H23 955万円（**H22** 5,124万円）**財源**▶ 国200万円、県370万円、市385万円

何のために？

次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、かつ、育成される環境の整備を図るために行われる活動に対して補助等を行います。

主な経費 次世代育成支援対策事業 955万円



主な事業

事業名	事業費	事業内容
地域活動	400万円	世代間交流・地域交流・異年齢交流・郷土文化伝承活動等の地域活動を行う認可保育園に補助を行います。また、公立保育所においても実施します。市200万円、国200万円
病児・病後児保育	555万円	家族の就労のため昼間保育を必要とする乳幼児が、病気の回復期で集団保育が困難となっている期間、指定施設（松岡病児保育センター）において保育を行います。市185万円、国370万円

50 認可外保育園・自治会幼児園への支援（児童家庭課）**H23** 2,436万円（**H22** 2,134万円）**財源**→ 県970万円、市1,466万円**何のために？**

市内にある認可外保育園や自治会幼児園にミルク支給や健康診断などの補助を行います。



こいのぼり掲揚式の様子

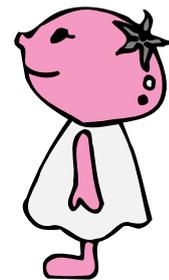
主 な 事 業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
ミルク支給事業 (新すこやか保育事業)	755万円（県377万円、市378万円） 入所児童にミルクを支給します。	
児童健康診断 (新すこやか保育事業)	221万円（県111万円、市110万円） 入所児童の内科、歯科の健診にかかる経費を負担します。	
認可外保育園給食費助成 (新すこやか保育事業)	286万円（県143万円、市143万円） 給食補助を行い給食の内容の強化を図る。	
職員の健康診断 (特別保育事業)	42万円（県21万円、市21万円） 職員の健診にかかる経費を負担します。	
児童健康診断	53万円（市） 入所児童の蟻虫・尿検査にかかる経費を負担します。	
食育推進事業（ヨーグルト支給）	465万円（市） 児童の健やかな成長と健康支援を目的として、食育を推進します。	
自治会幼児園人件費補助金	177万円（市） 自治会幼児園の職員にかかる人件費を補助します。	
自治会幼児園遊具補助金	30万円（市） 自治会幼児園の遊具購入費を補助します。	
認可外保育施設保育教材費	43万円（市） 認可外保育施設の保育教材にかかる経費を補助します。	

51 児童扶養手当の支給（児童家庭課）**H23** 3億8,351万円（**H22** 3億5,345万円）**財源**→ 国1億2,783万円、市2億5,568万円**何のために？**

父母の離婚などにより父または母と生計を共にしていない児童の父または母、あるいは父または母にかわってその児童を養育している人に児童扶養手当を支給します。

メモ 受給者の所得や児童の数に応じて手当額が変わります。

**52** 母子家庭の自立支援（児童家庭課）**H23** 10万円（**H22** 20万円）**財源**→ 国3万円、市7万円**何のために？**

母子家庭のお母さんが技術を身につけるための通信教育や専門学校への通学にかかる受講料の約40%を受講終了後に支給します。（上限10万円）

主な経費 母子家庭自立支援教育訓練給付金 10万円

53 児童クラブの運営費 (児童家庭課)

H23 6,679万円 (**H22** 5,199万円) **財源**▶ 県4,452万円、市2,227万円

何のために？

仕事などにより、保護者が昼間いない家族の児童（おおむね10歳未満の小学生）に、適切な遊び及び安心して過ごすことのできる生活の場を与えている市内の放課後児童クラブに対し、事業に要する経費について予算の範囲内で補助を行います。

主な経費 放課後児童健全育成事業補助金 6,679万円

54 母親クラブの活動助成 (児童家庭課)

H23 48万円 (**H22** 32万円) **財源**▶ 県31万円、市17万円

何のために？

児童館を活動拠点として地域の子どもの健全育成を図り、さらには地域の児童福祉の向上に役立つ諸活動をボランティアの立場で実践することを目的に、母親など地域住民の積極的参加による組織活動の促進を図ります。

メモ▶ 1組織あたり16万円

主な経費 地域組織活動育成費補助金 48万円



わくわく児童館母親クラブの皆さん

55 子どもにやさしいまちづくり事業 (児童家庭課)

H23 72万円 (**H22** 81万円) **財源**▶ 国40万円、市32万円

何のために？

地域全体で子どもたちを育成する環境をつくるために、補助を行い、子どもたちを主役としたイベントを開催します。

主な経費 子どもにやさしい街づくり推進事業補助金 70万円
 需用費 2万円



練習の成果を発表します

主 な 事 業

事業名	事業内容など
わらびんちゃあ遊愛フェスティバル	日程：平成23年11月（予定） 場所：市立中央公民館 出店、バザー、舞台発表、手作りコーナーなど
子育てサロン	保育所や公民館、児童館を利用して、子どもたちの遊びの指導や親同士の交流、育児相談など地域全体で子育てを支援します。 親子読み聞かせ、子育て講演会、親子ポップリズムヨガなど

56 子育て支援ネットワーク事業（児童家庭課）

H23 774万円（**H22** 269万円）財源 国544万円、市230万円

何のために？

子育てに悩んでいる人や児童虐待などを早期に発見・対応し、安心して生み育てられる地域づくりのため、関係機関によるネットワークの構築をします。その活動の周知のためパンフレット、冊子などの作成や講演会を行います。

主な経費	家庭相談員報酬	177万円
	委託料	518万円
	印刷製本費	20万円

**2**

子どもが活きる学びと文化のまちづくり

57 地域子育て支援拠点事業（児童家庭課）

H23 675万円（**H22** 482万円）財源 国337万円、市338万円

何のために？

地域全体で子育てを支援する基盤の形成を図るため、子育て家庭等に対する育児不安について相談指導、育児支援を行います。

主な経費	ひろば型基準額（公立保育所内実施）	355万円
	ひろば型（法人立保育所内実施）	320万円

新規

58 親子通園事業（療育支援委託）（児童家庭課）

H23 518万円  国518万円

何のために？ 発達気になる子とその保護者を対象に市内受託施設と協働で支援を行います。

主な経費 療育支援施設委託料 518万円

真嘉部コミュニティーセンター（児童家庭課）

H23 1,812万円  市1,812万円

何のために？ 児童厚生員の指導のもと、遊びを通して多くの仲間と触れ合い情操を豊かにし、諸行事や他施設との交流などで児童の健全育成を図ります。また市民サービスの一環として住民票・印鑑証明の発行や中央図書館の返却ボックスが設置されています。

【場 所】 字根差部375-2 【休 館 日】 日曜・祝祭日・慰霊の日・年末年始
 【開 館 日】 月曜日～土曜日 【対 象 者】 児童（4歳以下は保護者同伴）
 【開館時間】 午前10時～午後6時 お問い合わせ：真嘉部コミュニティーセンター TEL840-6828

主な経費 委託料 1,812万円

わくわく児童館（児童家庭課）

H23 908万円  市908万円

何のために？ 児童厚生員の指導のもと、児童に健全な遊びを与えて、その体力を増進し情操を豊かにし、児童の健全育成を図ります。また児童館活動に加えて親子通園事業を実施しています。

【場 所】 字保栄茂1153-109 【休 館 日】 日曜・祝祭日・慰霊の日・年末年始
 【開 館 日】 月曜日～土曜日 【対 象 者】 児童（4歳以下は保護者同伴）
 【開館時間】 午前10時～午後6時 お問い合わせ：わくわく児童館 TEL856-7124

主な経費 賃金(厚生員) 555万円
 需用費(消耗品など) 110万円

2

子どもが活躍する学びと文化のまちづくり

0歳から就学前のお子さんと家族のための子育て応援施設

豊見城市子育て支援センター

育児や子育てで、いろいろ気になることや困っていることなど、どんなことでも一人で悩まずにご相談ください。また、近くに友だちがいない、遊ぶ場所が少ない...
 そんな思いのお母さん、お子さんと一緒に遊びにきませんか？おもちゃや絵本を準備して待っています。

[所在地] 豊見城市字座安239番地5（座安保育所内）

[事業内容] ・子育て親子の交流・育児相談・地域育児情報の提供
 ・子育て講演会や講習の実施・ボランティアの受け入れ
 ・地域における出前支援

[開所曜日] 月曜日～金曜日 休業(土、日曜日 祝祭日 年末年始 慰霊の日)

[利用時間] 午前9時30分～午後3時

[対象者] 就学前のお子さんをお持ちの方とその家族

お問い合わせ 子育て支援センターぐっぴー
 TEL850-9214



お気軽に
足をお運び
ください。

地域文化の振興

生涯学習振興課 850-3582
文化課 856-3671

59 全沖縄子どもエイサーまつり（生涯学習振興課）

H23 233万円（H22 233万円） 対米請求権地域振興助成金200万円
宝くじオータムジャンボ市町村配分金33万円

何のために？

県内各地の子ども会の参加による「全沖縄子どもエイサーまつり」を開催します。地域の伝統芸能であるエイサーの継承発展を図ることを目的に子どもエイサーの競演が行われます。

主な経費 補助金 233万円
開催時期：平成23年7月予定



躍動感あふれるエイサーです

60 文化協会への運営補助（文化課）

H23 112万円（H22 112万円） 市112万円

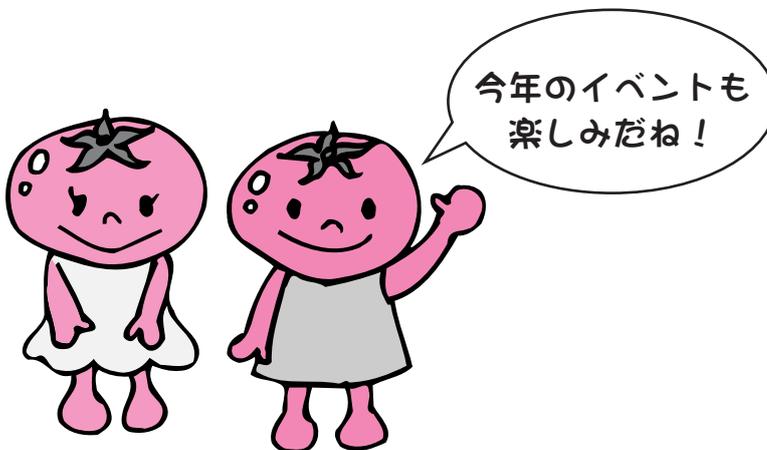
何のために？

文化の向上と活性化を図ることを目的に活動している市文化協会に運営の補助を行います。

第19回 豊見城市総合文化祭
開催時期：平成23年11月12日（土）～13日（日）
会 場：豊見城市立中央公民館



伝統と文化の向上を願って



2

子どもが活きる学びと文化のまちづくり

61 歴史民俗資料展示室の運営（文化課）

H23 78万円（**H22** 76万円）**財源**▶市78万円

何のために？ 市内全域から戦前・戦後の貴重な民俗・民具資料を収集し、公開しています。

場 所：中央図書館1階
 開館時間：午前9時～午後5時
 休 館 日：月曜日、祝祭日及び年末年始
 資料収集については随時行っています。



熱心に見つめる子ども達

主な経費 展示室の管理業務委託 59万円
 文化財の害虫防除及び環境維持対策委託 19万円

62 市史の編集（文化課）

H23 1,293万円（**H22** 976万円）**財源**▶市1,293万円

何のために？ 先人が築きあげた歴史と文化を後世に伝えるため、市史発刊にともなう資料収集及び調査を行います。

主な経費 編集嘱託員報酬 853万円
 嘱託員社会保険料 112万円
 通訳翻訳委託料 53万円
 原稿委託料 250万円
 移民編調査委託料 25万円



海外移民調査

市史「移民編」編集事業
 豊見城の移民について、体験者からの聞き取りを中心に当時の新聞記事や統計、移民者名簿などを参考にその実態を明らかにします。

発刊されている村史・市史等の販売

書 物 名	発 行 年	販売価格
豊見城村史復刻版	平成 7年2月	2,000円
豊見城村史第9巻「文献資料編」	平成10年3月	3,000円
豊見城村史第6巻「戦争編」	平成13年3月	3,000円
まだま 第1号	平成19年3月	無 料
豊見城市史第2巻「民俗編」	平成20年3月	3,000円
豊見城市史第3巻「新聞集成編」	平成22年3月	3,000円
とみぐすく写真帳	平成10年3月	2,000円
豊見城市史だより(4号～10号)	平成7年～平成22年	無 料 但し数に限り有



発刊されている村史・市史等

販売場所 市役所会計課・文化課

新規

63 プレハブ購入（文化課）

H23 98万円 **財源**▶市98万円

何のために？

文化財調査等で収集した資料等を整理・収蔵するためのプレハブを購入します。

主な経費 公有財産購入費 98万円

生涯学習社会の確立

生涯学習振興課 850-3582
中央図書館 856-6006

64 学校支援地域本部事業（生涯学習振興課）

H23 212万円（H22 199万円）財源 県141万円、市71万円

何のために？

市内の幼稚園、小中学校にボランティアを派遣し、地域の教育力を学校現場で活かすことにより、充実した学校運営を目指します。

主な経費	報償費	121万円
	需用費	39万円
	役務費	52万円



授業の補助をしている様子

65 放課後子ども教室推進事業（生涯学習振興課）

H23 196万円（H22 237万円）財源 県124万円、市72万円

何のために？

市内の小中学校の余裕教室等を活用し、地域の方々の協力を得て、勉強やスポーツの取り組みを行い子ども達の健全育成を推進します。

主な経費	報償費	58万円
	需用費	33万円
	役務費	18万円
	委託料	87万円



放課後子ども教室の子ども達

66 豊寿大学の開講（生涯学習振興課）

H23 22万円（H22 17万円）財源 市22万円

何のために？

高齢者の生涯学習支援と仲間づくりや生きがいづくりを目的に開設します。

- ✕E 受講期間：2年
受講者：47人
受講内容：生涯学習講座、宿泊研修、移動教室等

主な経費	講師謝礼金	10万円
	その他経費	12万円



2年間、充実した学生生活を送ります

2

子どもが活きる学びと文化のまちづくり

67 生涯学習フェスティバル（生涯学習振興課）

H23 53万円（**H22** 54万円）財源 オータムジャンボ23万円、対米請求権地域振興助成金30万円

何のために？

中央公民館を拠点に市民の参加する一般講座やサークル活動の成果の発表の場として、生涯学習フェスティバル実行委員会に補助します。

日程：平成24年2月18日（土）～19日（日）
 会場：豊見城市中央公民館及び豊見城市陸上競技場
 舞台発表・作品展示・子ども会発表会・中学生高校生バンド・ダンス・図書館コーナー・キッズサッカーなど



舞台発表の様子

主な経費 補助金 53万円

68 公民館講座（生涯学習振興課）

H23 76万円（**H22** 64万円）財源 市76万円

何のために？

教養講座や夏休みの児童・生徒向けの体験講座を開講し、広く市民に生涯学習の機会を提供します。受講時期・受講者数・受講内容は、市広報やホームページにてお知らせします。



料理教室

主な経費 講師謝礼金 76万円

69 図書資料の購入（中央図書館）

H23 750万円（**H22** 750万円）財源 市321万円、サマージャンボ389万円
 オータムジャンボ40万円

何のために？

中央図書館では、市民が必要とする図書資料（図書、CD、DVD）の充実を図り、市民の生涯学習を支援します。

開館時間：火曜日～日曜日 午前10時～午後7時
 休館日：月曜日、年末年始、祝祭日及び館内整理日
 （詳しくは、広報紙及び市ホームページにてご確認ください。）



豊見城市中央図書館



ブラックパネルシアター



リサイクル市



親子読書講演会

70 社会教育活動のための各種団体の育成（生涯学習振興課）H23 328万円（H22 321万円） 財源 市328万円**何のために？**

社会教育活動を推進するため、各種団体に補助を行います。

主 な 事 業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
子ども会補助金	63万円（市63万円） さまざまな体験活動をとおして、子ども達の自主性や主体性を養うことを目的に活動している子ども会に補助をします。	
青年会補助金	47万円（市47万円） 地域及び青年同士のパイプづくりを目的に活動している青年会に補助をします。	
P T A 連合会補助金	39万円（市39万円） 子ども達の健やかな成長のために保護者と教職員が活動しているP T A連合会に補助をします。	
婦人会補助金	71万円（市71万円） 女性の持つ豊かな知性と感性を組織活動に生かし、地域づくりに取り組んでいる婦人会に補助をします。	
青少年育成市民会議補助金	70万円（市70万円） 街頭指導などの活動をとおして青少年の健全育成に取り組んでいる青少年育成市民会議に補助をします。	
ジュニアリーダー補助金	8万円（市8万円） 子ども会の運営指導やレクリエーション指導などの活動をしているジュニアリーダーに補助をします。	
成人式実行委員会補助金	30万円（市30万円） 新成人の今後の活躍に期待と激励の気持ちを込めて、開催される成人式典の企画・運営に取り組む各中学校実行委員会へ補助金を交付します。	



成人式の様子



青少年育成市民会議総会の様子

2

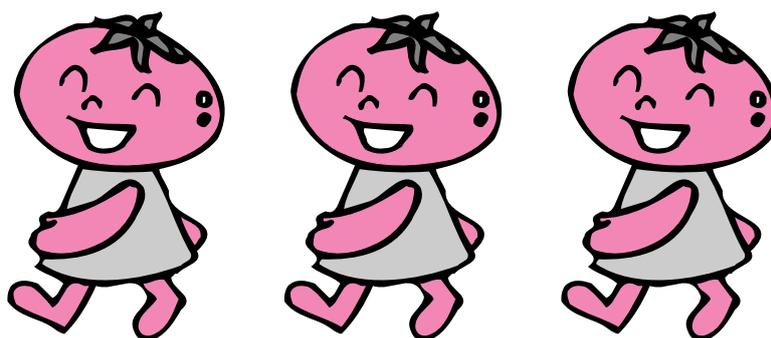
子どもが活きる学びと文化のまちづくり

3

共助でつくる健康文化と 福祉のまちづくり

3-1 健康づくりの推進

3-2 福祉の充実



保健・医療体制の充実

健康推進課 850-0162
 国保年金課 850-0160
 児童家庭課 850-0143

71 親子教室（乳幼児健診事後教室）（健康推進課）

H23 54万円（**H22** 49万円）**財源** 国27万円、市27万円

何のために？

親子のふれあい遊びを通して、こどもとの関わり方を紹介し、心理士、保育士、保健師等が、保護者と共にこどもの成長発達を見守って行きます。

主な経費	報償費	50万円
	需用費	3万円
	役務費	1万円

72 乳幼児の健康診査（健康推進課）

H23 1,677万円（**H22** 1,565万円）**財源** 市1,677万円

何のために？

乳幼児の運動機能、視聴覚の障がい、精神発達の遅れなどを早期に発見し、適切な指導を行います。また、お母さんなどに育児の不安を解消するためのアドバイスも行います。



すくすく育てね

主な事業

事業名	事業費 カッコ書きは財源内訳	事業内容
乳児一般健康診査事業	948万円(市948万円)	身体計測や尿検査、診察、歯科検診、歯科指導、保健・栄養相談などを行います。
1歳6ヶ月児健康診査事業	397万円(市397万円)	
3歳児健康診査事業	332万円(市332万円)	

73 妊婦の健康診査（健康推進課）

H23 8,057万円（**H22** 7,773万円）**財源** 県2,684万円、市5,373万円

何のために？

妊娠中は、体が急激に変化する時期です。安心安全なお産のため妊婦健康診査14回分を公費負担します。

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

74 がん検診・健康診査（健康推進課）**H23** 3,449万円（**H22** 2,476万円） 財源 国456万円、県19万円、市2,974万円**何のために？**

40歳以上（子宮がん検診は20歳以上）で、職場などで健康診査を受ける機会のない人を対象に、市役所、中央公民館、医療機関においてがん検診・健康診査を行います。

主な経費	委託料	3,023万円
	通信運搬費	220万円
	消耗品費等	12万円
	看護師報償費	8万円
	その他	186万円

主 な 事 業

健康診査、検診名	事業費 カッコ書きは財源内訳	事業内容
がん検診	3,228万円 (国456万円、市2,772万円)	胃がん検診・肺がん検診・大腸がん検診・結核検診・子宮がん検診・乳がん検診を行います。
一般健診	28万円 (県19万円、市9万円)	40歳以上の生活保護世帯に属する方のうち医療保険に加入していない方を対象に、診察や身体計測、尿検査、血圧測定、血液検査を行います。
20代・30代健診	193万円(市193万円)	20～39歳で特定健診を受診する機会のない方を対象に、診察や身体計測、尿検査、血圧測定、血液検査を行います。

75 新型インフルエンザ対策費（健康推進課）**H23** 7万円（**H22** 7万円） 財源 市7万円**何のために？**

新型インフルエンザ警報発令の際の啓発用パンフレット等を購入します。

主な経費	消耗品費	6万円
	通信運搬費	1万円

76 健康づくり推進協議会（健康推進課）**H23** 11万円（**H22** 12万円） 財源 市11万円**何のために？**

保健事業に関することなどについて調査審議する附属機関の会議を開催します。

主な経費	委員報償費	10万円
	消耗品費	1万円

77 乳児家庭全戸訪問事業(ぼうぼう こんにちは赤ちゃん(宝宝)事業)(健康推進課)

H23 382万円 (**H22** 355万円) 財源 国191万円、市191万円

何のために？

生後4ヶ月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、育児相談や情報提供等を行うとともに、支援が必要な家庭に対しては、適切なサービス提供に結びつけます。

主な経費	共済費	37万円
	賃金	264万円
	報償費	25万円
	需用費	49万円
	役務費	7万円

ながやくい



乳児家庭全戸訪問事業 ぼうぼう
(こんにちは赤ちゃん(宝宝)事業)

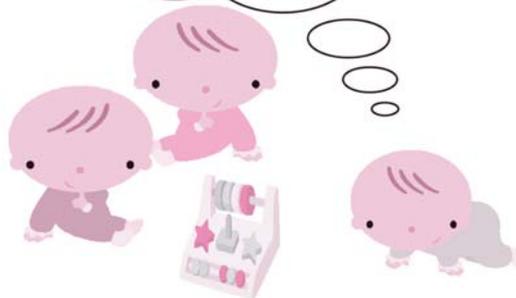
生後4ヶ月までの赤ちゃんがいるすべての家庭に、豊見城市の母子保健推進員がお伺いします。子育てに役立つ情報をお届けし、子育ての様子や困り事などもお聞きします。訪問の際にはご協力よろしくお願いします。



わぁ～！大きい！！
元気に育っていますね



お問い合わせ先
豊見城市健康推進課
850-0162



3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

78 母子の保健事業（健康推進課）

H23 238万円（**H22** 217万円）**財源**→国46万円、市192万円

何のために？

母子の健康の保持や増進を図るため、出産・育児に必要な知識・技術について相談や指導を行います。



主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
乳幼児健康相談事業	19万円（国9万円、市10万円） 乳幼児の身体計測や栄養、保健相談を行います。	
母子保健訪問指導事業	103万円（市103万円） 助産師などが訪問し、産婦・新生児に必要なアドバイスをを行います。	
育児等健康支援事業	116万円（国37万円、市79万円） 母子の健康づくりに関する教室などを行います。	

79 生活習慣病の予防（健康推進課）

H23 88万円（**H22** 147万円）**財源**→県22万円、市66万円

何のために？

生活習慣病を予防するため、各種の保健事業を実施します。

主な経費	健康ガイド等	54万円
	健康手帳作成	2万円
	医師報償費	3万円
	消耗品費	19万円
	その他	10万円



生活習慣病の予防

主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
健康手帳交付	2万円（県1万円、市1万円） 医療の記録、健診の記録、生活習慣行動の記録をつける手帳を交付します。	
健康相談	15万円（県10万円、市5万円） 心身の健康に関して相談・助言を行います。	
健康教育	69万円（県10万円、市59万円） 健康づくりに関する普及啓発活動を行います。	
訪問指導	2万円（県1万円、市1万円） 保健師などが訪問し、必要な指導を行います。	

80 「食生活改善推進員」養成講座（健康推進課）

H23 12万円（**H22** 13万円）**財源**→市12万円

何のために？

生活習慣病の予防と健康、生活の質の向上のため、地域における健康づくりの担い手となる「食生活改善推進員」の養成講座を行います。

主な経費	報償費	5万円
	食生活推進員養成栄養教室講師報酬	1万円
	実習材料費・その他	6万円



食生活改善推進員の皆さん

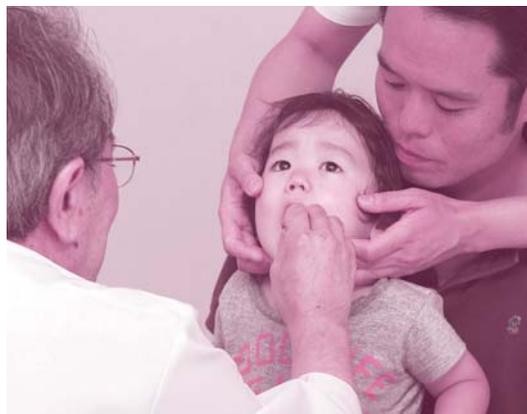
81 予防接種（健康推進課）

H23 3億1,060万円（**H22** 1億2,155万円）**財源**→県7,829万円、市2億3,231万円

何のために？

お母さんからもらった免疫（病気に対する抵抗力）は、生後3ヶ月から1歳までに、自然に失われていきます。病気にかからないように、こども自身が免疫をつくるための予防接種を行います。

主な経費	予防接種通知等	234万円
	医薬材料費等	135万円
	予防接種委託料	3億596万円
	その他	95万円



お口の中、見せてくれるかな～

定期予防接種の種類、対象年齢及び日程

予防接種の種類	対象年齢	接種区分	日程
DPT D……ジフテリア P……百日咳 T……破傷風	1 期初回 生後3ヶ月～7歳半未満 1 期追加 生後3ヶ月～7歳半未満 (1期初回(3回)終了後1年～1年半の間)	個別接種	4月～3月 診療時間内
DT (ジフテリア、破傷風)	2 期 小学校6年生(11歳・12歳)	集団接種	7月、8月
ポリオ(急性灰白髄炎)	生後3ヶ月～7歳半未満	集団接種	5月、10月
MR (麻しん、風しん)	1 期 1歳～2歳未満 2 期 5歳～7歳未満で小学校就学前の1年間の者 3 期 中学1年生 4 期 高校3年生に相当する年齢	個別接種	4月～3月 診療時間内
日本脳炎*	1 期初回 3歳～7歳半未満(標準3歳) 1 期追加 3歳～7歳半未満(標準4歳) (1期初回から概ね1年おく) 2 期 9歳～13歳の誕生日の前々日まで	個別接種	4月～3月 診療時間内
BCG(結核)	生後6ヶ月未満	集団接種	偶数月 (年6回)
インフルエンザ	65歳以上	個別接種	11月～2月 (予定)



任意予防接種の種類、対象年齢及び日程

予防接種の種類	対象年齢	接種区分	日 程
子宮頸がん予防ワクチン	中学1年生(13歳相当)～高校1年生(16歳相当)	個別接種	4月～3月 診療時間内
ヒブ(Hib) ワクチン	2ヶ月～5歳の誕生日の前々日まで	個別接種	4月～3月 診療時間内
小児用肺炎球菌ワクチン	2ヶ月～5歳の誕生日の前々日まで	個別接種	4月～3月 診療時間内

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

新規

82 絵本の読み聞かせ事業（健康推進課）

H23 49万円 財源 国1万円、市48万円

何のために？

乳児健診会場において、乳児健診前期の対象児と保護者に対し絵本の紹介及び読み聞かせを行い、絵本1冊を無償提供する。

主な経費	報償費	2万円
	消耗品費	47万円

83 国民年金事務（国保年金課）

H23 447万円（**H22** 277万円） 財源 国447万円

何のために？

日本年金機構と協力・連携して、国民年金事務のうち、加入手続き、各種年金の請求、保険料免除などの事務を行います。

主な経費	国民年金事務電算処理委託料・システム使用料ほか	447万円
------	-------------------------	-------

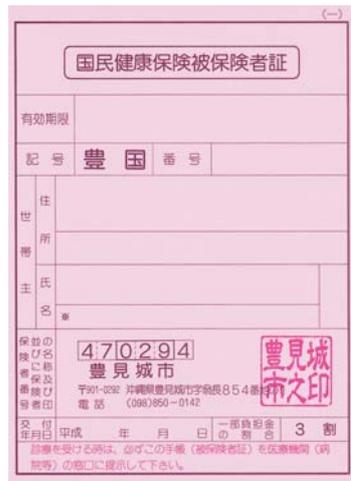


特別会計

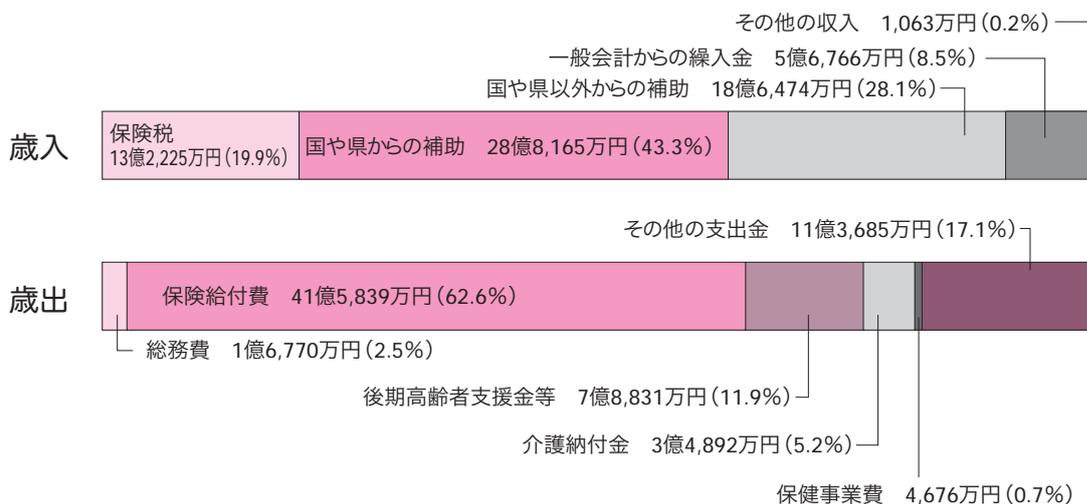
84 国民健康保険事業（国保年金課）

何のために？

国民健康保険は、病気やケガをした時、安心して医療が受けられるよう、国民健康保険（国保）加入者の納める保険税と国や県、市などが負担する補助金を使って、医療費を負担する制度です。なお、国民健康保険事業は、特別会計で運営されています。



国民健康保険特別会計 **H23** 66億4,693万円（**H22** 62億9,104万円）



給付事業

- 医療費の負担 **H23** 35億637万円（**H22** 33億7,366万円）
 病気やケガで診療を受けたとき、医療費の7割（就学前の人は8割、70歳以上の人は原則8割）を市が医療機関に支払います。 ※平成23年3月末被保険者数17,524人
- 高額療養費の支給（高額療養）**H23** 5億3,518万円（**H22** 4億9,904万円）
 医療費の自己負担額が一定の額を超えたとき、その超えた分を申請に基づいて支給します。
- 出産費用の支給（出産育児一時金）**H23** 7,350万円（**H22** 7,728万円）
 子どもが生まれたときは、出産一時金として39万円を支給します。
 （産科医療補償制度に加入している場合は3万円を加算）
- 葬祭費の支給 **H23** 148万円（**H22** 166万円）
 国保加入者が死亡したとき、葬祭を行った人に葬祭費として2万円を支給します。

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

保健事業

85 特定健康診査事業（国保年金課）

H23 2,925万円（**H22** 2,868万円） 財源 国586万円、県586万円、市1,753万円

何のために？

特定健康診査は、糖尿病等の生活習慣病予防の徹底を図るため、平成20年4月より、各保険者の義務として、40歳～74歳までの方を対象に開始されました。市では健診料金も無料で実施しております。

経費内訳	消耗品	28万円	委託料	2,483万円
	印刷製本費	61万円	負担金	197万円
	役務費	156万円		

 特定健康診査とは、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した健診です。

86 特定保健指導事業（国保年金課）

H23 1,191万円（**H22** 1,192万円） 財源 国500万円、県500万円、市191万円

何のために？

特定保健指導は、特定健診の結果で、健康の保持に務める必要がある者に対し実施し、保健指導により生活習慣を改善することで、生活習慣病や予備群を減少させることを目的としております。



その他の事業

- はり・あんま・マッサージなどの助成 **H23** 153万円（**H22** 153万円）
はり・あんま・マッサージなどの施術が必要な方に市の指定する施術院で利用できる利用券を交付します。
- 医療費の通知（6回/年間） **H23** 209万円（**H22** 257万円）
国民健康保険事業に対する理解を深めてもらうため、医療機関で受診した医療費について通知します。
- エイズ予防に関する知識の普及啓発 **H23** 48万円（**H22** 48万円）
国保加入者へエイズに関するパンフレットの送付や、公演会、パネル展示等を行い、エイズ予防に関する知識の普及を図ります。
- 操体法 **H23** 29万円（**H22** 30万円）
腰痛、肩こり等のある方を対象に身体に無理なく行える健康体操『操体法』を指導します。
- 二次検診 **H23** 70万円（**H22** 70万円）
特定健診の結果、生活習慣病予備群の方に対し、指定医療機関で糖負荷試験や頸部エコー、血圧脈波等の検査を行い、早期の糖尿病や動脈硬化を発見し、生活習慣病予防、もしくは重症化予防を図ります。
- 健康運動教室 **H23** 52万円（**H22** 51万円）
特定健康診査受診者の中で、運動指導が必要な方を教室に案内し、正しい運動習慣について受講してもらうことで、生活習慣病発症の予防につなげる。

豊見城市国民健康保険はり・きゅう・あん摩・マッサージ・指圧施術利用券

豊見城市長 宣保 晴毅 印

被保険者番号	00-0001	施術利用券番号	1
住所	豊見城市字翁長854-1		
電話番号	850-0215		
氏名	役所 太郎	生年月日	昭和22年1月1日
施術利用券交付日	平成23年4月12日		
施術年月日	平成	年	月 日
有効期限	平成23年9月30日		

(裏の注意書きをよくお読みください。)



特別会計

87 後期高齢者医療保険（特別会計分）（国保年金課）

H23 2億7,298万円（H22 2億4,439万円）

財源 → 後期高齢者医療保険料1億6,750万円、保険基盤安定繰入金7,691万円
事務費繰入金2,811万円、督促手数料15万円、諸収入等31万円

何のために？

平成20年度から施行された後期高齢者医療制度は、各都道府県ごとに全市町村が加入する後期高齢者医療広域連合が主体となって、市町村との事務分担により運営されています。

広域連合…被保険者資格の確認等や保険料の賦課決定など。

市町村…各種申請の受付や引き渡し、保険料の徴収など。

主な経費	保険料負担金	1億6,750万円（徴収した保険料。広域連合へ納付します。）
	保険基盤安定負担金	7,691万円（低所得者に対する保険料軽減相当額。 一般会計から繰り入れ、広域連合へ納付します。）
	一般管理費	2,321万円（人件費など。徴収費は除きます。）
	徴収費	405万円（保険料の徴収関係経費）
	保険料還付金等	31万円（前年度までに徴収した保険料の過誤納還付金。）
	予備費	100万円

88 後期高齢者医療保険（一般会計分）（国保年金課）

H23 3億9,666万円（H22 2億8,443万円）財源 → 県5,768万円、市3億3,898万円

何のために？

後期高齢者医療制度の負担区分を明確にするために、公費負担される次の費用については、一般会計に計上しています。

公費負担経費	事務費繰出金	2,811万円（市後期高齢者医療特別会計の事務費）
	保険基盤安定繰出金	7,691万円（低所得者に対する保険料軽減分を県と市町村が3:1の割合で公費負担。市後期高齢者特別会計へ繰出し、そこから広域連合へ納付します。）
	療養給付費負担金	2億6,917万円（後期高齢者の医療費の公費負担分。負担割合12分の1）
	共通経費負担金	2,247万円（広域連合の事務費負担金。一般会計分751万円、特別会計分1,496万円）

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

89 子どもへの医療費助成（児童家庭課）

H23 1億758万円（**H22** 9,363万円）財源 県5,127万円、市5,631万円

何のために？

病院、薬局等で診療や調剤を受けたときに支払った医療費のうち、保険内の自己負担額を助成します。

メモ 対象年齢

- 外来：4歳までに達した日の属する月の末日まで
※3歳児については一部自己負担あり。
- 入院：12歳に達した日以後における最初の3月31日（小学校修了前）まで



身長伸びたかな？

※児童手当法に準じる所得制限内であること。
※平成23年7月から入院に係る医療費の助成対象年齢が中学校修了前まで拡大します。15歳に達した日以後における最初の3月末日（中学校修了前）

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

90 母子及び父子家庭などへの医療費助成（児童家庭課）

H23 2,065万円（**H22** 2,003万円）財源 県1,032万円、市1,033万円

何のために？

母子及び父子家庭などのお母さんやお父さんと子ども（18歳到達後の3月まで）が、医療機関にかかれたとき、健康保険証を使って支払った自己負担分（保険対象分で一部負担金を除いた額）を助成します。

91 妊産婦の助産施設保護措置（児童家庭課）

H23 78万円（**H22** 78万円）財源 国30万円、県15万円、本人負担16万円、市17万円

何のために？

保健上必要があるにもかかわらず、経済的な理由で入院助産をすることができない妊産婦は、補助を受けて県指定の助産施設に入所することができます。



スポーツ・レクリエーションの振興

生涯学習振興課 850-3591

92 健康まちづくり・スポーツ振興委託事業（生涯学習振興課）

H23 550万円（H22 554万円）財源 県550万円

何のために？

市民のより一層の健康増進及び市のスポーツ振興のために、NPO法人豊見城市体育協会の専門的分野の知識等を活かし、これまで行政が気付かなかった事業、運営の困難だった事業等を積極的に取り込みます。

主な経費	委託料	550万円
	※委託料の内訳	
	人件費	398万円
	講師謝礼金	55万円
	施設使用料等	97万円



93 スポーツ施設の開放（生涯学習振興課）

H23 1,381万円（H22 1,155万円）財源 市1,381万円

何のために？

市民の健康増進・スポーツの振興を図るため、施設の開放を行います。また、今年度は競技力の向上を図るため、陸上競技場のサークルを購入します。

主な経費	施設管理委託料	391万円
	電気料	467万円
	水道料	69万円
	施設修繕費	50万円
	備品購入費	336万円
	その他経費	68万円



豊崎にじ公園テニス場

施設名	開放時間			照明使用料	
		小・中高生	大学・一般		
瀬長島球場 使用料金 ※1時間料金	9:00～19:00	市内	500円	1,000円	
		市外	1,000円	2,000円	
(与根体育施設) 屋外運動場 使用料金 ※1時間料金	9:00～23:00(ナイター照明あり)	市内	500円	1,000円	1,500円
		市外	1,000円	2,000円	2,500円
(与根体育施設) サッカー場 使用料金 ※1時間料金	9:00～23:00(ナイター照明あり)	市内	500円	1,000円	1,500円
		市外	1,000円	2,000円	2,500円
総合公園テニス場 にじ公園テニス場 使用料金 ※1時間料金	9:00～22:00(ナイター照明あり)	9:00～17:00 ()内は市外	100円 (200円)	200円 (400円)	240円
		17:00～22:00 ()内は市外	120円 (240円)	240円 (480円)	
陸上競技場	9:00～22:00(ナイター照明あり) 定休日…月曜日	無料 (ただし、専用で使用する場合、使用料の納付が必要となります。)			

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

94 学校体育施設の開放 (生涯学習振興課)

H23 199万円 (**H22** 191万円)  財源 市199万円

何のために?

生涯スポーツの普及・振興を図るため、市内の小・中学校の体育施設を開放します。

主な経費 管理委託料 199万円



夜間利用できるようになった長嶺小学校

施設名	開放時間		会費及び入場料徴収の有・無	施設	使用料	照明使用料
小・中学校 体育館 運動場 使用料金 1時間料金	平日 (18:00~22:00)	スポーツ 等に使用 する場合	入場料等を徴収する場合	体育館	1,000円	1,000円
			入場料等を徴収しない場合	運動場	800円	1,000円
		その他の 催物に使用 する場合	入場料等を徴収する場合	体育館	500円	500円
			入場料等を徴収しない場合	運動場	400円	1,000円
	土日・祝日 (9:00~22:00)	その他の 催物に使用 する場合	入場料等を徴収する場合	体育館	2,000円	2,000円
			入場料等を徴収しない場合	運動場	1,600円	1,000円

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

95 プール施設の開放 (生涯学習振興課)

H23 968万円 (**H21** 859万円)  財源 市968万円

何のために?

市民の健康増進を目的に、豊見城総合公園内のプールを開放します。また、専門スタッフを配置し、安心して利用できるよう努めます。

主な経費 監視業務委託料等 530万円
水道料金 277万円
プール医薬剤 68万円
プール水質検査 36万円
プール警備委託 38万円
結束ロープ取替 19万円



みんなプールが大好きです

施設名	開放時間	中学生以下	高校生以上
5月・6月・9月 使用料金 ※2時間まで	10:00~12:00・13:00~15:00 16:00~18:00 定休日……月曜日	100円 (200円)	200円 (400円)
7月・8月 使用料金 ※2時間まで	10:00~12:00・13:00~15:00 16:00~18:00・19:00~21:00 定休日……月曜日		

()内は市外

96 スポーツ教室の開催（生涯学習振興課）H23 60万円（H22 60万円） 財源 市60万円**何のために？**

スポーツを楽しみながらルールと基礎技術を習得できるように、スポーツ教室を開催します。

主な経費 講師謝礼金 28万円
水泳教室委託料 32万円



健康トレーニングで皆様楽しく汗を流す

教室名	開催場所
健康トレーニング教室及び生涯スポーツ教室	市陸上競技場・その他
少年少女水泳教室（低学年）	豊見城総合公園水泳プール
少年少女水泳教室（高学年）	豊見城総合公園水泳プール
小・中学生陸上教室	市陸上競技場

97 スポーツ大会の開催（生涯学習振興課）H23 37万円（H22 41万円） 財源 市37万円**何のために？**

市民の健康・体力づくりと互いの親睦を図るため、スポーツ大会を開催します。

主な経費 審判等謝礼金 11万円
表彰記念品 7万円
横断幕・ナンバーカードなど 19万円



寒さなんかには負けないぞ！新春健康マラソン

大会名	開催予定日	開催場所
第25回市壮年ソフトボール大会	平成23年10月	瀬長島野球場
第37回市新春健康マラソン大会	平成24年1月15日	豊崎海浜公園
第16回生涯学習フェスティバル （キッズサッカー予定）	平成24年2月	市陸上競技場

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

98 児童・生徒オリンピック大会の開催（生涯学習振興課）

H23 95万円（**H22** 138万円）**財源**→市95万円

何のために？

陸上競技の普及や青少年の健全育成を目的として市内の小学4年生から中学3年生の児童・生徒が参加し、「豊見城市児童・生徒オリンピック大会」を市陸上競技場で開催します。



平成23年9月10日(土) 開催予定	
主な経費	表彰記念品等 32万円
	冊子・賞状等 5万円
	横断幕等 52万円
	審判謝礼金等 6万円

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

99 体育協会の運営補助（生涯学習振興課）

H23 1,561万円（**H22** 1,562万円）**財源**→市1,561万円

何のために？

市民の体育の向上と健全なる心身の発達を図り、スポーツ団体の育成及び競技力の向上のため、体育協会の運営及び組織強化のために補助を行います。



市の頂点をめざして！（市陸上競技大会）

主な経費	補助金 1,561万円
	市陸上競技大会
	平成23年10月開催予定

100 スポーツ少年団の運営補助（生涯学習振興課）

H23 56万円（**H22** 56万円）**財源**→市56万円

何のために？

青少年の健全育成を図るため、スポーツを通して青少年の育成指導や文化活動及び奉仕活動を計画的に行っているスポーツ少年団に運営の補助を行います。



主な経費	補助金 56万円
------	----------

地域福祉の体制充実

社会福祉課 850-0141
障がい・長寿課 856-4292

- 101** 社会福祉協議会の運営補助（社会福祉課）
H23 5,034万円（**H22** 5,034万円）**財源**→市5,034万円

何のために？

地域が抱える福祉問題を地域全体として解決を図ることを目的に設置された社会福祉協議会の運営に補助を行います。



豊見城市社会福祉センター

- 102** 自殺対策緊急強化事業（障がい・長寿課）
H23 53万円（**H22** 80万円）**財源**→県53万円

何のために？

沖縄県地域自殺対策緊急強化事業補助金を活用し、相談事業、普及啓発事業等を行います。

主な経費	委託料	29万円
	備品購入費	21万円

高齢者福祉

障がい・長寿課 856-4292

- 103** 敬老会の開催（障がい・長寿課）
H23 118万円（**H22** 101万円）**財源**→市118万円

何のために？

高齢者の積極的社会参加を促すとともに、長年にわたり郷土の発展に貢献してこられた高齢者の功労を称え、長寿を共に喜び祝福するため敬老会を開催します。

XE!	対象者：70歳以上の高齢者
	日 程：平成23年9月9日（金）
	会 場：中央公民館 大ホール

主な経費	余興出演料	60万円
	印刷製本	26万円
	記念品代等	26万円



敬老会での余興の様子

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

104 高齢者への祝い金などの支給（障がい・長寿課）
H23 240万円（**H22** 209万円）**財源**→市240万円

何のために？

高齢者の長寿を祝福し、長年の功労をたたえるため、トーチ（米寿）、カジマヤー、100歳以上の高齢者に祝い金や記念品を贈呈します。

主な経費 記念品代等（トーチ祝・カジマヤー祝） 181万円
 長寿祝金（百歳以上） 59万円



いつまでもお元気で長生きしてください

105 老人クラブの運営補助など（障がい・長寿課）
H23 342万円（**H22** 342万円）**財源**→県58万円
 市284万円

何のために？

高齢者の社会参加の促進のため、高齢者自らの生きがいづくりや健康づくりを進めるサークル活動、ボランティア活動など地域を豊かにする活動をしている老人クラブに補助を行います。



健康づくりに励みます

主 な 事 業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
市老人クラブ活動費補助金	130万円（県58万円、市72万円） 生きがいや健康づくりに資するため、老人クラブ活動に補助を行います。	
市老人クラブ連合会運営費補助金	94万円（市94万円） 市老人クラブ連合会の運営にかかる補助を行います。	
高齢者などの福祉向上推進事業補助金（社会福祉課）	118万円（市118万円） 市老人クラブの教養福祉にかかる経費に補助を行います。	

106 老人用福祉電話の助成（障がい・長寿課）
H23 40万円（**H22** 40万円）**財源**→市40万円

何のために？

経済的理由等により電話を設置することが困難な高齢者に電話機を貸与し、設置に係る費用及び月々の基本料金を助成します。

107 在宅介護支援センターの運営費（障がい・長寿課）

H23 1,190万円（**H22** 1,190万円）**財源**→市1,190万円

何のために？

在宅介護及び保健福祉に関する総合的な相談への対応、また高齢者の実態把握調査を行い、各種サービスが総合的に受けられるよう行政機関及び地域包括支援センターとの連絡調整等を行います。

在宅介護支援センター…医療法人友愛会、医療法人おもと会



高齢者やその家族からの相談を受け、必要に応じてサービスの調整や情報提供を行います。また、介護の必要な人やその家族、ひとり暮らしで不安のある高齢者から相談を受け、必要に応じてサービスの利用手続きを行います。

108 高齢者の在宅福祉（障がい・長寿課）

H23 212万円（**H22** 227万円）**財源**→市212万円

何のために？

高齢者が住み慣れた地域で、継続して日常生活を営むことができるよう、介護予防、生活支援、生きがい対策などの事業を関係機関と連携を図りながら実施します。



緊急通報システム装置

主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
緊急時の通報サービス	166万円（市166万円） 急病や災害などの緊急事態を知らせるため「緊急通報システム装置」を設置します。	委託：シルバーサービス沖縄
外出の支援サービス	38万円（市38万円） 一般の交通機関を利用することが困難な非課税の方へ、医療機関への送迎を助成します。	委託：桜山荘
お元気コールサービス	8万円（市8万円） 健康状態の把握と不安解消のため定期的に電話をかけます。	

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

109 地域支援事業（障がい・長寿課）

H23 9,081万円（**H22** 7,314万円） 沖縄県介護保険広域連合8,030万円、市1,051万円

何のために？

介護の要らない健全で安全な生活が送れるように、適切な予防活動を進めるための包括的・継続的な支援を行います。

主 な 事 業

事業名	事業概要
さらばんじデイサービス	240万円（市240万円） 委託：良長園 レクリエーションや手芸、講座等を開催します。
「食」の自立支援 （配食サービス）	437万円（広域連合437万円） 委託：民間事業者 調理の困難な一人暮らしの高齢者及び特定高齢者へ食事の配達を行います。
高齢者食生活改善	66万円（広域連合66万円） 委託：社会福祉協議会 高齢者やその家族等に食生活指導教室等を行います。
高齢者筋力向上 トレーニング	1,171万円（広域連合1,171万円） 委託：とよみの杜・桜山荘・とよみ生協病院 高齢者の特性に合わせたプログラムに基づいて筋力トレーニングを行います。
流水運動教室	353万円（広域連合353万円） 委託：ゴルフ 個別の運動プログラムに基づいた運動指導を行います。
転倒骨折予防教室	400万円（広域連合400万円） 委託：とよみの杜 理学療法士等による運動機能訓練及び生活指導教室を開催し転倒骨折を未然に防止します。
健康教育	3万円（広域連合3万円） 講演会を開催し、健康教育についての知識の普及・啓発を行います。
地域包括支援センター	3,863万円（広域連合3,167万円、市696万円） 包括的支援業務及び指定介護予防支援業務を行います。
地域包括ケア推進協議会	5万円（市5万円） 地域支援事業の円滑な運営を行うために地域包括ケア推進協議会を設置します。
成年後見人制度 利用支援事業	65万円（広域連合65万円） 判断能力が不十分な認知症高齢者等で、親族等がない、またはこれらの方がいても音信不通の状況等にある方に対し、成年後見制度の利用助成を行うことにより、金銭等の管理や各種福祉サービスの利用契約等を行えるようにします。
二次予防事業の対象者 把握事業	718万円（広域連合706万円、市12万円） 要支援・要介護認定者を除く市内高齢者に対し基本チェックリストを実施し、これにより把握される要介護状態等となるおそれの高い虚弱な状態であると認められる方を二次予防事業の対象者として決定する。
いきいき健康教室	96万円（広域連合96万円） 自主的な介護予防に資する活動が実施されるような地域社会の構築を目的とし、市民の方へ介護予防に関する知識の普及・啓発や活動の育成支援、ボランティアの養成を行います。
高齢者の生きがいと 健康づくり推進事業	1,367万円（広域連合1,367万円） 地域の公民館へレク指導員を派遣し、血圧測定や健康相談、体操やレクリエーション等を行い、高齢者の身体機能の低下を防ぎ、社会参加の促進を図る。
口控機能向上	24万円（市24万円） 歯科衛生士等による口控機能向上の必要性についての教育を行います。
傾聴ボランティア育成事業	50万円（広域連合50万円） 研修を行い、福祉・介護に関する知識や技術を持つ市民サポーターを養成します。
介護用品支給	216万円（広域連合149万円、市67万円） 在宅の要介護4・5で非課税世帯の方へ紙おむつなどの介護用品を支給します。

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

110 沖縄県介護保険広域連合の運営費（障がい・長寿課）

H23 4億3,264万円（**H22** 3億8,322万円）**財源**▶市4億3,264万円

何のために？

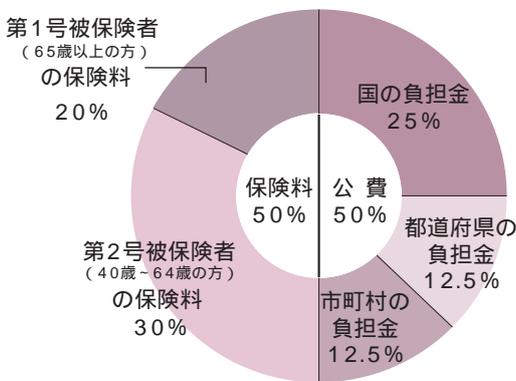
介護保険制度は、40歳以上の被保険者が納める保険料と、国・都道府県・市町村からの公費（税金）を財源として、介護や支援が必要となった被保険者に介護サービスを提供するものです。本市は、平成15年度から沖縄県介護保険広域連合へ加入していることから、運営や給付などにかかる本市分の負担をします。

納めた保険料は介護サービスを提供するための費用にあてられます

介護保険は、40歳以上の方が納める保険料と公費が財源で、費用の原則1割を負担すれば、サービスを利用できるしくみとなっています。

介護保険の財源

みなさんの納める保険料が、こんなサービスに使われます。



在宅サービス

- 訪問介護
- 訪問入浴介護
- 日帰り介護
- 短期入所介護
- 住宅改修費の補助
- 福祉用具の貸与・購入費の補助
- 訪問看護.....など

施設サービス

- 施設への入所

新規

111 高齢者保健福祉計画策定業務（障がい・長寿課）

H23 292万円 **財源**▶市292万円

何のために？

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、施策目標の設定、その実現に向けて取り組むサービス事業の計画、高齢者を地域全体で支えあう仕組みづくり等を推進していくための基本指針となる次期豊見城市高齢者保健福祉計画を策定します。

主な経費	計画策定業務委託費	242万円
	アンケート等通信運搬費	25万円
	計画策定委員報酬	25万円

新規

112 介護基盤緊急整備等特別対策事業（障がい・長寿課）

H23 554万円 **財源**▶県554万円

何のために？

認知症高齢者グループホームにおけるスプリンクラー設備、自動火災報知設備、消防機関へ通報する火災報知設備の整備に要する費用を助成します。

主な経費	補助金	554万円
------	-----	-------

障害者福祉

障がい・長寿課 856-4292

113 障害者自立促進事業（障がい・長寿課）**H23** 749万円（**H22** 681万円） 財源 県749万円**何のために？**

沖縄県雇用再生特別事業補助金を活用し、地域活動支援センターの利用者の支援強化を図ります。

主な経費 委託料 749万円



3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

114 障害程度区分認定訪問調査事業（障がい・長寿課）**H23** 724万円（**H22** 742万円） 財源 市724万円**何のために？**

障害者の在宅生活支援や施設入所支援といった福祉サービスの必要性を総合的に判定するため、障害程度区分を認定するための専門員による訪問調査や審査会の運営を行います。

主な経費 認定調査員人件費 535万円
 医師意見書役務費 41万円
 審査会事務経費 148万円

115 自立支援特別対策事業（障がい・長寿課）**H23** 489万円（**H22** 967万円） 財源 県383万円、106万円**何のために？**

障害者自立支援法の施行に伴う事業者に対する運営の安定化を図ります。
 また、視覚に障害のある方、聴覚に障害のある方に対する情報バリアフリーを促進するため、音声コード研修会の開催、市民課窓口へ呼び出し装置を設置します。

主な経費 音声コード研修会業務委託費 26万円
 視覚障害者等情報支援備品 38万円
 通所サービス等利用促進補助金 424万円
 通信運搬費 1万円

116 地域生活支援事業（障がい・長寿課）

H23 4,395万円（**H22** 4,522万円） 国1,406万円、県703万円、市2,286万円

何のために？

障害者が、地域で自立した生活をしていくため、各種事業を行います。

主 な 事 業

事業名	事業費や事業内容
地域活動支援センター	600万円（市600万円） 障害者が地域において自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、創作的活動、生産活動及び社会との交流を行います。
移動支援	232万円（国116万円、県58万円、市58万円） 屋外での移動が困難な障害者等について、外出のための支援を行い、社会生活に不可欠な外出及び余暇活動等の社会生活を支援します。
生活サポート	12万円（国6万円、県3万円、市3万円） 介護給付支給決定者以外の者について、日常生活に関する支援・家事に対する支援を行います。
コミュニケーション支援	174万円（国87万円、県43万円、市44万円） 意思疎通を図ることに支障がある障害者等に手話通訳等の派遣を行います。
日中一時支援	278万円（国139万円、県69万円、市70万円） 障害者等の家族の就労支援及び障害者等を日常的に介護している家族の一時的な休息を確保します。
相談支援	1,993万円（国509万円、県254万円、市1,230） 障害のある方やその家族などからの電話相談や面談等を行い、問題解決の支援を行います。
日常生活用具給付等	765万円（国382万円、県191万円、市192万円） 心身に障害のある人の日常生活の便宜を図るため、日常生活用具の給付や貸与を行います。
手話奉仕員等養成	293万円（国146万円、県73万円、市74万円） 聴覚に障害のある人の福祉の向上を目的として、市内在住・在勤・在学の方を対象に手話奉仕員を養成するための講習会を開催します。
成年後見制度利用支援事業	40万円（国20万円、県10万円、市10万円） 判断能力が不十分な知的障害者と精神障害者で、親族等がない、またはこれらの方がいても音信不通の状況等にある方に対し、成年後見制度の利用助成を行うことにより、金銭等の管理や各種福祉サービスの利用契約等を行えるようにします。

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

117 特別障害者（児）手当の給付（障がい・長寿課）

H23 2,493万円（**H22** 2,335万円） 国1,870万円、市623万円

何のために？

在宅生活で心身に重度の障害があり、日常生活に常時特別の介護を必要とする障害のある者に特別障害者（児）手当を支給します。ただし、認定請求をする必要があります。



支給額 特別障害者手当 26,340円／月（平成23年4月から）
障害児福祉手当 14,330円／月（平成23年4月から）
※支給月：2月・5月・8月・11月

118 補装具の給付（修理）（障がい・長寿課）**H23** 1,002万円（**H22** 1,488万円）**財源** 国501万円、県250万円、市251万円**何のために？**

身体に障害のある人の日常生活を向上させるために、失われた身体機能を補う補装具の給付や修理を行います。

メモ 対象となる主な補装具 車いす、義肢、補聴器など
原則1割の自己負担があります。

119 障害福祉サービス費の支給（障がい・長寿課）**H23** 7億77万円（**H22** 5億3,274万円）**財源** 国3億5,038万円、県1億7,519万円、市1億7,520万円**何のために？**

障害のある人が施設などに入所する際にかかる費用や、ホームヘルプ、児童デイサービス、短期入所などの在宅サービスの一部を障害福祉サービスとしてサービス事業者などに支払います。

120 身体障害者への更生医療費の給付（障がい・長寿課）**H23** 9,694万円（**H22** 7,921万円）**財源** 国4,847万円、県2,423万円、市2,424万円**何のために？**

身体障害者手帳を所持している人が、障害を取り除いたり、軽減するために治療・手術を受けるときの医療費の一部を給付します。

121 重度心身障害者への医療費の給付（障がい・長寿課）**H23** 8,651万円（**H22** 8,147万円）**財源** 県4,325万円、市4,326万円**何のために？**

重度の障害のある人の経済的負担を軽減するため、保険診療の一部を給付します。

メモ 対象者 身体障害者手帳1級、2級の所持者
療育手帳A1、A2の所持者

新規**122** 障害者計画及び障害者福祉計画策定業務（障がい・長寿課）**H23** 210万円 **財源** 市210万円**何のために？**

障害者自立支援法に基づき、障害者が積極的に社会活動へ参加できるよう、各年度における障害福祉サービス等の種類ごとに必要な量を見込み、その確保のための方策を定める第3期障害者計画及び障害福祉計画を策定します。

主な経費 第3期障害者計画及び障害福祉計画策定委託費 210万円

生活保護

社会福祉課 850-0141

123 住宅手当緊急特別措置事業（社会福祉課）**H23** 1,162万円（**H22** 2億3,190万円） 財源 県1,162万円

何のために？

離職者であって就労能力及び就労意欲のある者のうち、住宅を喪失している者、又は喪失するおそれのある者に対して、住宅手当を支給します。

主な経費	住宅手当補助	983万円
	賃金	169万円
	需用費	10万円

124 生活保護費の支給と支援（社会福祉課）**H23** 9億39万円（**H22** 8億4,432万円） 財源 国6億8,088万円、市2億1,951万円

何のために？

さまざまな理由で生活に困っている家庭の最低限の生活を保障するため、生活、住宅、教育、介護、医療、出産、仕事や就職、葬祭にかかる費用を必要に応じて支給します。また、1日も早く自活していけるように支援も行います。

主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
生活保護措置費	8億7,803万円（国6億5,852万円、市2億1,951万円） 生活、住宅、教育、介護、医療、出産、仕事や就職、葬祭にかかる費用を支給します。	
生活保護適正化推進事業 （セーフティーネット支援対策）	2,236万円（国2,236万円） 生活保護世帯の就労支援や相談業務、医療費の点検業務などを行います。	

区分	内容
生活扶助	衣食や光熱費など日常の暮らしの費用を支給します。
住宅扶助	家賃や地代、家屋の修繕・補修などの費用を支給します。
教育扶助	義務教育のための費用を支給します。
介護扶助	介護サービスを受けるための費用を支給します。
医療扶助	病気治療のための費用を支給します。
出産扶助	出産のための費用を支給します。
生業扶助	技能を身につけたり、仕事に就くための費用などを支給します。
葬祭扶助	お葬式のための費用を支給します。

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

4

持続可能な環境と 安心・安全のまちづくり

- 4-1 自然環境の保全と活用
- 4-2 公害対策と環境衛生
- 4-3 環境共生のまちづくり
- 4-4 災害に強いまちづくり
- 4-5 総合的な危機管理体制の強化



自然環境の保全と活用

生活環境課 850-5520

125 漫湖水鳥・湿地センターの運営補助（生活環境課）
H23 550万円（**H22** 550万円）財源 市550万円

何のために？

漫湖水鳥・湿地センターは、水鳥をはじめとする野生生物の保護と湿地の保全を図り、自然観察や環境学習の場として本市に設置されました。同センターは、環境省、沖縄県、那覇市、本市で構成する漫湖水鳥・湿地センター管理運営協議会で管理運営されています。

主な経費 漫湖水鳥・湿地センター管理運営費負担金 550万円

● 漫湖水鳥・湿地センター

〒901-0241 沖縄県豊見城市字豊見城982
 TEL 098-840-5121 FAX 098-840-5118

●開館時間：午前9時～午後5時
 ●休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）、
 年末年始（12/29～1/3）、慰霊の日（6/23）

●入館料：無料

※団体利用の場合は事前にお問合せの上、お申込み下さい。

ホームページ：http://www.geocities.jp/manko_mizudori/



公害問題への対応

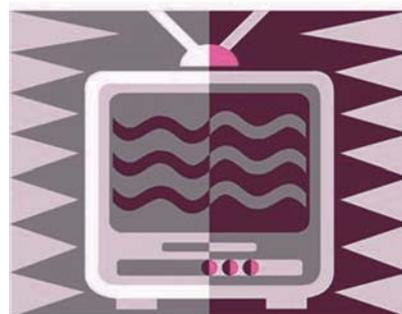
生活環境課 850-5520

126 テレビ受信障害防止対策（生活環境課）
H23 63万円（**H22** 77万円）財源 国60万円、市3万円

何のために？

那覇空港周辺の国土交通大臣が指定する区域内において日本放送協会と放送受信契約を締結し、（ただし、平成21年3月31日以前に締結したものに限り。）放送受信料を支払った者で、同日から引き続き当該地域内に居住している者を対象にNHK放送受信障害対策事業費として放送受信料の一部を補助します。

主な経費 テレビ受信障害防止補助金 63万円



4

持続可能な環境と安心・安全のまちづくり

127 住宅騒音防止対策（生活環境課）

H23 47万円（**H22** 55万円）**財源** 国47万円

何のために？

那覇空港周辺の国土交通大臣が指定する区域内において、住宅騒音防止工事を行う者を対象に、防音工事又は過去に住宅騒音防止対策事業により設置された空気調和機器等の故障に伴う取替工事の設置費の一部を補助します。



主な経費	住宅騒音防止対策事業費補助金	42万円
	住宅騒音防止対策事業（旅費）	5万円

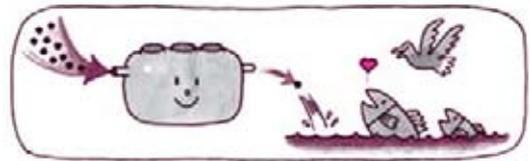
128 合併処理浄化槽の設置（生活環境課）

H23 244万円（**H22** 199万円）**財源** 国122万円、県61万円、市61万円

主な経費 合併処理浄化槽設置費補助金 244万円

何のために？

生活排水対策重点地域において、公共下水道又は農業集落排水の整備計画の区域外の住宅を対象に、生活排水による河川への負担を軽減することを目的に既設の単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽に変更する費用の一部を補助します。



メモ 補助金額は浄化槽の規模等により異なりますので、設置する場合は事前に担当課までお問い合わせください。

129 国場川、保栄茂川水系の水質調査や悪臭調査（生活環境課）

H23 151万円（**H22** 147万円）**財源** 市151万円

何のために？

生活排水対策の観点から国場川や保栄茂川水系の水質調査を行います。また、定期的に悪臭の発する場所・施設等の臭気測定調査を行います。



主な経費	国場川水系合同水質調査委託料	34万円
	保栄茂川水質調査委託料	34万円
	その他河川水質調査（追加調査）	9万円
	臭気測定委託料	74万円

130 河川の環境保全や啓発活動（生活環境課）

H23 10万円（**H22** 10万円）**財源** 市10万円

主な経費	環境講座講師謝礼金	1万円
	環境保全活動バス運転手謝礼金	1万円
	消耗品費等	8万円

何のために？

環境保全活動として、国場川水あしび、漫湖チュラカーギ作戦等の清掃活動及び環境講座を行います。



環境保全を考える良い機会です

環境衛生対策の推進

生活環境課	850-5520	管財検査課	850-8165
振興開発課	850-0096	農林水産課	850-5305

131 ごみ収集事業（生活環境課）

H23 8億5,725万円（**H22** 8億5,887万円）**財源** 指定ごみ袋販売料5,453万円
市8億272万円

何のために？

ごみの処理やし尿処理は、本市及び糸満市で設置の糸・豊清掃施設組合の施設で処理しています。当該施設の運営にかかる本市分を負担します。



糸豊清掃施設組合

指定ごみ袋等の料金

種類	規格	金額(税込)
もやせるごみ	大(10枚パック入り)	210円
	中(10枚パック入り)	178円
	小(10枚パック入り)	157円
もやせないごみ	大(10枚パック入り)	210円
	中(10枚パック入り)	178円
	小(10枚パック入り)	157円
危険ごみ	小(10枚パック入り)	157円
粗大ごみ (処理券)	大(1枚)重さ10kg以上	315円
	小(1枚)重さ10kg未満	157円
資源ごみ	大(10枚パック入り)	115円
	中(10枚パック入り)	84円
	小(10枚パック入り)	63円

● 指定袋は大(45ℓ)、中(30ℓ)、小(20ℓ)になっています。
● お近くのスーパー、コンビニ、雑貨店でお買い求めください。

主な経費

指定袋販売事務委託	1,233万円
塵芥処理委託業務	9,476万円
糸満市・豊見城市清掃施設組合負担金	7億4,244万円
ごみ処理事業負担金	772万円



※決まったごみを、決まった日に、決まった場所へ出しましょう。
※ごみはきちんと分別して出しましょう。

4 持続可能な環境と安心・安全のまちづくり

132 資源物の収集とリサイクル (生活環境課)

H23 737万円 (**H22** 738万円) **財源** 市737万円

何のために?

ごみ減量化とリサイクルを図るため、資源物の分別収集をしています。分別品目は、ペットボトル、紙類(新聞、雑誌、段ボール)、缶類(アルミ缶、スチール缶)、びん類です。また、リサイクル運動として回収を行っている団体(子ども会など)に助成を行います。

主な経費	リサイクル運動報償費	60万円
	資源ごみ分別保管委託料	652万円
	リサイクル協会再商品化委託料	25万円



リサイクル作業の様子

133 廃棄物に対する意識啓発 (生活環境課)

H23 22万円 (**H22** 134万円) **財源** 市22万円

何のために?

市内にクリーン指導員を配置し、ごみの適正な出し方、減量・資源化の指導を行います。もえるごみに約30%含まれている生ごみの減量化、堆肥化を目的に講演会を行います。

主な経費	クリーン指導員報償費	14万円
	生ごみ処理講演会	8万円



クリーン指導員による講演会の様子

134 生ごみ処理機などの購入補助 (生活環境課)

H23 200万円 (**H22** 200万円) **財源** 市200万円

何のために?

ごみの減量化の推進を図るため、生ごみ処理機等の購入に補助を行い、団体による普及啓発活動を奨励します。

主な経費	生ごみ処理機購入補助金	200万円
------	-------------	-------



生ごみ処理菌

※ 補助金額は販売価格(税抜き)の1/2で、限度額は次のとおりです。

	個人	団体
生ごみ処理機	3万円	30万円
生ごみ処理容器	2千円(2器まで)	4万円
生ごみ処理菌	2千円	2万円
普及啓発活動奨励金	1団体	5千円

申請期限がありますので、購入する場合は、事前にお問い合わせください。

135 瀬長島サンセットパークなどの環境整備（振興開発課）

H23 280万円（**H22** 280万円） 財源 市280万円

何のために？

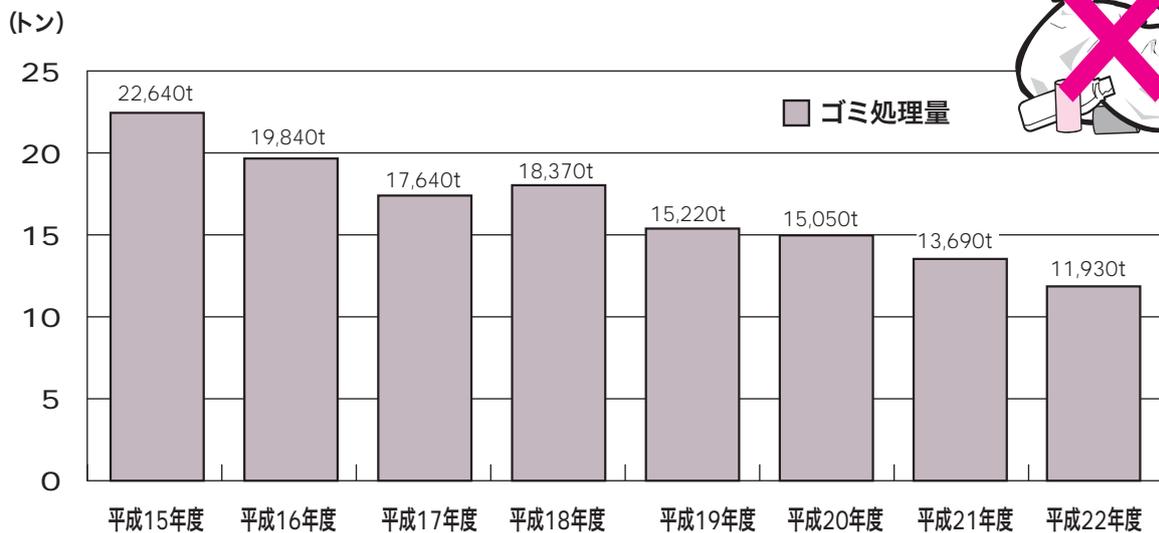
サンセットパークを中心とした瀬長島のごみ収集や除草作業を委託し、瀬長島の環境美化と保全に努めています。

主な経費 瀬長島サンセットパーク等
環境整備委託料 280万円



ごみは持ち帰りましょう

H15～H22年度中に瀬長島で収集されたごみの量



4

持続可能な環境と安心・安全のまちづくり



136 普通財産ごみ回収処理（管財検査課）
H23 50万円（**H22** 50万円）**財源**▶市50万円

何のために？

市の所有する普通財産は、不法投棄が多いため、ボランティアの清掃活動や定期的なごみの回収などにより美化が保たれています。
 ボランティアの清掃にかかる費用の一部を市が負担します。

主な経費 ごみ回収処理手数料 50万円



不法投棄はやめましょう

137 臨時ごみ処理対策（生活環境課）
H23 222万円（**H22** 225万円）**財源**▶市222万円

何のために？

自治会などの清掃活動から出されるごみを処理します。また、不法投棄されたごみや放置自動車についても適正な方法で対処します。

主な経費 臨時ごみ処理手数料 26万円
 放置自動車撤去処分手数料 8万円
 投棄家電品再商品化手数料 18万円
 粗大ごみ臨時回収手数料 26万円
 自治会清掃支援金 144万円



XF! 廃棄物を不法に投棄した人は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、5年以下の懲役、1,000万円以下の罰金、またはその両方が科せられ、法人は最大1億円の罰金が科せられます。

138 ヤスデ、蚊などの駆除（生活環境課）
H23 132万円（**H22** 132万円）**財源**▶市132万円

何のために？

ヤスデや蚊などの駆除対策として公共の水路や側溝などで薬剤散布を行います。また、ハチの巣駆除やハブの生息地に捕獲器を設置します。

主な経費 雨水被害等消毒業務手数料 7万円
 そ族昆虫駆除委託料 85万円
 ハブ捕り器運用委託料 31万円
 駆除薬剤購入（ヤスデ・ハチ・ハブ） 9万円



薬剤散布による駆除対策の様子

139 松くい虫の防除（農林水産課）

H23 50万円（**H22** 55万円） 財源 市50万円

何のために？

松くい虫は、県木のリュウキュウマツに多大な被害を与えています。このため被害の拡大防止のため、侵食された木の伐倒駆除を行います。

主な経費 松くい虫防除作業委託料 50万円



伐倒作業の様子

140 不法投棄防止対策（生活環境課）

H23 8万円（**H22** 8万円） 財源 市8万円

何のために？

不法投棄の防止対策として、不法投棄が多い場所へ看板を設置します。



廃棄物を不法に投棄した人は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、5年以下の懲役、1,000万円以下の罰金、又は、その両方が科せられ、法人は最大1億円の罰金が科せられます。



4

持続可能な環境と安心・安全のまちづくり

141 犬や猫などの衛生対策（生活環境課）

H23 273万円（**H22** 278万円） 財源 犬登録交付手数料188万円、市85万円

何のために？

飼い犬の適正管理及び狂犬病対策の一環として、地域を巡回しての狂犬病予防集合注射、また、所定病院での狂犬病予防注射接種を実施し、併せて飼い犬登録を行います。また、所有者の判明しない犬や猫等の死体を回収し適正な方法により処理供養を行います。

主な経費	消耗品（マイタックラベル・二重リング）	2万円
	印刷製本費（狂犬病予防注射のお知らせはがき等）	20万円
	食糧費（狂犬病予防集合注射獣医師の昼食代）	1万円
	通信運搬費（お知らせハガキ等郵送料）	20万円
	手数料（犬鑑札及び注射済票制作費）	10万円
	委託料（犬猫死体回収処理委託料）	179万円
	委託料（犬登録システム保守管理委託料）	13万円
	委託料（犬登録事務委託料）	28万円



狂犬病予防注射の様子

環境共生のまちづくり

商工観光課 850-5876

新規

142 住宅用太陽光発電システム導入補助金（商工観光課）

H23 100万円 財源 市100万円

何のために？

豊見城市における化石燃料代替エネルギーの導入を促進することにより、地球温暖化の原因となる温室効果ガスを削減し、環境保護の意識啓発を図る目的で、住宅用太陽光発電システムの設置者に対し、予算の範囲において豊見城市住宅用太陽光発電システム設置補助金を交付する。

主な経費 太陽光発電システム等の設置に対する補助金 100万円

防災都市づくり

総務課 850-0024

新規

143 避難誘導標識整備事業（総務課）

H23 300万円 財源 市300万円

何のために？

地域防災計画に基づき、あらかじめ指定した避難場所の方向及び距離をしめした標識板を歩道または道路脇に設置します。

主な経費 避難誘導標識整備工事費 300万円



4

防災体制の整備と国民保護への対応

総務課 850-0024
協働のまち推進課 850-0159

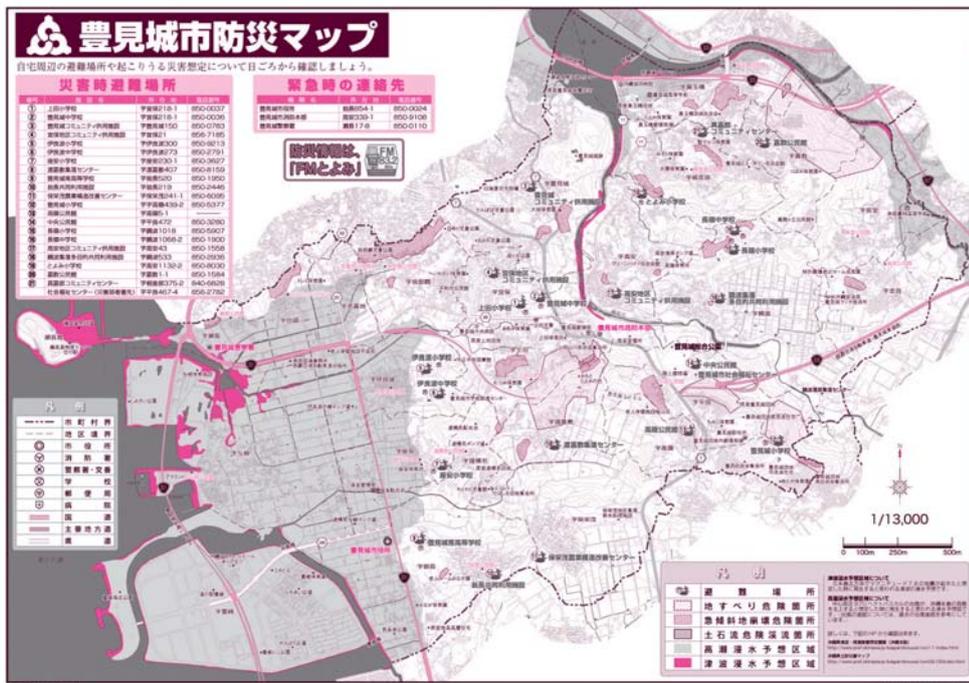
144 防災対策と災害時の対応（総務課）（協働のまち推進課）

H23 231万円（**H22** 280万円）**財源**▶市231万円

何のために？

「地域防災計画」に基づき、非常時の応急対策から復旧対策に至る一連の対応を適切に行います。また、被害を受けた市民の物的、精神的痛手を緩和する目的で見舞金等を交付します。

主な経費	不発弾処理等対応	41万円
	防災情報の収集	165万円
	弔慰金・対応応急費	25万円



4 持続可能な環境と安心・安全のまちづくり



防犯体制の強化

協働のまち推進課 850-0159

145 防犯対策（協働のまち推進課）

H23 497万円（**H22** 516万円） 財源 市497万円

何のために？

市内の安全対策について協議するため、生活安全推進協議会を開催します。また、自治会に防犯灯設置及び補修、平成22年度から新たに防犯灯維持管理費の補助を行います。

主な経費	生活安全推進協議会委員報酬	8万円
	豊見城地区防犯協会負担金	80万円
	防犯灯設置補助金	90万円
	防犯灯維持管理費補助金	319万円



犯罪から暮らしを守りましょう

4

持続可能な環境と安心・安全のまちづくり

交通安全対策の推進

協働のまち推進課 850-0159

146 交通安全の啓発（協働のまち推進課）

H23 179万円（**H22** 136万円） 財源 市179万円

何のために？

交通事故防止のため、スクールゾーンの設置や関連団体に補助を行います。

主な経費	暴走行為等防止協議会委員報酬	4万円
	スクールゾーン設置委託料	21万円



交通安全にご協力ください

主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
交通安全推進協議会補助金	107万円（市107万円） 交通安全運動を推進し、交通安全意識の高揚を図るとともに、児童等の登校時における街頭指導活動や飲酒運転根絶等への取り組みを助成します。	
豊見城地区交通安全協会負担金	19万円（市19万円） 豊見城警察署管内における交通安全事業の企画及び実施を行い、交通安全思想の普及宣伝、調査研究及びその他の交通安全に必要な事業に対し、本市の負担分を給付します。	
交通安全母の会補助金	20万円（市20万円） 母親としての保育園、幼稚園、小中学校、高校の交通安全教育の推進、地域の交通安全への取り組みを助成します。	

消防と救急体制の充実

消防本部 850-3105

147 空気呼吸器整備（消防本部）

H23 232万円（**H22** 242万円）財源 市232万円

何のために？

各種災害等が発生した現場において、消防隊員が迅速に対応するため空気呼吸器等を整備します。

主な経費 整備費 232万円

 空気呼吸器3基、空気ポンペ10基

148 初任者研修（消防本部）

H23 166万円（**H22** 167万円）財源 市166万円

何のために？

新採用の消防職員4名が消防の知識と技術の習得のため、県消防学校で約6ヶ月間研修を行います。

149 消火栓の設置事業（消防本部）

H23 985万円（**H22** 982万円）財源 市985万円（うち借金720万円）

何のために？

消火活動に有効な消防水利を確保できるように消火栓等を整備します。

主な経費 消火栓設置負担金 800万円
消火栓標識設置費 185万円



消火栓には駐車しないで下さい

4

持続可能な環境と安心・安全のまちづくり

150 防火意識の啓発（消防本部）

H23 55万円（**H22** 55万円） 財源 市55万円

何のために？

防火意識の普及・啓発を図るため、防火委員会（女性防火クラブ・幼年少年防火クラブ）活動に補助を行います。

主な経費 市防火委員会補助金 55万円



女性防火クラブ員による
住宅用火災警報器の説明会の様子

過去5年間の月別出火件数

年別 \ 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総件数
平成18年	0	0	0	0	0	0	1	2	1	3	1	1	9
平成19年	1	1	0	1	2	0	2	4	1	4	2	1	19
平成20年	2	0	0	1	0	0	0	2	2	0	0	1	8
平成21年	1	0	0	3	1	0	1	0	3	0	0	2	11
平成22年	1	0	0	1	3	2	0	1	0	1	1	1	11

過去5年間の月別救急出動件数

年別 \ 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総件数
平成18年	122	127	149	133	127	137	154	149	117	124	127	158	1,624
平成19年	166	146	168	169	168	171	184	177	139	169	147	154	1,958
平成20年	152	173	165	134	172	135	174	141	155	144	139	169	1,853
平成21年	157	168	152	124	131	161	168	174	149	159	143	188	1,874
平成22年	167	147	186	163	197	178	225	178	172	187	193	200	2,193

4

持続可能な環境と安心・安全のまちづくり

新規**151** 化学消防ポンプ自動車整備事業（消防本部）**H23** 6,733万円 **財源** 国2,138万円、市4,595万円（うち借金4,130万円）**何のために？**

市民の生命、身体及び財産を火災から守るため、各種火災にも対応できる、多機能型化学消防ポンプ自動車を整備します。

主な経費 総事業費 6,733万円
化学消防車2型（1台）

**4**

持続可能な環境と安心・安全のまちづくり

新規**152** 小型消防ポンプ等整備事業（消防本部）**H23** 187万円 **財源** 市187万円**何のために？**

水、火災等の自然災害から、被害を最小限に抑えるために必要な小型消防ポンプを整備します。

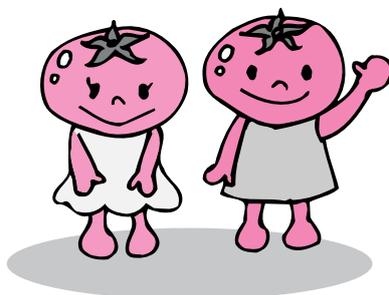
主な経費 総事業費 187万円
小型消防ポンプ（1台）



5

地域特性を活かした 産業創造のまちづくり

- 5-1 地域産業の活性化
- 5-2 新たな産業の創造
- 5-3 雇用の安定と促進



農業・水産業の振興

農林水産課 850-5305

153 農地・水・環境保全向上対策支援交付金（農林水産課）**H23** 80万円（**H22** 33万円） 国40万円、県20万円、市20万円

何のために？

農業用施設（農道等）の維持管理等を共同で行っている団体を支援し、農村環境の保全に寄与します。

154 産地銘柄づくりの奨励（農林水産課）**H23** 79万円（**H22** 79万円） 市79万円

何のために？

産地銘柄づくりを推進するため、熱帯果樹の栽培面積の拡大や優良種苗の導入を図るJAおきなわに補助を行います。

主な経費 市熱帯果樹奨励補助金 79万円



市の特産品であるマンゴー

155 農業用廃プラスチックの処理（農林水産課）**H23** 10万円（**H22** 10万円） 市10万円

何のために？

農業用廃プラスチック（ビニールなど）の適正な処理や環境保全のため「市農業用廃プラスチック適性処理対策協議会」に補助を行います。

主な経費
市農業用廃プラスチック処理対策協議会補助金 10万円



適正な処理を行います

 6月～12月の間、農業用プラスチック（ビニール）を処理します。

5

地域特性を活かした産業創造のまちづくり

156 認定農業者への支援（農林水産課）
H23 107万円（H22 92万円）財源→ 県53万円、市54万円

何のために？

認定農業者が、積極的な経営を展開するための目的で金融機関から借入れた「農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）」の利子に対して一部補助します。

主な経費 農業経営基盤強化資金利子補給補助金 107万円



認定農業者とは
効率的で安定した魅力ある農業経営を行うため、農業経営改善計画書を作成し、市から認定された農業者です。

157 ミカンコミバエの防除（農林水産課）
H23 83万円（H22 83万円）財源→ 県83万円

何のために？

ミカンコミバエ進入を防止するため、県の委託事業を受けて、市内全域に誘殺板を設置します。

主な経費 ミカンコミバエ地上防除作業委託料 83万円



誘殺板設置の様子

158 農業用水対策施設の補助（農林水産課）
H23 90万円（H22 90万円）財源→ 市90万円

何のために？

農業生産性の向上を図る目的で、新たに農業用水を確保する個人又は団体に補助を行います。

主な経費 市農業用水対策施設補助金 90万円



（個人）施設設置費の30%以内
（団体）施設設置費の50%以内



農業用水を確保しましょう

5

地域特性を活かした産業創造のまちづくり

159 野菜振興推進協議会の運営補助（農林水産課）H23 9万円（H22 9万円） 財源 市9万円**何のために？**

野菜の生産振興と生産農家の経営安定を図るため、野菜の生産、流通、価格安定対策及び情報などについて調査研究している「市野菜振興推進協議会」に補助を行います。

主な経費

豊見城市野菜振興推進協議会補助金 9万円



おいしいトマトをたくさん食べてください

160 さとうきび生産振興対策協議会の運営補助（農林水産課）H23 87万円（H22 87万円） 財源 市87万円**何のために？**

沖縄県の基幹作物であるさとうきびの単位収量の引き上げと良質原料の生産拡大を図るため、「市さとうきび生産振興対策協議会」の運営にかかる費用を負担します。

主な経費 市さとうきび生産振興対策協議会負担金 87万円

**5**

地域特性を活かした産業創造のまちづくり

161 離島漁業再生の支援（農林水産課）

H23 423万円（**H22** 423万円） 国211万円、県102万円、市110万円

何のために？

漁場の生産力の向上や創意工夫を活かした新たな取組みを支援するために、糸満漁協与根支部及び糸満漁協瀬長支部に補助を行います。

本年度計画 ①オニヒトデの駆除 ②水質の維持改善 ③鮮魚直売会 ④サメ駆除

主な経費 離島漁業再生支援交付金 423万円



水質の維持改善



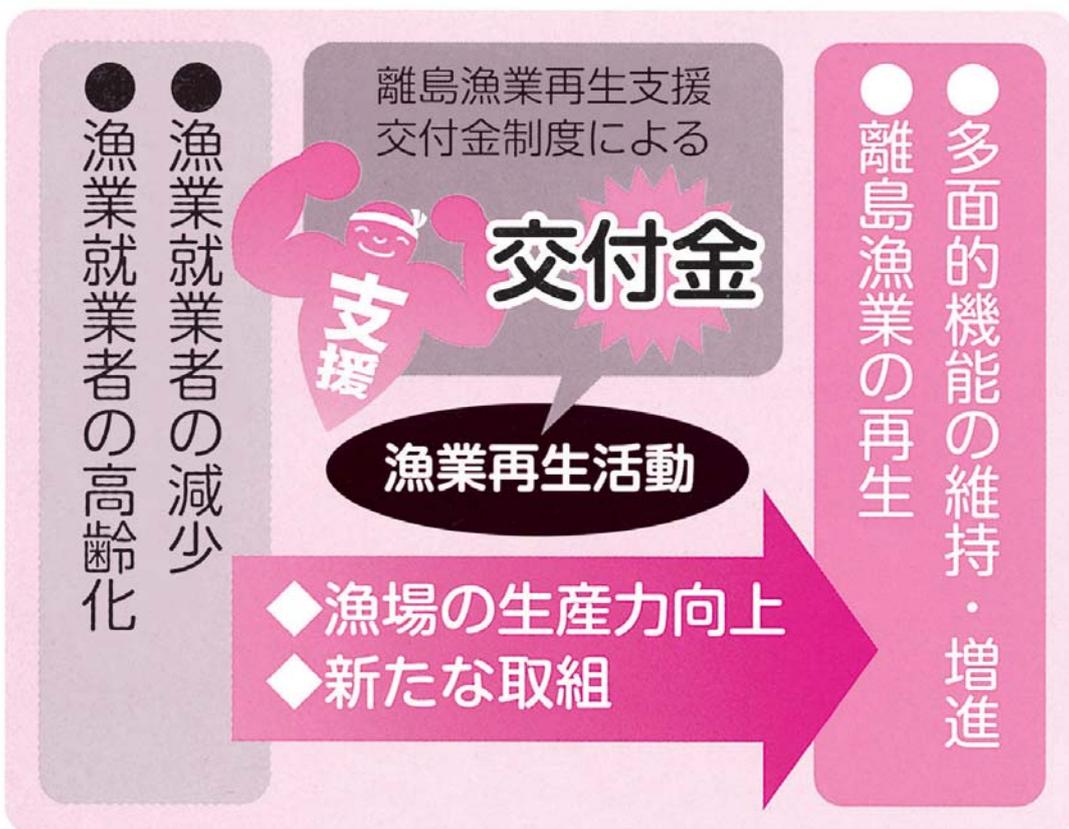
鮮魚直売店



サメ駆除

5

地域特性を活かした産業創造のまちづくり



162 後継者・人材育成のための各種団体への補助（農林水産課）

H23 178万円（**H22** 186万円） 財源 市178万円

何のために？

技術や経営の振興、後継者育成など農業や水産業の発展を推進するため、各種団体に補助を行います。

主な事業（農業関係）

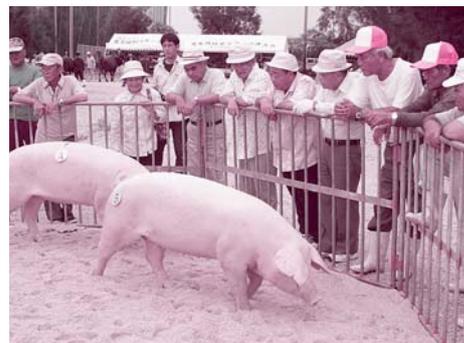
事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
認定農業者の会育成補助金	8万円（市8万円） 農業経営技術の向上を図るため、研修会や講演会を行います。	
畜産共進会実行委員会補助金	36万円（市36万円） 家畜の増殖や振興を図るため、畜産共進会を開催します。	
農漁村生活研究会補助金	27万円（市27万円） 地元農産物の加工開発研究を行います。	

主な事業（水産業関係）

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
漁港与根支部育成補助金 漁港瀬長支部育成補助金	96万円（市96万円） 水産業の振興及び漁港組合関連施設の維持管理のため、補助を行います。	
糸満海友振興会補助金	4万円（市4万円） 漁業者の海難事故防止や漁業技術、経営の振興のため、補助を行います。	
青壮年部育成補助金	7万円（市7万円） 水産業における漁業技術などの開発や調査研究のため、補助を行います。	



与根漁港



畜産共進会の様子

5

地域特性を活かした産業創造のまちづくり

製造・物流業の振興

商工観光課 850-5876

165 豊崎地区企業立地の助成（商工観光課）

H23 6,202万円（H22 5,779万円） 財源▶市6,202万円

何のために？

本市の大型プロジェクトである「豊見城市地先開発事業」を推進するため、豊崎地区に立地する企業に対し雇用奨励、施設設置や用地取得にかかる助成を行います。

主な経費	施設設置助成金	4,476万円
	用地取得助成金	1,676万円
	雇用奨励助成金	50万円

ながやくい



豊崎タウンは、平成23年4月末時点で56の企業が立地・内定しており、内39社が既に開業しています。また、昨年5月に沖縄県南部地区最大級の人工ビーチ「豊崎美らSUNビーチ」がオープンし、今年1月に「沖縄県警察運転免許センター」が供用開始されるなど、更なる発展が期待されています。



5 地域特性を活かした産業創造のまちづくり

観光・リゾート産業の振興

商工観光課 850-5876

166 「道の駅」維持管理経費（商工観光課）

H23 823万円（H22 849万円）財源▶市823万円

何のために？

豊見城市字豊崎に設置した「道の駅豊崎」の供用にあたり、道路利用者に快適な休息と多様で質の高いサービスを提供するための維持管理を行います。

主な経費	共済費	40万円	委託料	370万円
	賃金	307万円	使用料	14万円
	需用費	66万円	備品購入	11万円
	役務費	9万円	負担金	6万円

167 「道の駅」整備事業（商工観光課）

H23 4,821万円（H22 4,871万円）財源▶市4,821万円

何のために？

豊崎に設置した「道の駅豊崎」の駐車場及び地域振興施設の用地代金を支払いします。（用地は平成19年度に購入済）



「道の駅」は24時間利用可能な駐車場・トイレ、情報・休憩施設、地域振興施設（例：特産品販売所・軽食コーナー）を備えています。

主な経費	「道の駅」駐車場用地購入費	2,821万円
	地域振興施設用地購入費	2,000万円

なかやくい



「道の駅 豊崎」

利用者に観光・交通情報を提供する、情報・休憩施設「情報ステーション」の「情報発信機能」、24時間利用可能な駐車場・トイレを提供する「休憩機能」、地域物産の販売やイベントを通じた地域交流拠点としての発展が期待される地域振興施設「とよさき菜々色畑」の「地域関係機能」といった3つの機能に加え、隣接する「レンタカーステーション」（1日約2,000台を発車・返車可能）と一体となって、観光・交通拠点としての機能も果たす日本最西端の道の駅です。

5

地域特性を活かした産業創造のまちづくり

新規**168** 外国人健診者受入支援事業（商工観光課）H23 1,107万円  財源 県1,107万円**何のために？**

雇用再生特別事業補助金を活用し、本市を訪れる外国人健診者に対する通訳業務および翻訳業務等を行い、受入れに関する環境整備を行います。

主な経費	委託料	1,107万円	委託料の内訳	人件費	1,007万円
				その他経費	100万円

新産業の育成・創出

商工観光課 850-5876

169 地域情報活性化プラン作成（商工観光課）H23 440万円（ H22 440万円 ）  財源 県440万円**何のために？**

沖縄県雇用再生特別事業補助金を活用し、市民参加型のウェブサイトを構築し、市民目線での身近な情報をウェブサイトや紙メディアで発信する業務を委託します。

主な経費	委託料	440万円	委託料の内訳	人件費	221万円
				その他経費	219万円

170 国際ビジネスサポート事業（商工観光課）H23 3,265万円（ H22 3,291万円 ）  財源 県3,265万円**何のために？**

沖縄県雇用再生特別事業補助金を活用し、地場産品の国際競争力増大と販路拡大を図ります。また、外国人観光客受入環境整備を行う業務を委託します。

主な経費	委託料	3,265万円	委託料の内訳	人件費	2,224万円
				その他経費	1,041万円

新規**171** げんきもの発信事業（商工観光課）H23 1,107万円  財源 県1,107万円**何のために？**

緊急雇用創出事業臨時特例補助金を活用し、地域が明るくなるような魅力ある情報をコミュニティ放送を活用して発信します。

主な経費	委託料	1,107万円	委託料の内訳	人件費	656万円
				その他経費	451万円

5

地域特性を活かした産業創造のまちづくり

雇用の安定と促進

総務課 850-0024
 商工観光課 850-5876

172 沖縄県緊急雇用創出事業（豊見城市文書庫整理事業）（総務課）

H23 544万円（**H22** 609万円）**財源** 県544万円

何のために？

行政文書管理の適性化を行い、情報公開等への迅速な対応に繋がります。

※委託料の内訳 新規雇用人件費 368万円
 委託費 176万円

173 就業促進講演会（商工観光課）

H23 3万円（**H22** 3万円）**財源** 市3万円

何のために？

市内の高等学校に通学する高校生を対象に就労意識の啓発を図ることを目的に現在活躍中の企業経営者等を講師に招き、講演会を行います。

主な経費 講師謝礼金 3万円



就業促進講演会の様子

174 シルバー人材センターの運営補助（商工観光課）

H23 880万円（**H22** 950万円）**財源** 市880万円

何のために？

高齢者の生きがいの充実や社会参加の推進と就業機会を提供することが目的で設置された「財団法人豊見城市シルバー人材センター」の運営に補助を行います。

主な経費 高齢者就業機会確保事業補助金 880万円



市シルバー人材センター「新春もちつき大会」

5

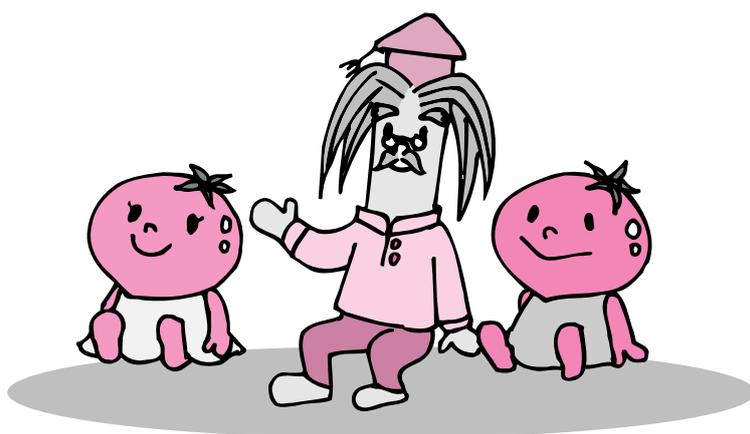
地域特性を活かした産業創造のまちづくり

6

都市とみどりが調和する まちづくり

6-1 快適で暮らしやすいまちの形成

6-2 生活と産業を支える都市基盤の整備



計画的な土地利用の推進

都市計画課 850-5332
振興開発課 850-0096
企画調整課 850-0246

175 土地利用計画作成業務（都市計画課）

H23 500万円（**H22** 500万円） 財源 市500万円

何のために？

那覇広域都市計画区域マスタープランや豊見城市都市計画マスタープラン等、上位計画での位置づけを踏まえた適正な土地利用を促すため、地区計画等を作成します。

主な経費 作成委託料 500万円

176 饒波川流域都市整備事業（振興開発課）

H23 813万円（**H22** 1,011万円） 財源 市52万円、その他761万円

何のために？

饒波川流域における自然と生活・文化が共生した都市的整備を行います。

主な経費 委託料（環境影響調査） 761万円

177 都市計画図書作成業務（都市計画課）

H23 50万円（**H22** 30万円） 財源 市50万円

何のために？

都市計画の決定及び変更に係る資料や図面等を作成します。

主な経費 作成委託料 50万円

178 国土利用対策（企画調整課）

H23 5万円（**H22** 5万円） 財源 県4万円、市1万円

何のために？

一定の面積以上の土地取引については、市を経由して県知事へ届け出が必要となります。その受付事務や土地取引の調査、県への報告業務を行います。

	一定面積以上の土地（届出が必要となる面積）	
	市街化区域	2,000㎡以上
	市街化調整区域	5,000㎡以上
	市街化区域と市街化調整区にまたがる場合	2,000㎡以上

主な経費 消耗品 5万円

6

都市とみどりが調和するまちづくり

新規

179 第4次豊見城市国土利用計画策定事業（企画調整課）

H23 194万円 **財源** 市194万円

何のために？

健康で文化的な生活環境の確保と市土の均衡ある発展を図ることを基本理念とし、国土利用計画を策定します。

主な経費 委託費 194万円

調和のとれた市街地の整備

都市計画課 850-5332
市営住宅課 850-0451

180 土地区画整理事業（都市計画課）

何のために？

土地区画整理事業は、道路、公園、排水施設などの公共施設の整備と宅地の整備を同時に行い、快適な生活環境を提供します。

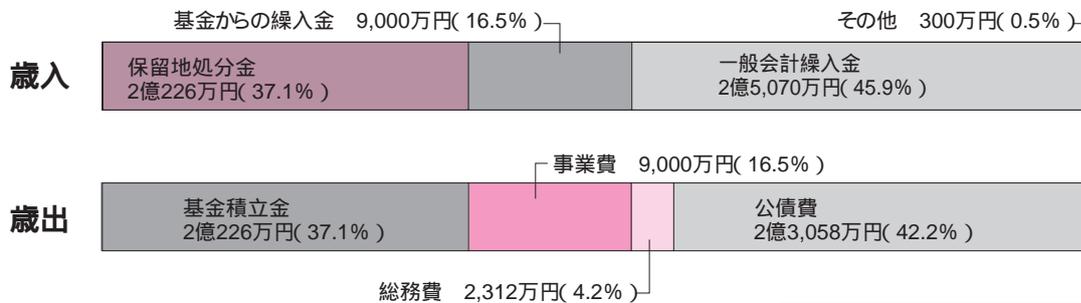


ますます賑わう宜保地区の様子

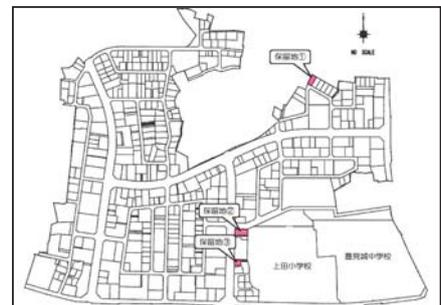
宜保土地区画整理事業（特別会計分）

H23 5億4,596万円（**H22** 4億4,114万円）

特別会計



市の中心街地を形成する地区として、平成4年度から宜保地域を中心とした区域（28.6ha）において計画的な宅地・道路・公園などの整備を行っています。本年度も一般保留地の売却を行います。



宜保地区ただいま売り出し中

中心市街地土地区画整理事業（一般会計分）

H23 1億6,779万円

字高安・字豊見城の一部区域（32.5ha）で区画整理事業を行ってきましたが、区画整理事業を縮小（1.8ha）して継続します。その他の地域は、代替事業により整備推進します。

主な経費 委託料 500万円
工事費 300万円
公有財産購入費 1億2,232万円

181 市営住宅の建設 (市営住宅課)

何のために?

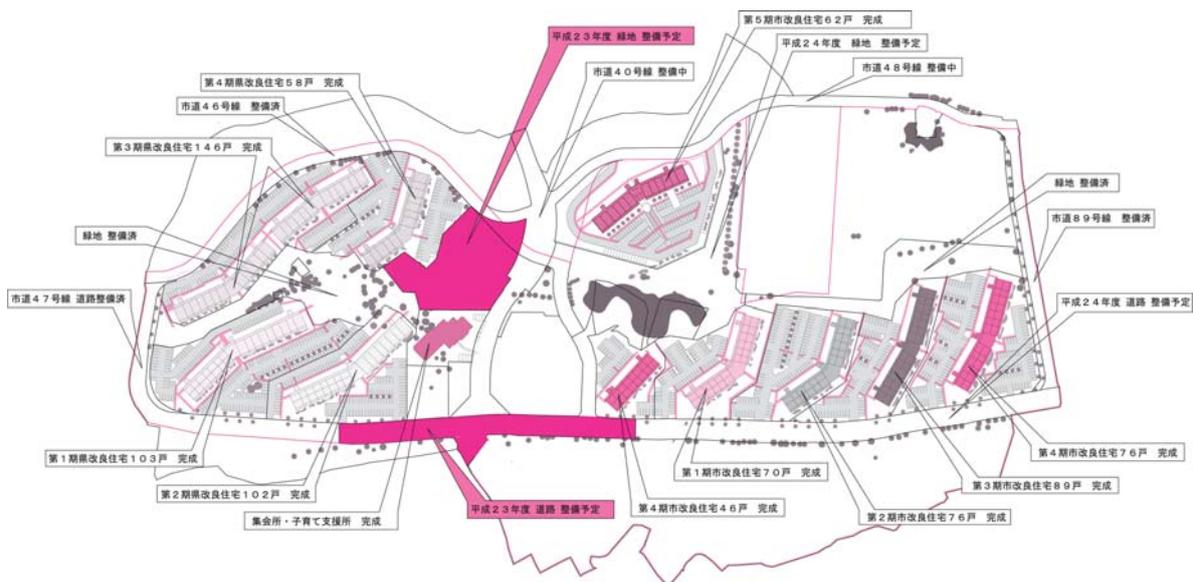
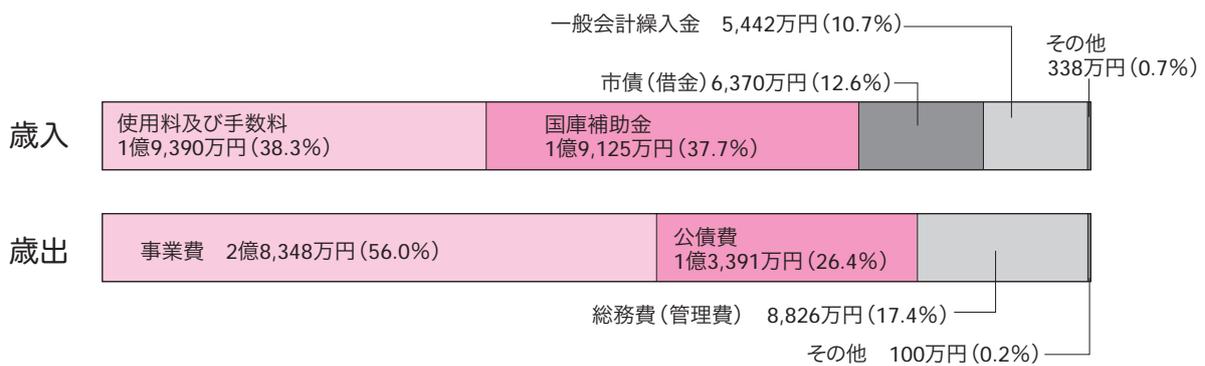
老朽化した豊見城団地の建て替えを行います。あわせて道路、下水道、緑地の整備を行い住環境の改善を実現します。



建て替えた豊見城団地

今年度は、地区内の道路改良工事 (市道47号線)、緑地・児童遊園整備工事及びこれらの工事に伴う用地費を計上して事業を実施し、入居者や市民にとって安全、安心で快適な住環境を提供できるよう取り組みます。

住宅地区改良事業特別会計 H23 5億665万円 (H22 6億1,692万円)



6 都市とみどりが調和するまちづくり

新規

182 饒波川線外1線整備事業（都市計画課）

H23 2,000万円 **財源** 国1,600万円、市400万円（うち借金280万円）

何のために？

中心市街地土地区画整理事業の地区縮小に伴い、代替整備で位置づける都市計画道路の整備を推進します。総延長約1.9kmのうち、360mを先行整備します。
事業期間：平成23年度～平成27年度

主な経費 委託費 2,000万円
（詳細設計、用地測量、補償算定など）

道路網等の整備

道路課 850-5306

183 道路などの維持管理（道路課）

H23 7,806万円（**H22** 5,018万円）**財源** 県80万円、その他1,058万円、市6,668万円

何のために？

市道の舗装・除草・清掃・修繕や側溝の整備、海浜の清掃活動を行います。

主な経費

原材料費（アスファルト・セメント等）	50万円
重機使用料	50万円
道路・側溝清掃等委託業務	1,175万円
修繕費	1,480万円
施設整備・維持工事費	4,350万円



除草作業の様子

184 交通安全施設の整備（道路課）

H23 800万円（**H22** 750万円）**財源** その他800万円

何のために？

道路反射鏡やガードレールなどを交通安全のために必要な箇所に設置します。

主な経費

交通安全施設整備費	800万円
-----------	-------



道路反射鏡の設置の様子

185 生活排水路などの整備（道路課）

H23 1,540万円（**H22** 840万円）

財源 国740万円、市800万円
（うち借金550万円）

何のために？

地域の生活環境の改善を図るために排水路の整備を行います。

主な経費 地方改善施設整備事業

工事費	1,300万円
設計費	180万円



6 都市とみどりが調和するまちづくり

186 道路の新設と改良 (道路課)

H23 2億6,800万円 (**H22** 4億6,300万円) ➡ 財源 国2億1,440万円
市5,360万円 (うち借金4,650万円)

何のために?

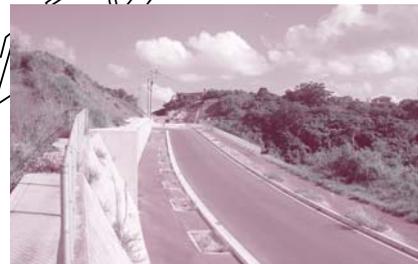
市民の通勤・通学や日常の生活において、スムーズかつ便利に移動ができるように道路網の改良整備を行います。

主な事業

事業名	路線の概略	図表
市道26号線 活力創出基盤整備事業	本路線は、市南西部と豊見城団地を結ぶ道路で、本線を整備することにより、歩行者と車両の安全確保が図られます。	95頁
市道53号線 活力創出基盤整備事業	字豊見城地内に位置する市道53号線は児童の通学や車両の往来が多いことから、歩道の設置を行い、地域高越の安全性の確保及び生活環境の改善を図ります。	96頁
市道33号線 活力創出基盤整備事業	市道40号線から八重瀬町道までの区間は、朝夕の交通量が著しい路線であり、狭隘 ^{きょうあい} で歩道もないことから、地域の交通安全の確保及び生活環境の改善を図ります。	96頁

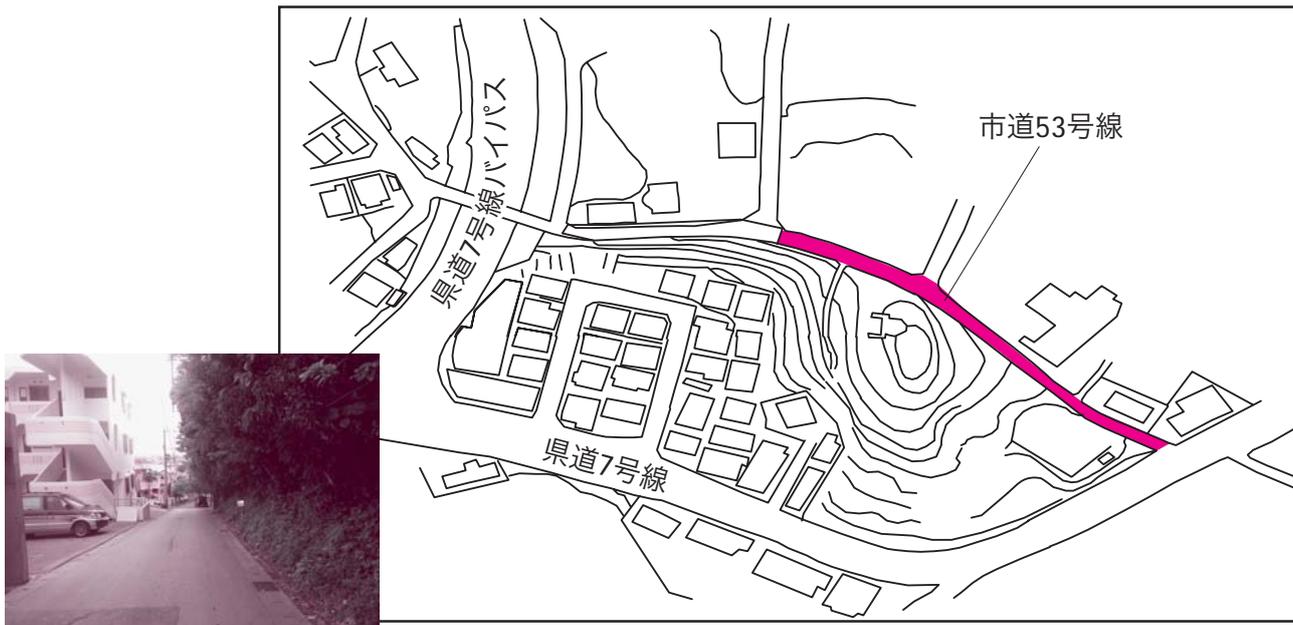
名称	総延長	今年度 工事延長	備考
市道26号線	1,760m	130m	活力創出基盤整備事業

凡例	平成23年度施行予定箇所
	



市道26号線

6
都市とみどりが調和するまちづくり



名 称	総 延 長	今年度施工延長	備 考
市道53号線	230m	133m	活力創出基盤整備事業
凡 例		平成23年度施行 予定箇所	

6

都市とみどりが調和するまちづくり



名 称	総延長	今年度施工延長	備 考
市道33号線	150m	16m	活力創出基盤整備事業



新規

187 長寿命化修繕計画策定事業（橋梁点検業務）（道路課）

H23 800万円 **財源** 国440万円、市360万円

何のために？

橋梁長寿命化修繕計画を策定するための点検を行います。

主な経費 委託費 800万円



公共交通サービスの維持・向上

協働のまち推進課 850-0159

6

都市とみどりが調和するまちづくり

188 市内一周バスの運営補助（協働のまち推進課）

H23 954万円（**H22** 859万円）**財源** 市954万円

何のために？

市民の交通手段の確保を図るため、路線バスの運行会社に補助を行います。

主な経費 バス会社への運営補助金等 954万円

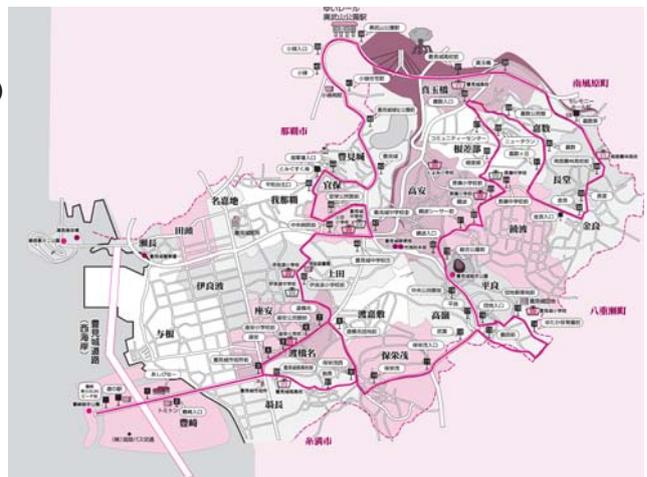


運行経路は、豊崎美らSUNビーチ前を始点・終点として市内の公共施設、病院や学校を網羅するとともに、通勤通学者、交通弱者の利便を図ります。

料金：一律160円（大人）
一律80円（1歳～小学生以下）



身近な交通手段として利用してください



新規

187 長寿命化修繕計画策定事業（橋梁点検業務）（道路課）

H23 800万円 財源▶国440万円、市360万円

何のために？

橋梁長寿命化修繕計画を策定するための点検を行います。

主な経費 委託費 800万円



公共交通サービスの維持・向上

協働のまち推進課 850-0159

188 市内一周バスの運営補助（協働のまち推進課）

H23 954万円（**H22** 859万円）財源▶市954万円

何のために？

市民の交通手段の確保を図るため、路線バスの運行会社に補助を行います。

主な経費 バス会社への運営補助金等 954万円

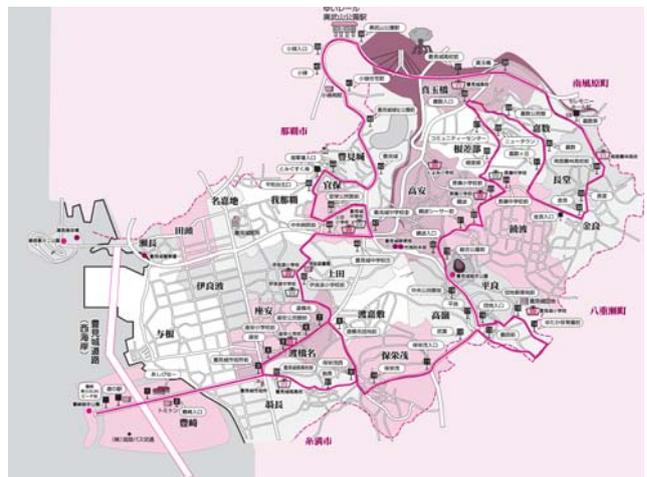


運行経路は、豊崎美らSUNビーチ前を始点・終点として市内の公共施設、病院や学校を網羅するとともに、通勤通学者、交通弱者の利便を図ります。

料金：一律160円（大人）
一律80円（1歳～小学生以下）



身近な交通手段として利用してください



6

都市とみどりが調和するまちづくり

公園・緑地の整備

都市計画課 850-5332

189 豊崎海浜公園維持管理事業（都市計画課）**H23** 1,608万円（**H22** 2,811万円） 財源 市1,608万円

何のために？

平成23年度より、海水浴場を含めた豊崎海浜公園は指定管理者制度による管理運営を行います。指定管理者による管理運営は維持管理費の削減、市民サービスの向上を目的として行われるものです。

主な経費	指定管理料	1,398万円
	維持工事費	210万円

190 都市公園・緑地などの管理業務（都市計画課）**H23** 2,804万円（**H22** 2,581万円） 財源 市2,804万円

何のために？

公園内の設備や遊具などの施設補修のほか、除草・清掃活動を行い公園の維持管理につとめます。

主な経費	光熱水費	430万円
	施設管理委託料	961万円
	施設修繕費	1,413万円



宜保にこにこ公園



遊具もたくさんあって大人気です(にじ公園)

6

都市とみどりが調和するまちづくり

191 豊崎地区の公園整備（都市計画課）

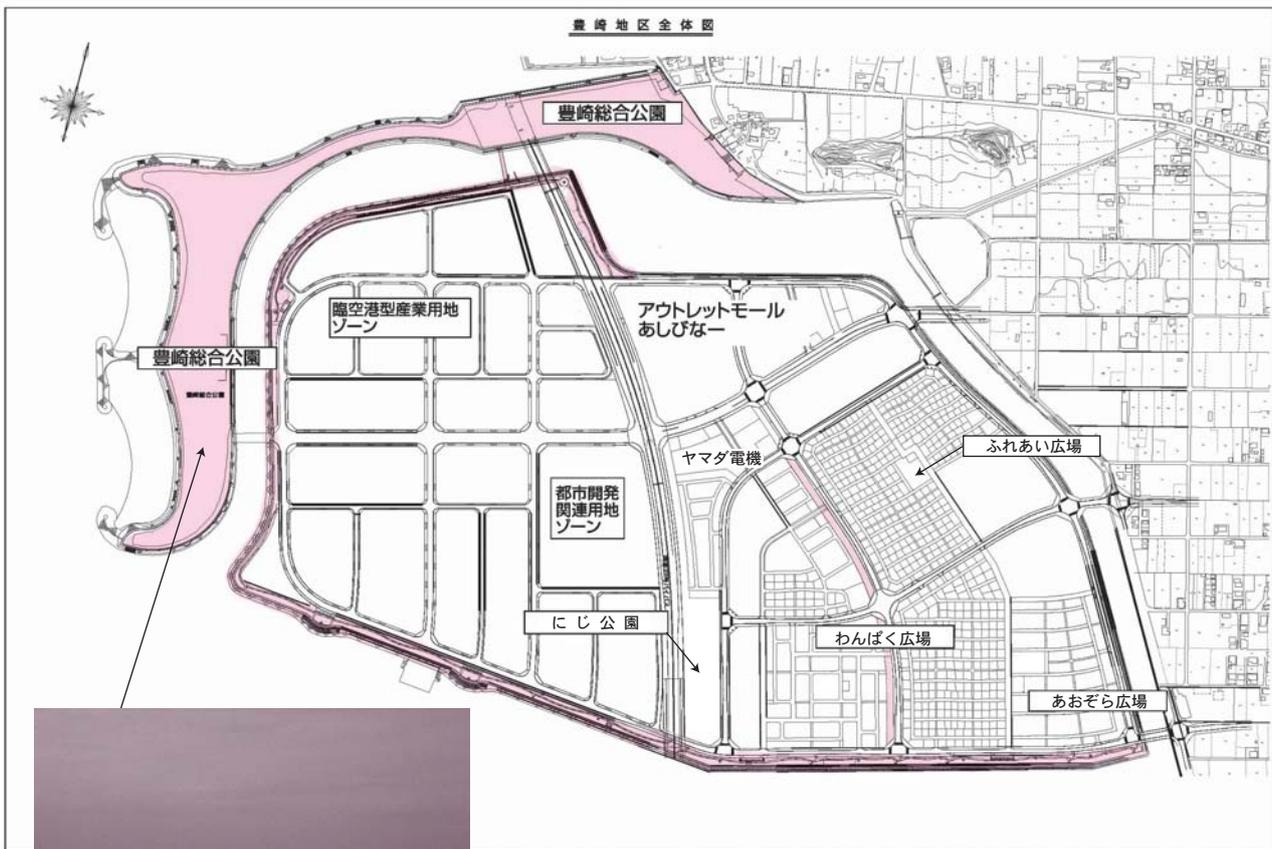
H23 6億4,000万円（**H22** 6億3,800万円）**財源** 国3億1,650万円、市3億2,350円
（うち借金2億8,480万円）

何のために？

豊崎地区にレクリエーションやコミュニティーの場として、多目的広場や運動施設を備えた公園を整備します。

主な事業

整備する公園	事業内容
豊崎総合公園	都市（豊崎）と海を分けるように計画・配置された豊崎総合公園は、市民が自然に親しめる憩いの場としての総合的な公園整備を行います。 公園面積 201,518㎡



豊崎総合公園海岸

6
都市とみどりが調和するまちづくり

水の安定供給

水道総務課 850-1516
水道施設課 850-0111

公営企業会計

192 上水道事業（水道総務課）（水道施設課）

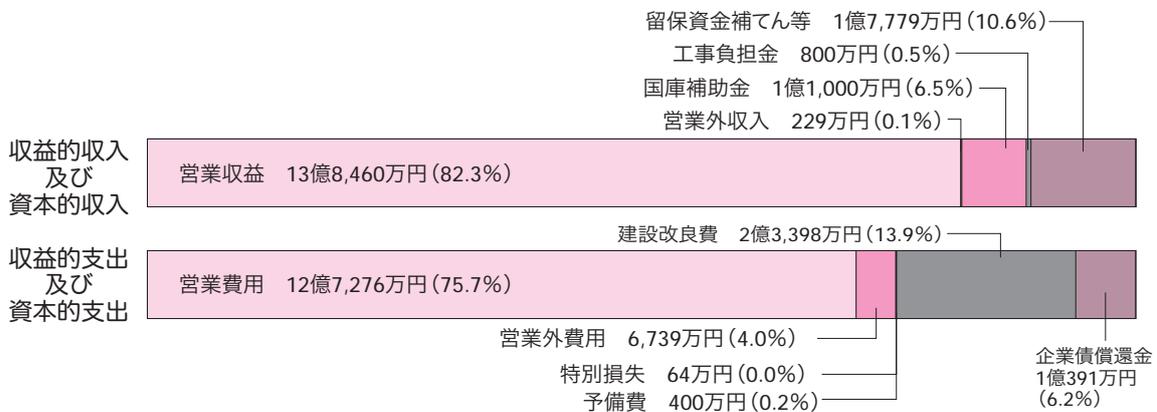
何のために？

私たちの暮らしに一日も欠かすことのできない水を、家庭や職場に提供しています。これからも安心して水が利用できるような安定供給と水道の質の向上に努めていきます。



渡橋名配水池

水道事業会計 **H23** 16億8,268万円 (**H22** 18億497万円)



※公営企業会計については、会計方式が異なるため、収益的支出と資本的支出を合わせた総額を予算額とみなしています。

沖縄簡易水道等施設整備（上水道施設整備費）

H23 2億2,000万円 (**H22** 3億600万円) 財源▶ 国1億1,000万円、市1億1,000万円

何のために？

老朽化した配水管を更新し、安心して安全な水道水の安定供給と水道事業の効率的な経営を図る。

主な経費	本工事費	1億9,470万円
	調査費	2,200万円
	事務費	330万円



水道供給施設の維持管理

H23 1億7,282万円 (**H22** 2億円) 財源▶ 市1億7,282万円

何のために？

安心・安全な水を安定的に供給するために、水道施設（ポンプ場・配水地・配水管）の維持管理・修繕を図り、水質の管理・保全に努めます。

経費内訳	委託料	3,527万円	路面復旧費	1,000万円
	修繕費	9,455万円	動力費	3,300万円



下水道の整備

下水道課 850-8164
農林水産課 850-5305

特別会計

193 下水道事業（下水道課）

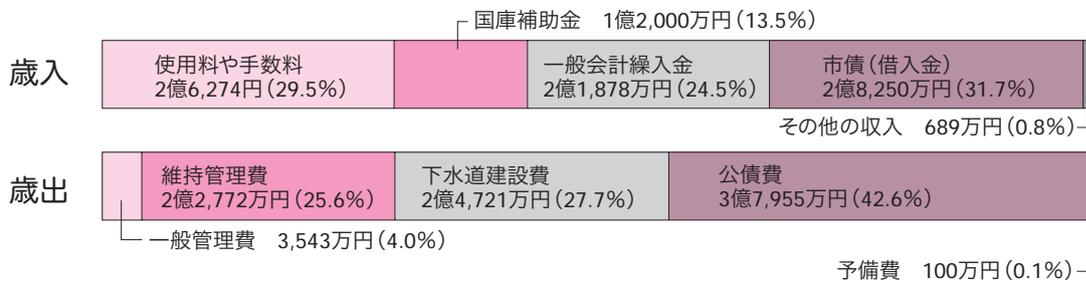
何のために？

下水道は快適で衛生的な生活と自然環境を守るために不可欠な公共施設です。市では計画的に公共下水道施設を整備するとともに、施設の維持管理や下水道への接続率向上についても引き続き努めてまいります。

とんぼの幼虫（やご）が生息できる水質を保つようにとんぼが四方八方に飛びたつ様子を図案化したマンホールのふたです。



下水道事業特別会計 **H23** 8億9,091万円（**H22** 7億9,778万円）



●維持管理費 **H23** 2億2,772万円（**H22** 2億1,662万円）

雨水・汚水管きよ中継ポンプ場等下水道施設の維持管理や下水道台帳の整備などを行います。なお、維持管理費には汚水処理費1億5,998万円と下水道使用料徴収委託料2,805万円も含まれます。

●下水道建設費（公共下水道の整備）

- ・国庫補助事業 **H23** 2億円（**H22** 1億3,000万円）
- ・市単独事業 **H23** 3,104万円（**H22** 2,256万円）
- ・流域下水道建設負担金 **H23** 1,617万円（**H22** 3,196万円）

汚水を流域下水道（那覇浄化センター）に接続して処理するための汚水管の整備をするのと同時に、浸水防除のため雨水を速やかに海や川に流すための雨水管の整備も行います。

●公債費 **H23** 3億7,955万円（**H22** 3億6,426万円）

下水道の整備に要した借金の償還金（利息を含む）です。



汚水管の配管の様子



公共下水道利用の促進（水洗便所改造等貸付基金制度）

公共下水道の処理区域内で、浄化槽又は汲取り便所から公共下水道へ切替える場合、無利子で工事に必要な資金を借り受けることができます。（新築、増改築等は対象となりません。）
※詳細については、お気軽にご相談ください。

貸付上限額	個人住宅	30万円
	集合住宅	80万円
貸付利息	無利息	
償還回数	40回以内	

6

都市とみどりが調和するまちづくり

194 農業集落排水事業（農林水産課）

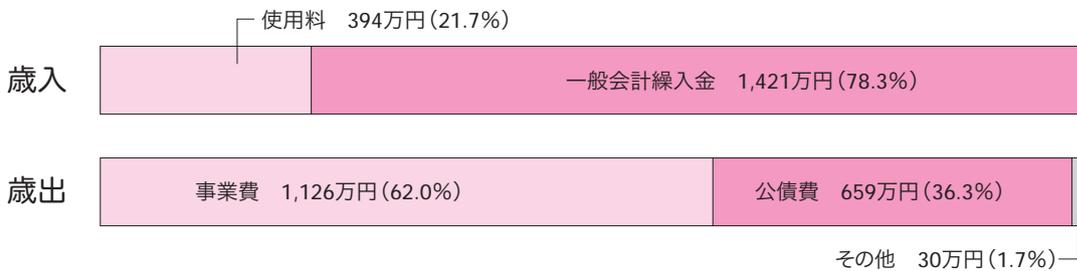
何のために？

保栄茂、翁長地区の各家庭からのし尿、生活雑排水等の汚水を処理し、地域の水質保全と生活環境の改善を図ります。



農業集落排水処理施設

農業集落排水事業特別会計 **H23** 1,815万円（**H22** 1,755万円）



処理施設への接続率が低いことから、使用料のほか一般会計の繰入金により運営しています。本年度は、本事業の健全化を図るためにも、接続率の向上に努めます。

※平成23年3月末日現在接続率

加入世帯	対象世帯	接続率
164件	288件	56.94%

メモ 農業集落排水利用の促進（水洗便所改造等貸付基金制度）

農業集落排水の処理区域内で、浄化槽又は汲取り便所から農業集落排水へ切替える場合、無利子で工事に必要な資金を借り受けることができます。（新築、増改築等は対象となりません。）※詳細については、お気軽にご相談ください。

貸付上限額	個人住宅	30万円
	集合住宅	80万円
貸付利息	無利息	
償還回数	40回以内	

7

計画の推進のために

7-1 行政運営の工夫

7-2 行財政の進行管理



行政運営の工夫

企画調整課	850-0246	税務課	850-0245
総務課	850-0024	市民課	850-0103
人事課	850-1116		

195 ICTアドバイザー委託事業（企画調整課）

H23 50万円（**H22** 50万円）**財源** 市50万円

何のために？

ICT技術の進歩に対応した全庁的なシステム取り組みにおいて、アドバイザーにより専門知識、ノウハウに関する情報提供や技術支援を受けます。

196 情報・ネットワーク機器整備（企画調整課）

H23 603万円（**H22** 490万円）**財源** 市303万円、
宝くじオータムジャンボ市町村分配金300万円

何のために？

行政事務の効率化による行政運営、住民サービスの向上を図るため、事務処理の情報化を推進していますが、本年度は情報端末機器の整備や耐用年数経過に伴う機器の入替を行います。

主な経費	パソコン端末整備	
	● 庁舎内（出先含）のパソコン端末の整備	300万円
	地域イントラネットスイッチ機器交換整備	
	● 各小中学校等を接続しているネットワーク機器(スイッチ)の入れ替え	82万円
	庁内LANスイッチ機器交換整備	
	● 庁内を接続しているネットワーク機器(スイッチ)の入れ替え	115万円
	サーバ機器	
	● 耐用年数経過に伴うサーバの入れ替え	106万円

新規

197 イン트라ネット整備事業（企画調整課）

H23 420万円 **財源** 市420万円

何のために？

新設校の豊崎小学校及び、イントラネットが整備されていない保育園・幼稚園を専用線及びVPN（公衆回線の仮想専用化）により接続し、効率的な行政事務及び学校事務・授業支援を行います。

主な経費	伝送路整備工事費(豊崎小)	300万円
	VPN回線工事費	53万円
	VPN回線使用料(幼稚園・保育園等)	67万円

198 法制執務サポート事業（総務課）

H23 47万円（**H22** 77万円）**財源**→市47万円

何のために？

地方分権が推進されるなか、正確でわかりやすい条例を作るため、条例文について知識を持つ機関に委託し、専門的な視点で条例文の形式審査を行います。

主な経費 法制執務サポート事業委託料 47万円

199 例規集電子システムの維持管理（総務課）

H23 147万円（**H22** 147万円）**財源**→市147万円

何のために？

電子化された例規集をホームページで公開します。

※例規集とは、市の条例などを収録したものです。

主な経費 例規管理システム保守委託料 147万円



例規集電子システム

200 特別職の給与など（人事課） **H23** 3億6,573万円（**H22** 2億9,415万円）

長等とは…市長、副市長

議員とは…市議会議員

その他特別職とは…委員会、審査会、審議会、調査会の委員など

会計	区分	職員数	給与費	共済費	合計	1名当たり
一般会計	長等	2	2,215万円	431万円	2,646万円	1,323万円
	議員	24	1億1,810万円	7,933万円	1億9,743万円	823万円
	その他の特別職	509	9,550万円	801万円	1億351万円	20万円
国民健康保険事業特別会計	その他の特別職	21	3,360万円	473万円	3,833万円	183万円
合計		556	2億6,935万円	9,638万円	3億6,573万円	66万円

201 職員の給与など（人事課） **H23** 25億121万円（**H22** 25億5,889万円）

職員…特別職以外の全職員（ただし臨時職員にかかる経費除く）

会計	職員数	給与費	共済費	合計	平均年齢	1名当たり
一般会計	326	17億4,955万円	3億8,312万円	21億3,267万円	一般行政職 40.5歳 技能労務職 39.0歳	654万円
国民健康保険特別会計	15	7,741万円	1,666万円	9,407万円	37.5歳	627万円
下水道事業特別会計	7	4,462万円	975万円	5,437万円	46.3歳	777万円
土地区画整理事業特別会計	3	1,773万円	386万円	2,159万円	42.7歳	720万円
住宅地区改良事業特別会計	6	3,570万円	792万円	4,362万円	44.0歳	727万円
後期高齢者医療特別会計	2	1,400万円	323万円	1,723万円	54.8歳	862万円
水道事業会計	17	1億1,256万円	2,510万円	1億3,766万円	50.9歳	810万円
合計	376	20億5,157万円	4億4,964万円	25億121万円	41.0歳	665万円

※上記の金額には、普通建設事業の中で計上された人件費も含まれています。

※表示単位未満は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないところがあります。

給与費とは…報酬や給料及び各種手当に関する費用

共済費とは…社会保険制度（医療保険・年金等）に関する費用

202 職員研修の実施（人事課）

H23 189万円（**H22** 175万円） 財源 その他97万円、市92万円

県内旅費30万円、県外旅費81万円、研修手数料4万円、研修委託料56万円、
視察研修用バス借上料2万円、職員派遣研修負担金16万円

多様な行政ニーズに応えるため、職員研修を行います。知識や技能を習得し、時代の変化に対応できる職員の育成や意識改革に努めます。

平成23年度 職員研修計画

区 分	研 修 名	期 間	人 数
一 般 研 修	新採用職員研修	5日	27人
	一般職員第1、2、3部研修	2～3日	12人
	監督者第1、2部研修	2日	16人
	管理者研修	2日	4人
	クレーム対応研修	2日	2人
	交渉力・説得力強化セミナー	2日	2人
	県・市町村・民間交流セミナー	1日	2人
	財務会計研修	2日	2人
	税務研修	2日	2人
	給与実務研修	2日	2人
	法制執務研修	2日	2人
	社会調査講座	2日	2人
	民法講座	3日	2人
	行政法講座	3日	2人
	リスクマネジメント研修	2日	2人
	政策プランナー養成講座	2日	2人
	政策法務研修	2日	2人
	わかりやすい資料づくり	1日	8人
	プレゼンテーション研修	2日	2人
	ロジカルコミュニケーション	2日	2人
	メンタルヘルス研修	1日	2人
	経済セミナー	1日	2人
	歴史・文化講座	1日	2人
地方行政課題セミナー	1日	2人	
地方財政セミナー	1日	2人	
パソコン研修 ワード、エクセル、アクセス、パワーポイント)	1～2日	24人	
	小 計	131人	
県 外	市町村アカデミー、国際文化アカデミー	5～11日	10人
派 遣	沖縄県市町村課	1年	1人
職場内	接遇マナー研修	2日	60人
	評価者研修等	2日	60人

新規**203** 人事給与システム導入業務（人事課）H23 1,560万円  財源 市1,560万円**何のために？**

システムの耐用年数経過に伴い、各種人事給与制度改正に対応したシステム整備が必要である。事務処理を迅速・確実に行い、効率的な行財政運営に資するため、新人事給与システムの導入を行います。

主な経費 人事給与システム導入業務委託料 1,560万円

204 土地・家屋異動修正管理業務（税務課）H23 1,627万円（ H22 1,205万円 ）  財源 市1,627万円**何のために？**

土地・家屋異動修正管理業務は、課税の公平を期すための固定資産税客体の正確な把握及び課税業務の円滑な遂行を図ることを目的とし、各種データの異動更新、固定資産支援システムの保守業務を行います。



適正な資産評価を行います

主な経費 土地・家屋異動修正業務委託料 1,627万円

205 住民基本台帳ネットワークの運用（市民課）H23 164万円（ H22 164万円 ）  財源 市164万円**何のために？**

住民基本台帳ネットワークシステムの情報を外部から保護し、適正運用するため、機器などの維持・保守を行います。



住民基本台帳ネットワーク（住基ネット）とは？

住基ネットでは、国と全国の市町村が専用回線で結ばれ、「氏名」「住所」「生年月日」「性別」の4つの情報を登録しています。この情報は、住民票の広域交付や転入届の簡略化、国が行う許認可事務での本人確認などに利用されます。

主な経費 住基ネットシステム端末機保守管理委託料 164万円

206 戸籍・住民票・印鑑登録に関する事務（市民課）
H23 889万円（**H22** 894万円）**財源**→市889万円

何のために？

戸籍・住民票・印鑑登録などの発行業務を効率的に行うため、機器などの保守・管理を行います。

主な経費	住民情報端末機保守管理委託料	52万円
	住民記録システム保守管理委託料	30万円
	戸籍システム経費	807万円



速やかな発行業務を心がけます

207 外国人登録事務（市民課）
H23 64万円（**H22** 59万円）**財源**→国64万円

何のために？

外国人の登録事務手続きなどの経費として使われます。

主な経費	事務費	63万円
	県外国人登録事務協議会負担金	1万円

各種証明発行料金一覧表

戸籍の謄本又は抄本の交付	1通	450円
除籍及び改製原の謄本又は抄本の交付	1通	750円
戸籍の附票の証明	1通	300円
住民登録の証明【住民票】	1通	300円
印鑑登録証の交付	1通	400円
印鑑に関する証明	1通	300円
身分に関する証明	1通	300円
外国人に関する証明	1通	300円
臨時運行許可	1通	750円

※但し、同一事項が2枚以上になる場合は、1枚につき50円加算

新規**208** 広域行政窓口サービス事業（市民課）**H23** 16万円  財源 市16万円**何のために？**

南部地域2市3町（豊見城市、南城市、南風原町、八重瀬町、与那原町）において住民票、印鑑登録証明、戸籍の広域証明発行業務を平成23年7月から開始します。

主な経費	F A X使用料	3万円
	システム様式設定変更手数料	13万円

新規**209** 外国人住民登録事業（市民課）**H23** 683万円  財源 市683万円**何のために？**

住民基本台帳法改正に伴い、外国人住民を住民基本台帳へ移行するためシステム改修を行います。

主な経費	外国人登録システム改修費	683万円
------	--------------	-------

行財政の進行管理

企画調整課 850-0246

210 「しせい改革アクションプラン」に基づく行政改革の推進（企画調整課）

H23 25万円（**H22** 15万円）**財源** 市25万円

何のために？

本市の行政改革（しせい改革）について審議会を開催し、目指すべき目標や進捗状況についての審議を行います。

本市の「しせい改革」は、市民との「情報の共有」を基本に、職員の意識と行動、行政の仕組み・やり方を変える作業（自らを変える作業）を通して、市民と問題や課題を共有し、双方の理解を深めていく中から信頼関係を構築していくこと、「双方向の信頼をしせいに」を基本理念としており、現在、72の実施項目を計画に掲げて「しせい改革」に取り組んでいます。

また、現行計画である「しせい改革アクションプラン後期計画」が平成23年度で終了することを受け、次期行政改革プランの策定作業を行います。

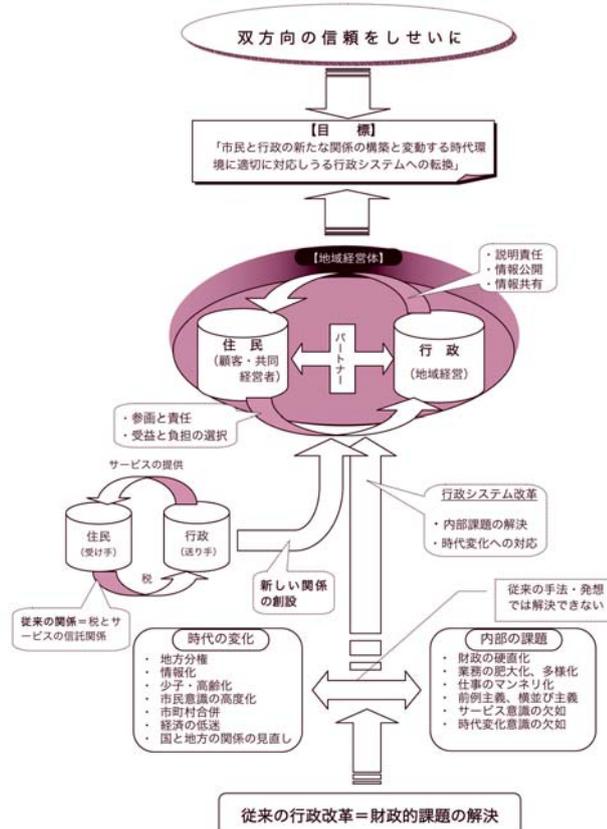
行政改革推進計画策定の状況

○第三次豊見城市行政改革

- ・豊見城市しせい改革アクションプラン（平成16年度）
- ・集中改革プラン（平成17年度）
- ・しせい改革アクションプラン後期計画（平成19年度）

主な経費 行政改革推進審議会委員報酬 25万円

◆ これからの行政改革と市民と行政の新しい関係



211 統計調査業務（企画調整課）

H23 280万円（**H22** 2,168万円） 財源 県280万円

何のために？

統計調査は、統計調査員が各世帯や事業所などを訪問して、データの収集を行います。統計調査により集積したデータは集計後公表され、行政の施策などに役立てられます。



今年度の統計調査

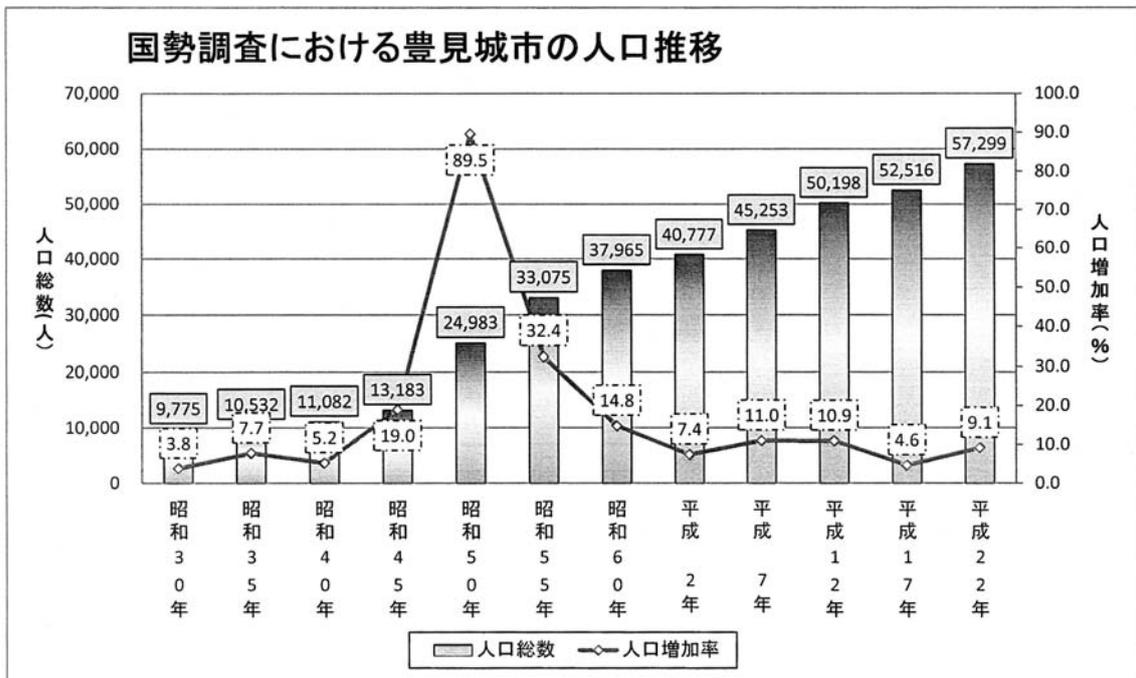
- 経済センサスー活動調査
- 学校基本調査

本市では、法律に基づき国を通じて基幹統計調査を実施しています。統計調査員が各世帯や事業所を訪問して収集したデータは集計後公表されます。集計結果は、各種行政施策の立案・評価及び国民・企業などの意思決定のための基礎的資料として活用され、生活の向上や社会・経済の発展のために役立てられます。

主な経費 統計調査員等報酬 252万円

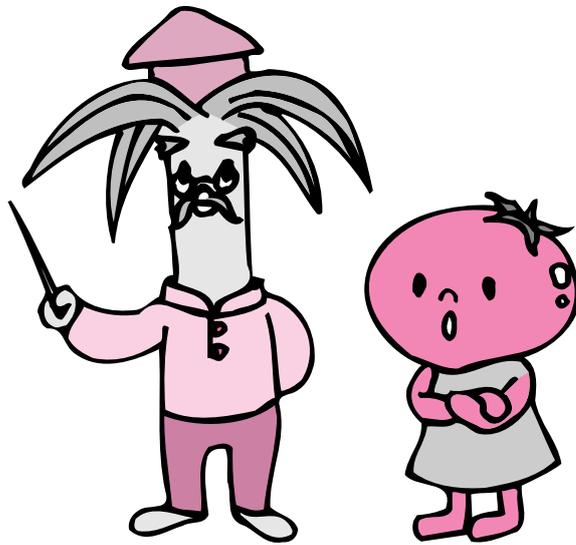


なかゆくい



7
計画の推進のために

資料編



市の予算も皆さんの家庭の家計と同じように、収入（市税や国・県の補助金など）を生活費（行政活動）に充てる以外に、ローン（市債）を組んで家を建てたり（建設事業）、貯金（基金）をしたりしています。

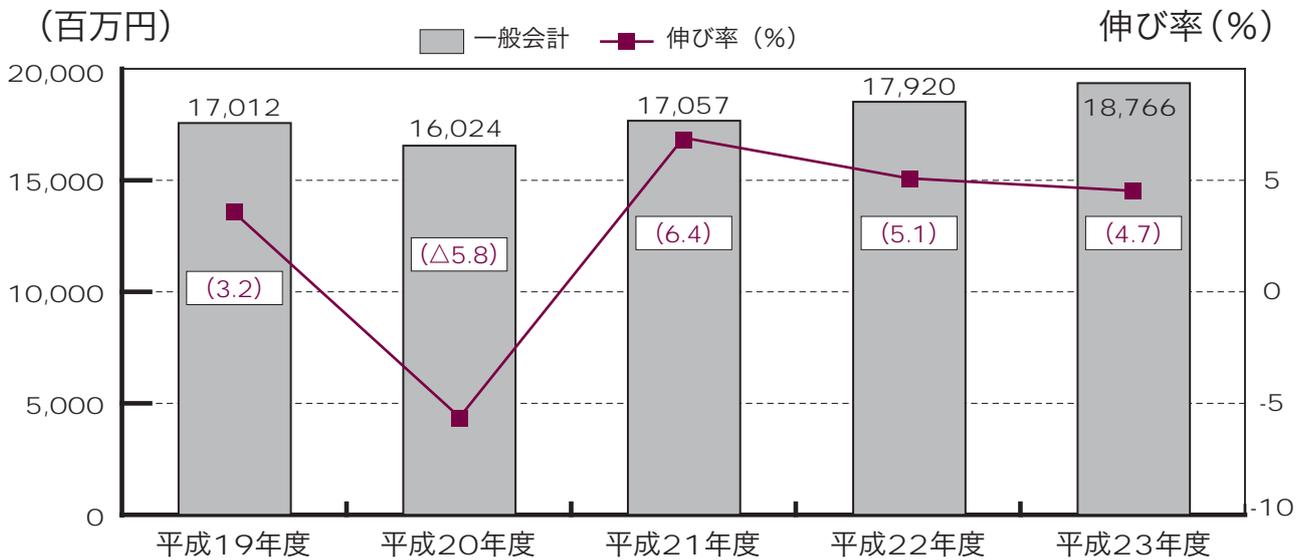
ここでは、一般会計や特別会計の予算の動きなどを表やグラフを使って紹介します。

市の予算の動き（当初予算額）

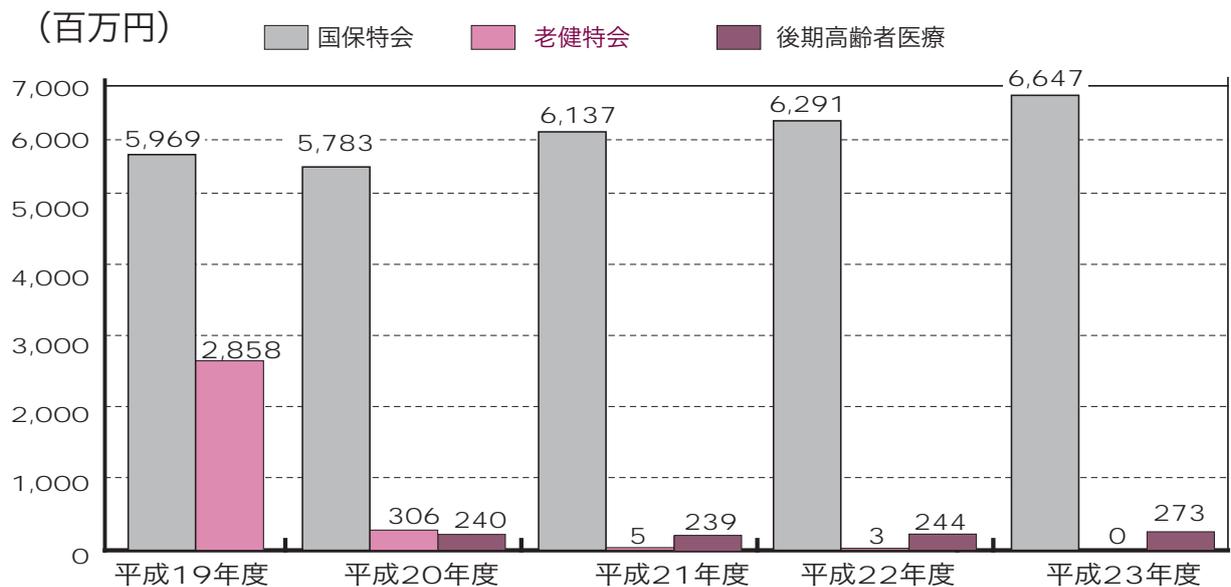
平成23年度の当初予算額は、一般会計で187億円6,606万円、伸び率で4.7%の増加となっています。

また、国民健康保険特別会計などの特別会計及び水道事業会計の当初予算の合計は、105億7,414万円です。一般会計に特別会計及び水道事業会計を加えた全体の当初予算額は293億4,020万円になります。

(1) 一般会計の当初予算額の推移



(2) 国民健康保険特別会計、老人保健特別会計、後期高齢者医療特別会計の当初予算額の推移



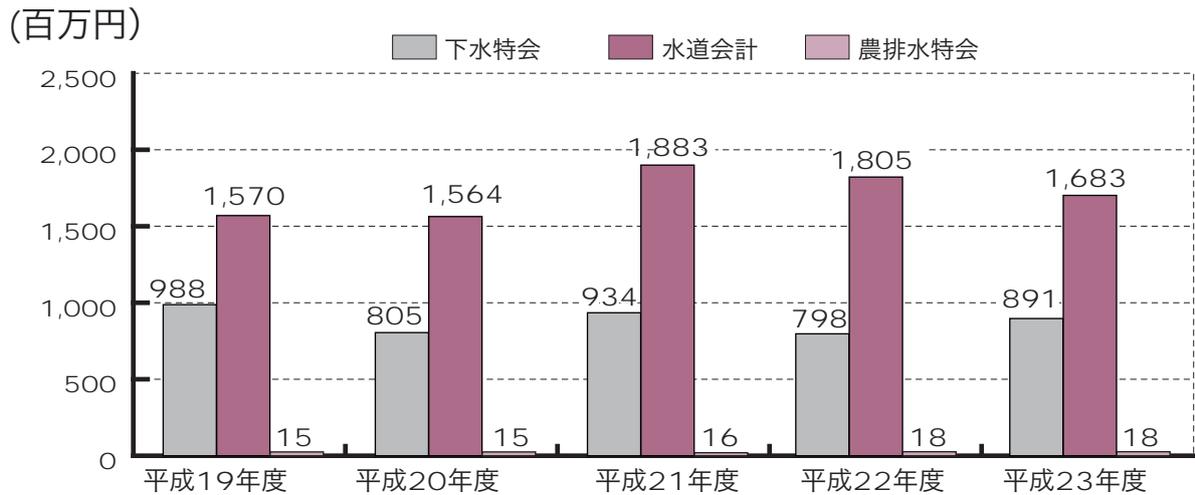
※おことわり

後期高齢者医療…平成20年度より特別会計 老人保健事業…H23年度より廃止

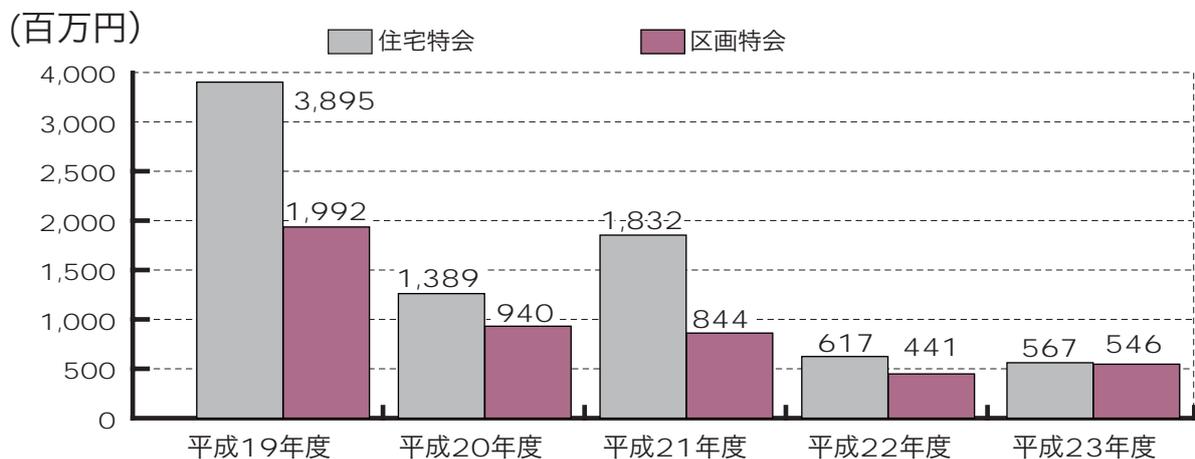
表示単位未満は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないことがあります。

資料編

(3) 下水道事業特別会計・水道事業会計・農業集落排水事業特別会計の当初予算額の推移

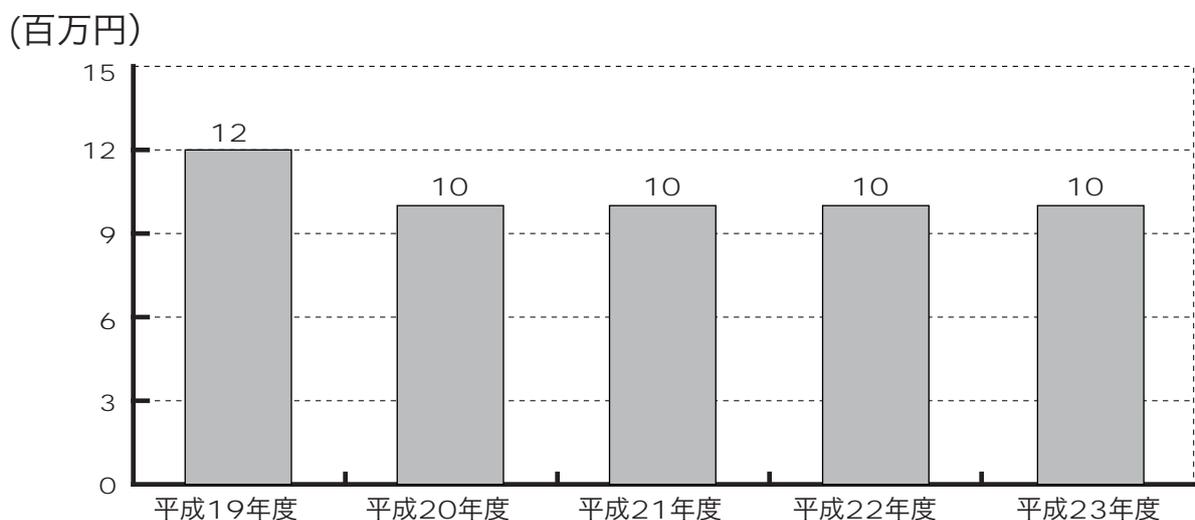


(4) 土地区画整理事業特別会計、住宅地区改良事業特別会計の当初予算額の推移



土地区画整理事業…平成15年度より特別会計
住宅地区改良事業…平成16年度より特別会計

(5) 育英会特別会計の当初予算額の推移



※おことわり

表示単位未満は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないことがあります。

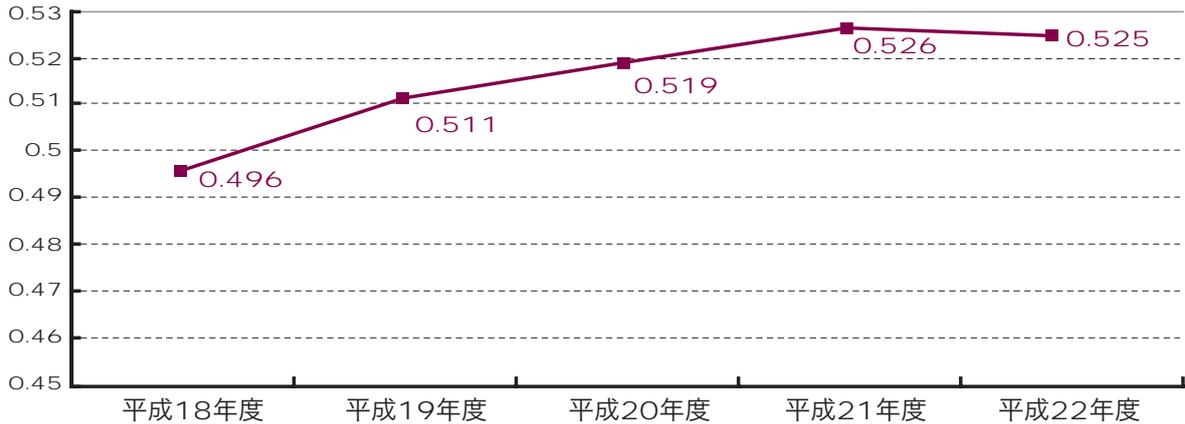
市の財政力

自治体の財政状況を表す指標を「財政力指数」といいます。

これは、市が標準的な行政事務の執行をする費用のうち、自主的に調達できる財源（市の税金や使用手数料）が52.5%であることを示す数字です。不足する分は、国、県に依存して調達しています。この指数が「1=100%」を超える市町村には国からの普通交付税が交付されません。また、指数が「1」に近い団体ほど行政に使えるお金に余裕があることになります。

【財政力指数の状況】

(↑良好)



【平成22年度実績】

豊見城市	0.525
市町村平均	0.339
市平均	0.506

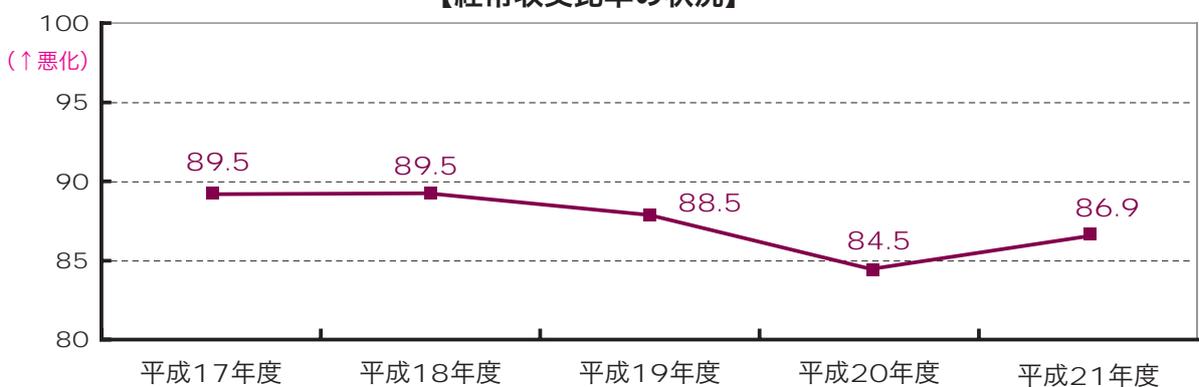
(県内41市町村中8位)

経常収支比率

毎年決まって出ていくお金（人件費、施設の維持費、借金返済）に毎年決まって入ってくるお金（地方税や地方交付税）が、どの程度充てられているのかを見る割合の指標です。

【経常収支比率の状況】

(%)



【平成21年度実績】

豊見城市	86.9
市町村平均	88.4
市平均	90.1

(県内41市町村中19位)

■ 実質公債費比率

平成18年4月1日より、財政状況が健全な地方公共団体は、地方債（借金）を発行する際に、総務大臣または都道府県知事の許可がなくとも地方公共団体の長が、あらかじめ議会に報告をすれば、地方債を発行できることとなりました。

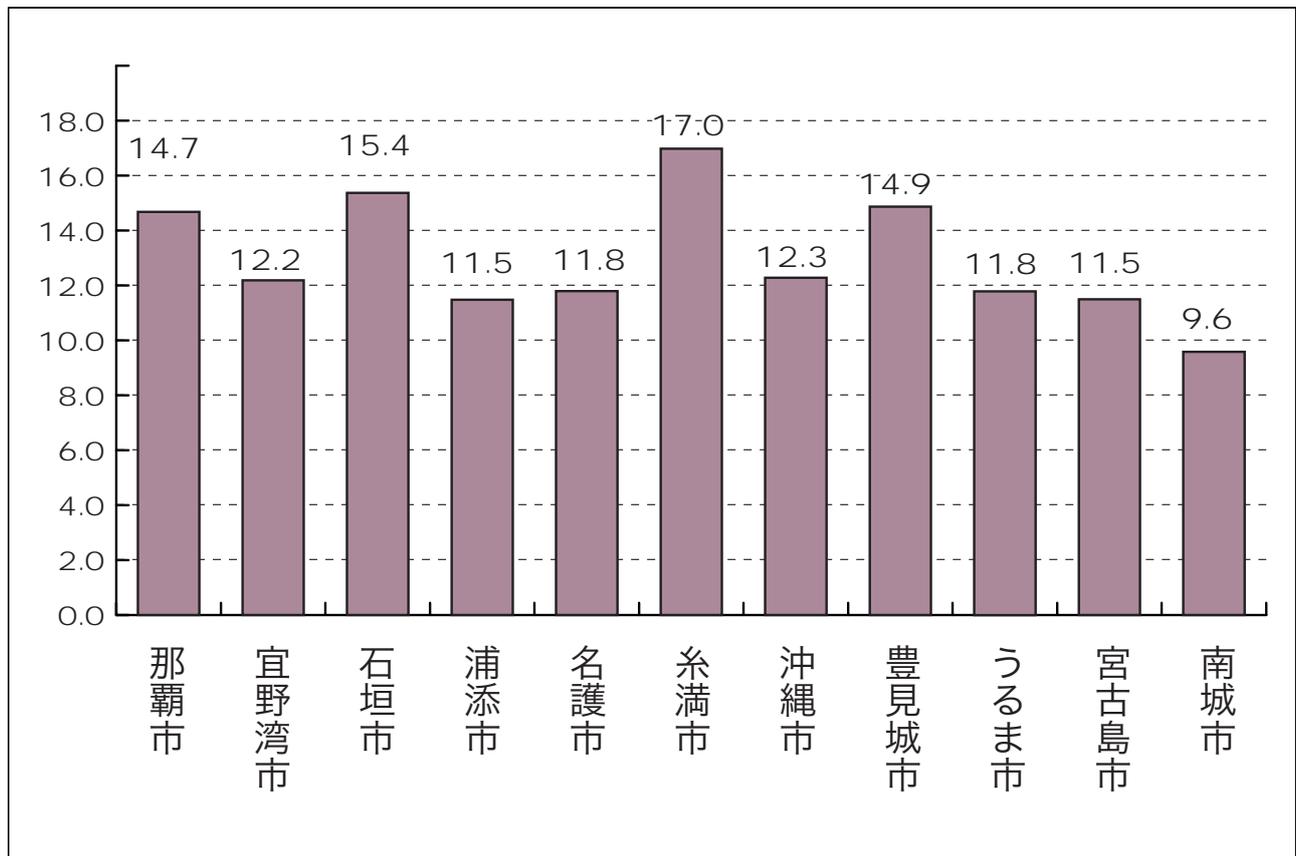
このため、市の収入（市税や地方交付税等）に対して、市の公債費（借金の返済）がどのくらいの比率になるのかを表して借金の制限を行うものが、実質公債費比率といいます。

国の基準では、「18%以上」になると借金をする際に引き続き県の許可が必要となり、「25%以上」になると単独事業の起債が認められなくなり、借金の制限団体となります。

※平成22年度の実質公債費比率（平成19年度～平成21年度の3カ年平均）とは、平成22年度の地方債の発行に都道府県知事の許可が必要となるか否かの基準。

【実質公債費比率（H19～H21平均）】

(%)



沖縄県市町村課「市町村行財政概況（第54集）」より抜粋

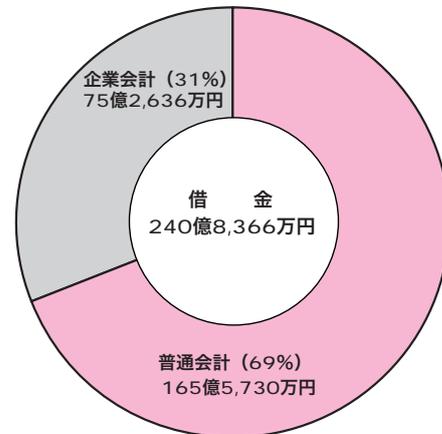
市債(市の借金)の動き

【平成21年度末の市債の動き】

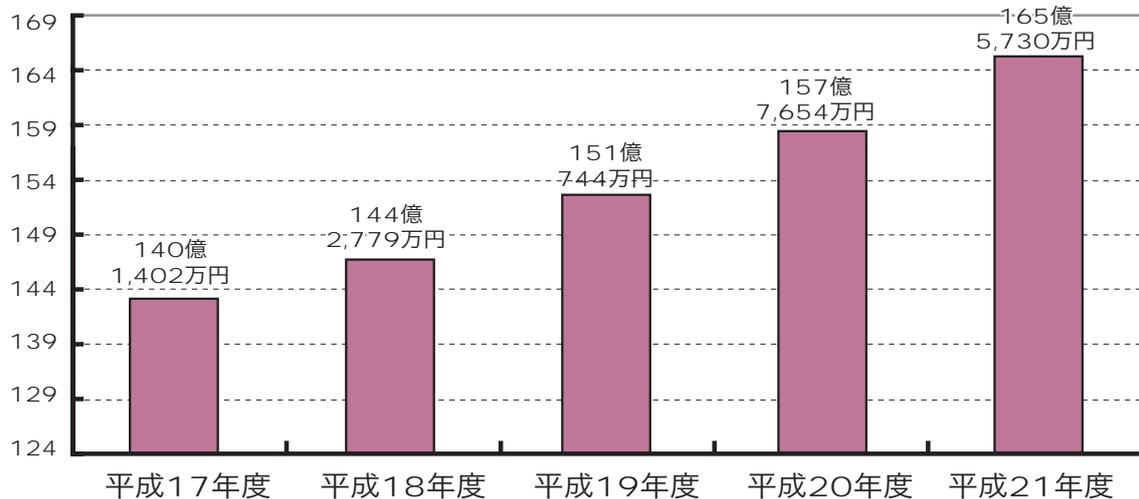
平成21年度末普通会計市債残高は、165億5,730万円になっています。

平成22年3月31日現在人口は、56,867人で、この金額で計算すると一人あたり29.1万円となっております。

【市債(市の借金)の動き】



(億円) 【普通会計の年度末市債(借金)残高の推移】



◆ 沖縄県内11市の地方債残高(平成21年度普通会計)

市名	地方債残高	人口 平成22年3月31日現在	人口一人当たりの市債残高
那覇市	1,269億9,396万円	315,452人	403千円
宜野湾市	269億601万円	92,062人	292千円
石垣市	206億6,669万円	48,089人	430千円
浦添市	346億7,609万円	110,894人	313千円
名護市	221億7,417万円	59,869人	370千円
糸満市	231億3,807万円	58,620人	395千円
沖縄市	371億218万円	134,555人	276千円
豊見城市	165億5,730万円	56,867人	291千円
うるま市	454億5,783万円	118,160人	385千円
宮古島市	338億9,224万円	54,809人	618千円
南城市	169億6,049万円	40,728人	416千円

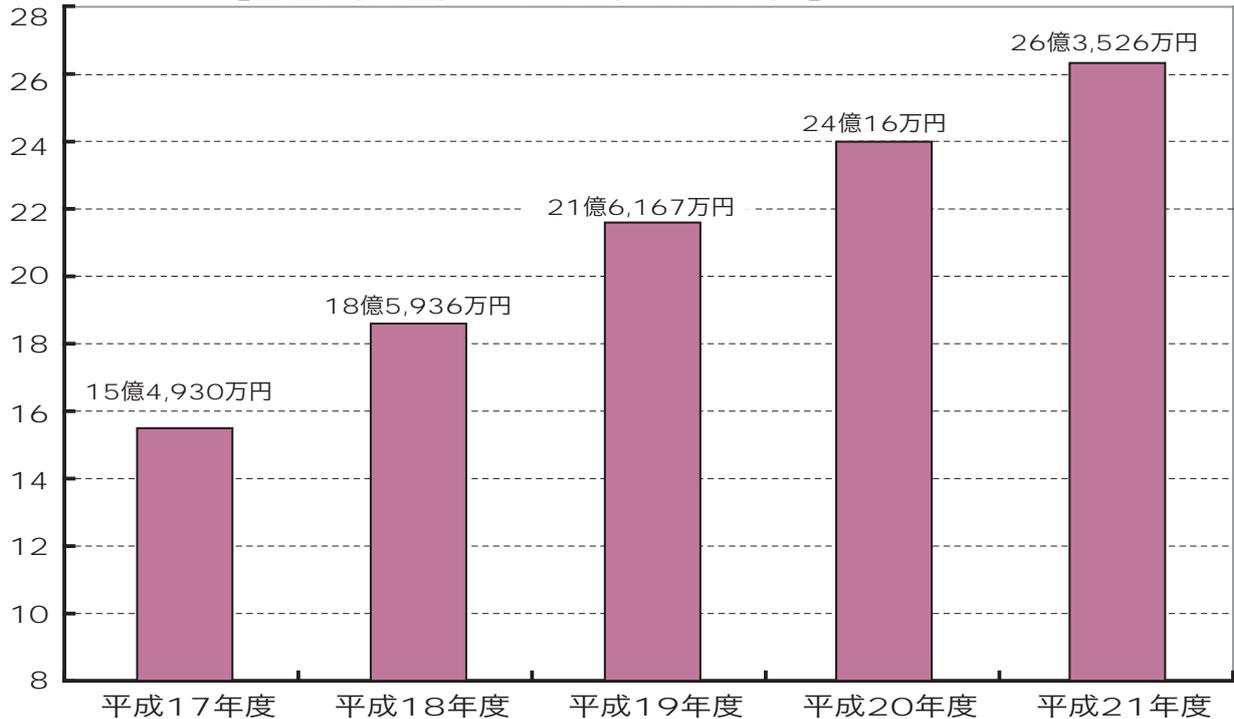
沖縄県市町村課『市町村行財政概況(第54集)』より抜粋

■基金（市の貯金）の内訳・動き

財政は、経済の不況等による大幅な税の減収や災害などの発生により思わぬ支出の増加を余儀なくされます。このような収入減や不測の支出増加に備えて、財源に余裕のある年度に積立を（貯金）します。

平成21年度末現在の基金の総額は、26億3,526万円となっています。
この金額を市民一人当たりになると約4.6万円となります。

（億円） 【基金（貯金）の状況（普通会計）】



市の基金（貯金）は、次の合計であり市の基金のことを「積立金」とも言います。

◆ 沖縄県内11市の基金残高（平成21年度普通会計）

市名	積立金合計	左の内訳		
		財政調整基金	減債基金	その他の特定目的基金
那覇市	142億6,762万円	31億787万円	23億8,141万円	87億7,833万円
宜野湾市	51億4,092万円	9億9,304万円	1億6,881万円	39億7,907万円
石垣市	21億960万円	12億224万円	4,060万円	8億6,675万円
浦添市	26億3,455万円	9億9,400万円	1億2,000万円	15億2,055万円
名護市	38億1,569万円	15億2,818万円	1億8,967万円	20億9,785万円
糸満市	27億9,102万円	2億5,668万円	3億72万円	22億3,361万円
沖縄市	67億4,183万円	32億3,000万円	1億7,300万円	33億3,883万円
豊見城市	26億3,526万円	7億3,184万円	4億4,433万円	14億5,909万円
うるま市	54億8,225万円	20億8,684万円	10億8,613万円	23億929万円
宮古島市	20億110万円	9億8,379万円	2,107万円	9億9,624万円
南城市	39億19万円	25億1,070万円	2億9,992万円	10億8,957万円

沖縄県市町村課『市町村行財政概況（第54集）』より抜粋

※おことわり 表示単位未満は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないことがあります。

補助金の一覧

市では、地域の活性化などのため、市内の各種団体に補助金を支出しています。

平成23年度の補助金の支出は、次のとおりです。

※ここでは、補助金の額を千円単位で表しています。

【市が単独で交付している補助金】

単位：千円

款	項	目	補助金名称	当初予算額			頁
				平成23年度	平成22年度	比較	
			議会議務局	2,880	2,660	220	
1	1	1	政務調査費補助金	2,880	2,660	220	13
			企画調整課	1,000	0	1,000	
2	1	6	世界のウチナーンチュ大会	1,000	-	1,000	17
			協働のまち推進課	23,075	21,765	1,310	
2	1	8	自治会長会視察研修補助金	255	243	12	
2	1	8	自治活動通常補助金	1,012	972	40	11
2	1	8	自治活動特別補助金	6,965	6,750	215	11
2	1	14	市交通安全推進協議会補助金	1,069	790	279	76
2	1	14	市交通安全母の会補助金	200	200	0	76
2	1	14	市内一周バス運営補助金	9,282	8,350	932	97
3	1	6	防犯灯設置費補助金	900	900	0	76
2	1	8	防犯灯維持管理費補助金	3,192	3,360	△168	76
3	1	8	更正保護女性会補助金	75	75	0	
3	1	8	女性団体連絡協議会補助金	125	125	0	
			社会福祉課	58,516	58,150	366	
3	1	1	社会福祉協議会補助金	50,341	50,341	0	57
3	1	1	民生児童委員連合会補助金	6,840	6,474	366	
3	1	1	遺族会補助金	157	157	0	
3	1	1	高齢者等の福祉向上推進事業補助金	1,178	1,178	0	58
			障がい・長寿課	1,659	1,659	0	
3	1	3	市身体障害者福祉協会補助金	392	392	0	
3	1	3	市手をつなぐ育成会補助金	324	324	0	
3	1	5	市老人クラブ連合会運営費補助金	943	943	0	58
			児童家庭課	12,431	16,824	△4,393	
3	2	1	市母子寡婦福祉会補助金	236	236	0	
3	2	2	クリーンアドベンチャー補助金	79	79	0	31
3	2	2	障害児保育事業補助金	10,000	10,000	0	32
3	2	2	法人立保育園主食費補助金	-	4,374	△4,374	
3	2	2	自治会幼児園保育士会補助金	46	42	4	
3	2	2	自治会幼児園人件費補助金	1,774	1,478	296	33
3	2	2	自治会幼児園遊具費補助金	296	246	50	33
3	2	2	認可外保育園保育士研修会補助金	-	369	△369	
			生活環境課	3,440	2,000	1,440	
4	2	2	生ごみ自己処理奨励金補助金	2,000	-	2,000	70
4	2	2	自治会清掃支援金補助金	1,440	2,000	△560	
			商工観光課	18,737	18,294	443	
5	2	1	高齢者就業機会確保事業補助金	8,800	9,500	△700	90
7	1	2	市商工会育成補助金	8,794	8,794	0	86
7	1	2	小口資金融資信用保証補助金	143	-	143	
4	1	6	住宅用太陽光発電システム導入補助金	1,000	-	1,000	74

【市が単独で交付している補助金】

単位：千円

款	項	目	補助金名称	当初予算額		比較	頁
				平成23年度	平成22年度		
農林水産課				4,521	3,732	789	
6	1	2	市農漁村生活研究会補助金	270	270	0	85
6	1	3	市さとうきび生産振興対策協議会補助金	868	-	868	83
6	1	3	市農業用水対策施設補助金	900	900	0	82
6	1	5	市野菜振興推進協議会補助金	90	90	0	83
6	1	5	市農業用廃プラスチック適正処理対策協議会補助金	100	100	0	81
6	1	5	市熱帯果樹奨励補助金	786	786	0	81
6	1	6	農業青年クラブ育成補助金	-	36	△36	
6	1	6	市認定農業者連絡協議会補助金	81	81	0	85
6	1	8	市畜産共進会実行委員会補助金	360	360	0	85
6	3	1	漁協与根支部育成補助金	693	693	0	85
6	3	1	漁協瀬長支部育成補助金	270	270	0	85
6	3	1	市青壮年部育成補助金	68	78	△10	85
6	3	1	糸満海友振興会補助金	35	68	△33	85
消防本部				551	551	0	
9	1	2	市防火委員会補助金	551	551	0	78
学校教育課				5,168	4,384	784	
10	2	2	選手派遣費(小学校)補助金	435	435	0	23
10	2	2	クラブ活動育成補助金	926	942	△16	
10	3	2	選手派遣費(中学校)補助金	2,982	2,182	800	23
10	3	2	部活動育成助成補助金	825	825	0	
生涯学習振興課				23,417	42,599	△19,182	
10	5	1	市子ども会補助金	629	629	0	41
10	5	1	市青年会補助金	471	471	0	41
10	5	1	市PTA連合会補助金	393	393	0	41
10	5	1	市婦人会補助金	713	713	0	41
10	5	1	市青少年市民会議補助金	700	629	71	41
10	5	1	子ども会宮崎県美郷町北郷地区受入事業補助金	352	142	210	16
10	5	1	ジュニアリーダー補助金	79	79	0	41
10	5	1	市少年平和大使補助金	310	628	△318	20
10	5	1	児童生徒派遣費補助金	200	200	0	
10	5	1	成人式実行委員会補助金	300	300	0	41
10	6	1	市体育協会補助金	15,611	15,611	0	56
10	6	1	市スポーツ少年団補助金	559	559	0	56
10	6	1	選手派遣費補助金	2,338	3,138	△800	
10	6	1	日米親善少年スポーツ交流大会補助金	-	426	△426	
10	6	1	姉妹都市スポーツ交流大会補助金	762	762	0	16
10	6	1	全国高等学校総合体育大会豊見城市実行委員会補助金	-	17,919	△17,919	
文化課				1,118	1,118	0	
10	5	4	市文化協会補助金	1,118	1,118	0	37
合計				156,513	173,736	△17,223	

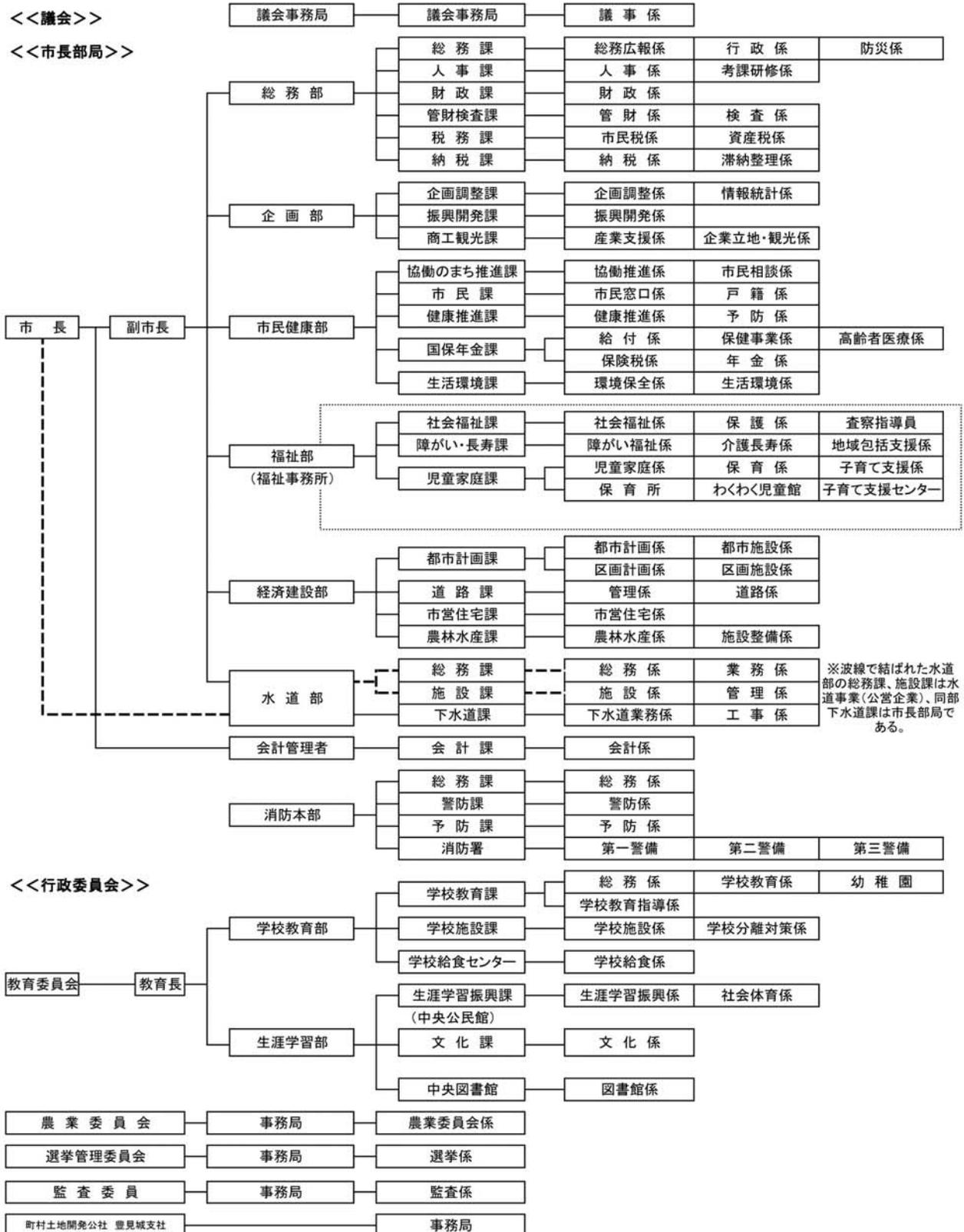
【国・県等の補助を受けて交付している補助金】

単位：千円

款	項	目	補助金名称	当初予算額					頁		
				補助区分				平成23年度		平成22年度	比較
				国	県	その他	市				
企画調整課								0	9,500	△ 9,500	
2	1	6	とみぐすく祭り補助金			定額	定額	-	9,500	△ 9,500	
協働のまち推進課								1,080	18,580	△ 17,500	
2	1	6	市民団体活動支援事業			定額		1,080	1,080	0	11
2	1	8	コミュニティセンター助成事業補助金			10/10		-	15,000	△ 15,000	
2	1	8	一般コミュニティ助成事業補助金			10/10		-	2,500	△ 2,500	
障がい・長寿課								6,841	1,302	5,539	
3	1	5	市老人クラブ活動費補助金		2/3		1/3	1,302	1,302	0	58
3	1	5	既存小規模福祉施設スプリンクラー等整備事業		10/10			5,539	-	5,539	61
児童家庭課								376,030	288,608	87,422	
3	2	1	放課後児童健全育成事業補助金(学童保育所補助金)		2/3		1/3	66,788	51,987	14,801	34
3	2	1	子どもにやさしい街づくり推進事業補助金		2/3		1/3	700	700	0	34
3	2	2	地域活動事業補助金	1/2			1/2	3,500	3,500	0	32
3	2	2	延長保育促進事業補助金	1/2			1/2	83,400	41,686	41,714	32
3	2	2	特定保育事業補助金	1/3	1/3		1/3	8,019	12,960	△ 4,941	32
3	2	2	保育所等整備事業補助金					209,943	174,255	35,688	30
3	2	4	地域子育て支援拠点事業補助金	1/2			1/2	3,200	3,200	0	35
3	2	3	地域組織活動育成費補助金		2/3		1/3	480	320	160	34
生活環境課								3,493	3,234	259	
4	1	4	合併処理浄化槽設置費補助金	1/2	1/4		1/4	2,438	1,988	450	68
4	1	4	テレビ受信障害防止補助金	95/10			05/10	634	763	△ 129	67
4	1	5	住宅騒音防止対策事業補助金	定額			定額	421	483	△ 62	68
農林水産課								3,234	3,642	△ 408	
6	1	2	農業共済事業普及推進補助金		1/2		1/2	2,058	2,616	△ 558	
6	1	6	農業災害対策特別資金利子補給金等補助事業		定額		定額	105	105	0	
6	1	6	農業経営基盤強化資金利子補給補助金		定額		定額	1,071	921	150	82
学校教育課								6,363	5,393	970	
10	1	4	学力向上対策委員会補助金			定額	定額	2,615	2,865	△ 250	26
10	1	4	私立幼稚園就園奨励補助金	1/4			3/4	3,748	2,528	1,220	22
生涯学習振興課								6,477	5,944	533	
10	5	1	生涯学習フェスティバル実行委員会補助金			定額		533	-	533	40
10	5	1	子ども会県外研修補助金			定額		1,048	1,048	0	16
10	5	1	全沖縄子どもエイサーまつり補助金			定額		2,325	2,325	0	37
10	5	1	青年エイサー指導派遣事業			定額		650	650	0	16
10	5	1	子どもエイサー指導派遣事業			定額		721	721	0	16
10	6	1	スポーツ少年団交流派遣費補助金			定額		1,200	1,200	0	16
合計								403,518	336,203	67,315	

豊見城市行政機構図

平成23年4月1日現在



資料編

テレフォンガイド

【行政】

市役所	字翁長854-1	(代)850-0024
市教育委員会(学校教育課)	字翁長854-1	850-0035
市立中央公民館	字平良467-1	850-3280
市立中央図書館	字伊良波392	856-6006
学校給食センター	字伊良波254	850-4585
農業委員会	字翁長854-1	850-5339
選挙管理委員会	〃	850-8859
議会事務局	〃	850-0025
わくわく児童館	字保栄茂1153-109	856-7124
真嘉部コミュニティーセンター	字根差部375-2	840-6828
市消防本部	字高安339-1	850-3105

【公立学校】

南部農林高等学校	字長堂182	850-6006
豊見城高等学校	字真玉橋217	850-5551
豊見城南高等学校	字翁長520	850-1950
豊見城中学校	字宜保218-1	850-0036
長嶺中学校	字饒波1068-2	850-1900
伊良波中学校	字伊良波273	850-2791
上田小学校	字宜保218-1	850-0037
長嶺小学校	字饒波1018	850-5907
座安小学校	字座安230-1	850-3627
豊見城小学校	字高嶺446-15	850-5377
伊良波小学校	字伊良波300	850-9213
とよみ小学校	字高安1132-2	850-8030
上田幼稚園	字宜保218-1	850-7876
長嶺幼稚園	字饒波1018	850-7877
座安幼稚園	字座安55-2	850-8293
豊見城幼稚園	字高嶺446-16	850-5623
伊良波幼稚園	字伊良波382	856-3697
とよみ幼稚園	字根差部579-1	856-8089

【市立保育所】

上田保育所	字上田545-3	850-5088
座安保育所	字座安239-5	850-4382

【法人認可保育園】

ゆたか保育園	字高嶺589	850-5992
つぼみ保育園	字嘉数469-5	850-3773
あゆみ保育園	字宜保253	850-3043
大地保育園	字豊見城29	856-0088
もみじ保育園	字平良188-23	850-7050
ドレミ保育園	字名嘉地333-2	856-1822
むつみ保育園	字上田449-5	850-1792
おなが保育園	字翁長647-6	850-1498
聖マルコ保育園	字根差部374-14	850-4299
へいわだい保育園	字宜保387-1	856-3588
大輝保育園	字根差部288-1	850-7445
とよみ保育園	字真玉橋238-1	850-1122
豊崎保育園	字豊崎1-389	856-6432
みそら保育園	字饒波1015-2	850-3900

【福祉関係】

市社会福祉協議会	字平良467-4	856-2782
ゆたか作業所	字嘉数480-6	851-1810
福祉作業所なごみの家	字嘉数480-1	850-5641

【医療関係(総合)】

豊見城中央病院	字上田25	850-3811
---------	-------	----------

【金融機関(郵便局・JA・銀行)】

豊見城郵便局	字上田531-1	850-4116
座安郵便局	字座安338-3	850-5157
豊見城団地内郵便局	字平良158-11	850-9715
真玉橋郵便局	字真玉橋278	850-1171
JAおきなわ豊見城支店	字上田559	850-0061
JAおきなわ豊見城市役所内支店	字翁長854	856-0090
JAおきなわ真玉橋支店	字真玉橋274-3	850-5531
琉球銀行豊見城支店	字上田552-1	856-0220
沖縄銀行豊見城支店	字上田540-1	850-0611
沖縄銀行とよみ出張所	字平良147-1	840-2601
沖縄海邦銀行豊見城支店	字宜保407-1	856-3191
沖縄海邦銀行真玉橋支店	字真玉橋147	856-1444

【警察】

豊見城警察署	字瀬長17-8	850-0110
上田交番	字宜保245	850-0045
豊見城駐在所(豊団地内)	字平良158-11	850-4056
座安駐在所	字座安337	850-3572

【特産品】

ウーヅ染め協同組合	字瀬長174	850-8454
忠孝酒造(株)	字名嘉地132	850-1257
(有)与根製塩所	字与根75-6	850-0164
(有)とみしろ製塩	字与根500-3	850-8860
(株)琉球漆器	字真玉橋149	850-7210

【その他】

市シルバー人材センター	字平良536	850-7716
NPO法人豊見城市体育協会	字平良536	850-3279
市商工会	字高安358-2	850-2060
旧海軍司令部壕	字豊見城236	850-4055
糸豊環境美化センター	糸満市字束里74-1	997-3078
岡波・苑し尿処理施設	糸満市西崎町4丁目1	994-1847

私たちの生活と“よさん”

平成23年6月発行

発行 豊見城市
〒901-0292 豊見城市字翁長854番地1
<http://www.city.tomigusuku.okinawa.jp>

編集 総務部 財政課
TEL 098(850)0269
FAX 098(850)5343

印刷 第一印刷株式会社
〒901-0202 豊見城市字嘉数502-3
TEL 098(850)5858(代)
FAX 098(850)5829
<http://www.diis.co.jp>